

2026年6月5日

国際ロータリー第 2780 地区
会長エレクト
奉仕事業関連委員長 各位

国際ロータリー第2780地区
ガバナーエレクト 中込仁志
次年度奉仕事業推進委員会委員長 新井智代

次年度奉仕事業アンケートのお願い

拝啓 入梅の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
会長エレクト並びに奉仕事業委員長におかれましては、いよいよ迎える次年度に向かって奉仕活動の御計画・準備に余念がないことと存じ上げます。
さて、次年度は各クラブで行われております事業を「見える化」し地区内で共有することで、互いの奉仕活動の活性化につなげ、よりインパクトのある奉仕が行われるしくみを模索して参りたいと思います。

つきましては、次年度、御クラブで行われる予定の奉仕事業をご報告いただきたくアンケートへの回答をお願い申し上げます。

敬具

記

1. アンケート提出のお願い

2. 要領

- ① 各クラブで2026～27 年度で実施予定の奉仕活動の内容をご記入ください。
- ② アンケート(エクセル)は1奉仕事業 1 シートの記入としてください。多数の奉仕事業を予定されている場合は数シートに分けてご記入ください。
- ③ メール添付にて ガバナー事務所 g-office@rid2780.gr.jp までお送りください。
- ④ 提出期限は 7 月 15 日 (水)とさせていただきます。

ご協力の程何卒よろしくお願い申し上げます。

以上



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

地区補助金

『2026～27年度 地区補助金プロジェクト一覧』

No.	地区/クラブ名	補助金 \$	実施地	プロジェクトの概要
1	海老名RC	\$6,419	ラオス国 ビエンチャン県 公立小中学校	ラオス・ビエンチャン市内の公立小中学校では、安全な飲料水の確保が困難であり、水borne疾患による健康被害や学習機会の損失が課題となっている。本プロジェクトは、現地ビエンチャンRCと連携し、学校規模に応じた浄水装置を設置することで、安全な飲料水への恒常的なアクセスを実現するものである。併せて、衛生指導や給食管理の体制の構築を行い、児童・生徒の健康増進と教育環境の改善、さらには家庭や地域全体への波及効果を目指す。
2	藤沢RC・ 藤沢東RC 共同申請	\$10,912	湘南学園 インター アクトクラブ 北海道交流	湘南学園インターアクトクラブの生徒が北海道を訪問し、帯広大谷高校インターアクトクラブ等と交流する3日間の事業である。異なる地域での共同活動を通じて、多様な価値観に触れながら社会性・協調性・行動力を育成し、インターアクト活動の活性化と次世代リーダーの育成を目的とする。ロータリアンは自費で現地に同行し、インターアクトの活動支援や安全管理を行う。また、現地ロータリークラブと交流を深め、青少年育成と国際理解の促進に寄与する。
3	小田原城北RC	\$3,088	小田原市	小田原と磐石の小学生を対象に、ラグビーを通じて交流を深めることである。磐石の児童を小田原に招き、親善試合や観戦、交流行事を通じて相互理解と友情を深める。スポーツを媒介に青少年の健全育成を図るとともに、地域間交流の促進と復興への理解醸成を目的とする。
4	相模原おださがRC	\$1,030	相模原市	おださがロータリークラブは、南区長杯（少年野球・28チーム）への応援、6年生のためのネクスト杯（16チーム）への応援、そして開催国となったサッカー大会「おださがロータリー杯」（6チーム）の主催を通じて、地域の子どものためのスポーツ活動を継続的に支援します。開会式・表彰式等への参加や大会運営補助、大会の様子への広告掲載、SNS発信などを行い、おださがロータリークラブ活動エリアでの青少年の健全育成と地域活性化に取り組めます。
5	三浦RC	\$2,591	三浦市	三浦市内の畑を活用し、児童や福祉団体を対象にサツマイモ等の栽培・収穫体験を提供する事業である。収穫体験を通じて食育や交流を促進するとともに、収穫物の提供により地域福祉への支援を行う。あわせて農作業体験を通じて学びと地域とのつながりを深めることを目的とする。
6	かながわDEIRRC	\$3,226	真鶴町	神奈川県真鶴町において地域の価値観や文化を反映した新たな「かるた」を制作する事業である。町民や関係者が読み札を考案し、イラスト制作・編集を経て完成させ、かるた大会を通じて披露する。子どもたちが遊びながら地域の魅力や暮らしの知恵を学び、郷土への理解と愛着を深めるとともに、多世代交流を促進し、地域の持続的な発展につなげることを目的とする。
7	厚木中RC	\$2,742	厚木市	神奈川県厚木市王子高校商業科の生徒を対象に、地域企業と連携したフィールドワーク（就労体験）を実施し、実践的なキャリア教育を推進する事業である。ロータリアン企業が受け入れ先となり、生徒は企業活動の体験や課題研究を行い、その成果を小冊子として制作・発表する。発表会はインターアクト部員が主体的に運営し、青少年育成と地域連携の強化、社会貢献意識の醸成を図る。
8	平塚RC	\$2,645	平塚市	平塚市在住の外国人市民を対象に、防災意識の向上と地域とのつながり強化を目的として実施する防災セミナーである。神奈川県総合防災センターにて地震や風水害の体験を行い、その後、防災グッズの配布と使用方法の講習を実施する。また、多言語対応の防災マニュアルやポータルサイトを整備し、言語や文化の違いによる情報格差を解消することで、災害時に一人取り残されない地域づくりを目指す。
9	藤沢北西RC	\$4,839	カンボジア	カンボジアの非都市部における教育格差の解消を目的に、現地学校へパソコンを提供しICT教育の機会を創出する事業である。都市部と比べ教育環境が整っていない地域に対し、機器の導入に加え、クラブ会員が現地を訪問して設置支援や操作指導を行う。これにより生徒のICTスキル向上と将来の就労機会の拡大を図るとともに、持続的な教育環境の整備と地域発展への貢献を目指す。
10	大磯RC	\$2,575	大磯町	大磯町内の公共空間における落書き問題の解消を目的に、子どもたちの作品による壁画制作を行う環境美化・防犯啓発事業である。町内の小中学生や未就学児を対象に公募し、海岸や通学路などの様子を彩ることで、地域への愛着や公共意識を育む。
11	横須賀南西RC	\$1,516	横須賀市	視覚障がい者への理解促進と盲導犬育成支援を目的とした啓発活動である。盲導犬の不足という社会課題を背景に、講師による講話や体験プログラム、ディスカッションを通じて、学生や地域住民が視覚障がい者の生活や盲導犬の役割を学ぶ機会を提供する。実際の歩行体験や事例紹介により理解を深め、日常生活での支援意識の向上と、盲導犬支援の輪を広げることを目指す。
12	平塚北RC	\$2,194	平塚市	歩行が健康や副産物に与える効果に着目し、地域住民の健康増進を目的として実施するセミナーである。専門講師による講義で歩行の科学的意義や正しい知識を学ぶとともに、実践的なウォーキング指導を通じて正しい歩き方を体得する機会を提供する。幅広い年代の参加を促し、日常生活における歩行習慣の改善と健康意識の向上を図り、高齢化社会における医療費抑制や生活の質向上に寄与することを目指す。
13	相模原ニューシティRC	\$3,226	相模原市	小学生から高校生を対象にした3x3バスケットボール大会を開催し、スポーツを通じて青少年の健全育成と地域交流の促進を目的とする事業である。プロチームによるエキシビションマッチやバスケットボール教室も実施し、参加者がトビレベルのプレーを身近で体感しながら夢や目標を持つ機会を提供する。地域住民も楽しめるイベントとして開催し、地域への愛着やシビックプライドの醸成を図る。
14	相模原西RC	\$6,452	石川県 輪島市	能登半島沖地震で被災した白米千枚田の営農再建を支援する復興事業である。色彩豊かな風景を導入することで、収穫から選別までの工程を地域内で完結させ、作業効率の向上と品質の安定化を図り、持続可能な農業基盤の確立を目指す。また、地元小学生とともに収穫体験を実施し、農業復興や農業の重要性を学ぶ機会を提供することで、地域への愛着と次世代育成にも寄与する。
15	茅ヶ崎南RC	\$2,426	茅ヶ崎市	茅ヶ崎市内の親子を対象に、防災体験を通じて災害への備えを実践的に学ぶ参加型プログラムである。神奈川県総合防災センターにて地震や煙避難、消火体験などを行い、災害の恐怖を体験することで、防災を「自分事」として捉える意識を醸成する。さらに体験後には家族での話し合いを促し、家具固定や備蓄確認など具体的な行動につなげることで、地域全体の防災力向上と命を守る行動力の育成を目指す。
16	二宮RC	\$3,129	カンボジア	カンボジアの教育環境が十分でない地域の児童を対象に、日本語や日本文化に触れる機会を提供する教育支援事業である。現地小学校や寺子屋において、日本語のあいさつや音読を題材とした紙芝居形式の授業を実施し、学習意欲の向上と教育機会の充実を図る。あわせて日本への親近感を育み、将来的な交流の基盤づくりと親睦意識の醸成、継続的な教育支援の確立を目指す。
17	足柄RC	\$3,226	南足柄市	南足柄市利川上流の水源地域において、灌漑地の整備と拡大を行う環境保全および青少年育成事業である。これまでの植樹活動に加え、新たな植樹地の確保と土壌改良、鹿害対策を施すことで苗木の成長を促進し、水源保全機能の強化を図る。あわせて地元中学生とともに観察活動を行い、自然資源の重要性を体験的に学ぶ機会を提供することで、地域環境への理解と次世代育成に寄与する。
18	相模原中RC	\$1,570	相模原市	小学校低学年児童を対象とした少年野球教室を開催し、青少年の健全育成と地域交流の促進を目的とする事業である。大学野球部の選手を講師として招き、実技指導を通じて技術向上とスポーツの楽しさを体験する機会を提供する。また、異なるチームの児童同士の交流を促進し、協調性や礼節を育む場とする。地域団体と連携し継続的に実施することで、地域に根差した青少年育成とスポーツ振興に寄与する。
19	相模原東RC	\$1,215	相模原市	シングルマザーやワンオペ育児中の母親を対象に、チャレンジ型マルシェを通じて自立支援を行う地域イベントである。出店機会の提供や職業・スキル支援、専門家や企業との交流の場を創出し、参加者の自己肯定感向上と経済的・精神的自立への第一歩を後押しする。また、子育てや働き方に関するトークイベントも実施し、孤立の解消と継続的な支援モデルの構築を目指す。
20	2780地区	\$24,000	地区補助金奨学金	
22	2780地区	\$20,501	臨時費	
23	2780地区	\$500	管理運営費（振込手数料）	
	合計金額	\$110,022		

締切2026.7月15日(水)

「2026-27年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート」

※クラブ名をクリックすると各クラブのシート事業①に移動します。

メモ	提出	事業数		
6月8日	○	5	1_1	横須賀
7月14日	○	1	1_2	横須賀北
7月14日	○	4	1_3	三浦
6月16日	○	3	1_4	横須賀西
7月11日	○	1	1_5	横須賀南西
7月15日	○	1	1_6	横須賀RAC
7月15日	○	4	2_1	鎌倉
7月14日	○	2	2_2	逗子
8月4日	○	1	2_3	鎌倉大船
7月15日	○	2	2_4	葉山
7月13日	○	3	2_5	鎌倉中央
7/30, 8/6	○	2	2_6	鎌倉RAC
7月15日	○	5	3_1	藤沢
7月14日	○	2	3_2	藤沢西
7月15日	○	3	3_3	藤沢東
7月3日	○	2	3_4	藤沢北西
7月14日	○	3	3_5	藤沢南／藤沢南ディスカバー ロータリー衛生クラブ
7月3日	○	3	3_6	ふじさわ湘南
6月24日	○	4	3_7	かながわ湘南
7月21日	○	1	3_8	イ／ハ`-ジョンゲートウェイ湘南
7月21日	○	2	3_9	かながわDEI
7月6日	○	5	4_1	茅ヶ崎
7月14日	○	3	4_2	寒川
6月16日	○	3	4_3	綾瀬
6月30日	○	1	4_4	茅ヶ崎湘南
7月15日	○	1	4_5	茅ヶ崎中央
7月2日	○	2	4_6	綾瀬春日
7月15日	○	1	5_1	相模原
6月23日	○	1	5_2	相模原グリーン
7月15日	○	3	5_3	津久井中央
7月17日	○	2	5_4	相模原橋本
7月15日	○	4	5_5	相模原ニューシティ
7月14日	○	1	5_6	相模原おださが
8月5日	○	3	5_7	相模原RAC

34 84
提出クラブ数 事業数

未提出 0

提出数 69 クラブ
事業数 177 事業
(未提出) 1

メモ	提出	事業数		
7月15日	○	3	6_1	厚木
6月26日	○	3	6_2	大和
7月15日	○	5	6_3	座間
7月14日	○	3	6_4	大和中
7月15日	○	1	6_5	厚木中
7月11日	○	3	6_6	大和田園
6月8日	○	3	6_7	海老名
7月16日	○	5	6_8	海老名樺
7月14日	○	8	6_9	厚木県央
7月14日	○	5	6_10	本厚木
			6_11	厚木中RAC
7月16日	○	1	7_1	秦野
7月8日	○	1	7_2	伊勢原
7月14日	○	1	7_3	秦野中
7月16日	○	3	7_4	伊勢原中央
7月14日	○	4	7_5	秦野名水
6月25日	○	3	7_6	伊勢原平成
7月16日	○	3	8_1	平塚
7月28日	○	1	8_2	大磯
7月17日	○	2	8_3	平塚北
7月1日	○	1	8_4	二宮
7月13日	○	2	8_5	平塚西
7月15日	○	3	8_6	平塚湘南
7月7日	○	4	9_1	小田原
7月15日	○	1	9_2	湯河原
7月11日	○	3	9_3	箱根
7月15日	○	2	9_4	小田原北
6月11日	○	2	9_5	小田原城北
7月15日	○	1	9_6	小田原中
7月15日	○	3	9_7	足柄
—	終結	—	9_8	小田原城北RAC
7月13日	○	5	10_1	相模原南
7月14日	○	3	10_2	相模原中
7月14日	○	1	10_3	相模原西
7月15日	○	2	10_4	相模原東
7月14日	○	1	10_5	相模原柴胡
7月14日	○	1	10_6	相模原かめりあ

35 93
提出クラブ数 事業数

未提出 1

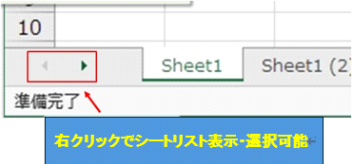
RC	66
衛生クラブ	1 藤沢南RCに含む
RAC	4 70

※上記「クラブ回答一覧表」のクラブ名をクリックすると各クラブの事業①に移動します。

※各シート上下に「クラブ回答一覧表に戻る」を設置

クラブ回答一覧表に戻る

※右クリックでシートを選択しての移動も可能 ↓



右クリックでシートリスト表示・選択可能

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月8日

1 G 横須賀

RC 記入者名

渡邊磨

事業名称	10000mプロムナードクリーン作戦									
実施予定日	2027年3月									
実施場所	横須賀市 ヴェルニー公園 - 海の公園他									
事業概要	10,000メートルプロムナードクリーン作戦」と称し、ウォーキングを楽しみながら、ロータリアンとともに地域の青少年や教職員の方々が、市内5カ所から海辺つり公園までの総距離10000mの清掃ボランティア活動。 今年度で第19回目を迎える活動になりますが、より多くの地域の方々と協力して行います。近年では神奈川歯科大学・5つの高等学校（緑ヶ丘高校、湘南学院、横須賀学院、三浦学苑、横須賀高校）・ボーイスカウト・米海軍ボーイスカウトにご参加いただき、総勢500名を超えるイベントになっています。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境		○			
事業費用	クラブ資金 ¥400,000		補助金		合計		¥400,000			
協力団体										
求められているニーズ	「環境保全」「地域との協働」									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	100	人	その他						
	②プロジェクトの対象者	500	人							
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	環境を守る行動が日常化し、地域への愛着が深まり、ロータリーと地域が自然につながる状態をつくること									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	横須賀の海と街を守る行動が世代を超えて受け継がれ、地域とロータリーが互いに信頼し合いながら未来を創る社会を実現すること									
実施に向けての課題	参加者の安全と参加率を確保しつつ、地域連携と広報を強化し、活動の価値を“見える化”して次世代へ継承する仕組みづくりが課題									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月8日

1 G 横須賀

RC 記入者名

渡邊磨

事業名称	ライラガリ・エコビレッジ・プロジェクト																															
実施予定日	未定																															
実施場所	ネパール チトワン地区 ライラガリ村																															
事業概要	貧困にあるネパール農村部（先住民タル族120世帯）において、女性のエンパワメントと持続可能な生計向上を実現する「エコビレッジ」モデルを構築することへの支援。具体的な活動内容ですが、コンセプトは・環境に優しい観光地になります。プロジェクトは大きく分けて5つの活動から構成されている。①ホームステイ・エコツーリズム（伝統的なタル住宅での宿泊、伝統舞踊、食文化、農作業など先住民の文化体験や村のツアーなど）②農業（有機野菜栽培）③魚の養殖（養魚池用の太陽熱温水ポンプを使って、水の浄化・配水システムを運用）④アヒル飼育・養鶏⑤先住民の手工芸品のプロモーション（フェアトレード市場を通じた手工芸品の販売促進）といずれも環境に配慮した、持続可能な取り組みとなっております。																															
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕				国際奉仕		○		青少年奉仕																			
重点分野	平和構築と紛争予防								疾病予防と治療								水と衛生								母子と健康							
	基本的教育と識字率向上								地域社会の経済発展				○				環境				○											
事業費用	クラブ資金				¥800,000				補助金				¥4,000,000				合計				¥4,800,000											
協力団体	チトワンRC																															
求められているニーズ	「収入がある生活」へ。そのために、女性が主役となり、文化と自然を活かした持続可能な地域経済をつくりたい。																															
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者				20		人		その他																							
	②プロジェクトの対象者				120		人																									
	③																															
目標としている成果（対象者の態度や行動の容）	経済的な自立だけでなく、文化や環境の保護も視野に入れた多角的な目標を掲げている。態度の変化は「外部支援がないと発展できない」という依存意識から、“自分たちで収入を生み出す”という自立志向へ。多角的な生計手段（農業＋観光＋工芸）への理解が深まること。行動の変化は、小規模ビジネスの立ち上げが増える。観光収入が地域内で循環する仕組みが動き出す。コミュニティ組織が定期的に会議を行い、計画を更新すること。																															
目標としているインパクト（活動から生じる長期的で好ましい変化）	女性が主役となり、文化と自然を活かしながら、地域が自立して未来を切りひらく“持続可能なエコビレッジ”が実現すること。																															
実施に向けての課題	チトワンRCとの調整や資金調達などの課題もあるが、文化・市場・組織・インフラの4つの壁を越えながら、現地が自立して運営できる仕組みをつくるのが最大の課題																															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													●	はい																		
														いいえ																		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月8日

1 G 横須賀

RC 記入者名

渡邊磨

事業名称	ポリオ根絶募金活動											
実施予定日	2026年11月											
実施場所	横須賀市中心市街地											
事業概要	ポリオを根絶するための募金活動を行い、国際ロータリー基金に貢献すると共に、募金活動を通じて横須賀ロータリークラブの親睦を深め、会員の結束を高めることを目的とする。国際都市・ヨコスカの魅力を活かし、街全体が盛り上がる「ジャズイベント」の開催日に合わせて活動を実施して、心地よいジャズ演奏を聴きながら、参加者同士が自然とフレンドリーになれるこの特別な日に、多くの市民の皆さまからポリオ根絶へのご支援を募る。さらに、三浦学苑インターアクトクラブ、横須賀ローターアクトクラブ、神奈川歯科大学とも連携し、若い世代や地域の多様な人々と協働することで、より多くの方々に活動を広く知っていただく機会とする。これにより、ロータリークラブの公共イメージ向上と地域とのつながりの強化を図る。											
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕		
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			○	水と衛生		母子と健康		
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展				環境				
事業費用	クラブ資金			補助金			合計 ¥0					
協力団体	神奈川歯科大学			三浦学苑インターアクトクラブ			横須賀ローターアクトクラブ					
求められているニーズ	ポリオ最後の2カ国（アフガニスタン・パキスタン）での根絶支援の継続											
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者		100	人	その他							
	②プロジェクトの対象者		50	人								
	③											
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	より多くの支援を募ることと市民・若者・会員が、国際課題を自分ごととして捉え、横須賀から世界に貢献する行動が自然に生まれる状態をつくること											
目標としているインパクト（活動から生じる長期的で好ましい変化）	横須賀から世界の子どもたちを守る国際貢献が継続し、市民・若者・ロータリアンが協働する文化が根づくことで、地域と世界の未来をより良くする長期的な社会的変化を生み出すこと。											
実施に向けての課題	より多くの方にこの活動を知ってもらうために、募金活動を行う場所や大きなパネルを製作するなどの工夫をして、より分かりやすく支援を訴えること。											
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											●	はい
												いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月8日

1 G 横須賀

RC 記入者名

渡邊磨

事業名称	横須賀学院中学校 職場体験学習 キャリア支援教育															
実施予定日	2027年1月															
実施場所	横須賀RC会員事業所															
事業概要	横須賀学院中学校2年生を対象に、会員事業において職場体験学習（キャリア支援）を行う。地域の大人と出会い、働く意味を知り、自分の未来を考えるための“人生の入口”となる教育活動。															
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕			○			
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生				母子と健康			
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境							
事業費用	クラブ資金				補助金				合計				¥0			
協力団体																
求められているニーズ	職場体験学習に求められるニーズは、地域の大人と生徒がつながり、働く意味を学び、未来を考える力を育てることで、未来を支える人材を育てること。															
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			30	人	その他										
	②プロジェクトの対象者			60	人											
	③															
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	働く意味を理解し、自分の未来を考える力を育て、主体的に行動しようとする中学生を支援すること。															
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	職場体験学習を通じて、若い世代が自分の未来を主体的に描き、地域に愛着を持ち、社会に参加する力を育てることで、未来を支える人材と地域文化が長期的に育まれる。															
実施に向けての課題	職場体験学習の課題は、受け入れ先の確保・安全管理・生徒の準備・情報共有・地域協働の不足などがあり、これらを解決することで教育効果が最大化される。															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい			
													いいえ			

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月8日

1 G 横須賀

RC 記入者名

渡邊磨

事業名称	障がい者支援事業者への販売支援										
実施予定日	2026/7/3 ~										
実施場所	横須賀市商工会議所 例会場										
事業概要	横須賀三浦地域の障がい者支援事業所（以下：作業所）の皆様が製作する商品を、横須賀ロータリークラブ例会前（月1回程度）に販売する機会を設ける。本事業で連携する作業所は、神奈川県障がい者地域作業所連絡協議会に所属する小規模障害福祉サービス事業所で、地域福祉の推進を目的に互いに連携しながら活動している。お菓子・食品・雑貨など、心のこもった商品を会員の皆様にご購入いただくことで、作業所の収益支援と地域との交流促進につながっている。これまで4年間で計46回の販売実績があり、今年度も引き続きクラブとして支援を続けていく。										
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕	
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境			○	
事業費用	クラブ資金 ¥0			補助金			合計			¥0	
協力団体											
求められているニーズ	「作業所の安定した販路確保と地域交流の場づくり」という社会的ニーズに対し、横須賀ロータリークラブが“継続的な販売支援”という形で応えている事業。										
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者		20	人	その他						
	②プロジェクトの対象者		50	人							
	③										
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	本事業を通じて、作業所および利用者が自らの製品や活動に対する自信を深め、社会参加への意欲を高めることを目指します。また、会員においては障がい者福祉への理解と継続的な購入支援という行動が自然に根づくことを期待しています。										
目標としているインパクト（活動から生じる長期的で好ましい変化）	本事業を継続することで、地域の障がい者支援事業所が安定した販路を確保し、事業運営の持続性が高まるとともに、利用者が社会参加への自信と誇りを育む長期的な変化を目指します。また、会員と地域社会においては、障がい者福祉への理解と共生意識が定着し、地域全体で支え合う文化が根づくことで、誰もが安心して暮らせる包摂的な地域社会の実現につながることを期待します。										
実施に向けての課題	参加者確保や安全管理、作業所との調整負担、広報体制の弱さが課題。継続的な連携と運営体制の明確化が求められる。										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										●	はい
											いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

1 G 横須賀北

RC 記入者名 竹永 薫

事業名称	横須賀「未来の夢」プロジェクト 野球教室										
実施予定日	2026年11月										
実施場所	横須賀スタジアム または 追浜中学校グラウンド										
事業概要	プロ野球独立リーグ「神奈川フューチャードリームス」から選手を派遣してもらい、地元追浜中学校の野球部・ソフトボール部生徒達と野球教室を開催。										
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕	○
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境				
事業費用	クラブ資金 ¥100,000			補助金 ¥0			合計 ¥100,000				
協力団体	株式会社神奈川県民球団										
求められているニーズ											
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			40	人						
	③地域の大人			20	人						
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	子供たちが「プロ野球球団」を身近に感じ、恵まれた環境にあることを認識。										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	ャードリームスを観戦することにより、野球を通じて夢を持ち未来を切り拓いていく子供										
実施に向けての課題	対象の人数が少ないこと										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										●	はい
											いいえ

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月8日

第 1 G 三浦 RC 記入者名 松原 弘和

事業名称	社会奉仕事業 農作物(サツマイモ)作付、収穫体験、および作物提供									
実施予定日	2026年11月12日(木)									
実施場所	ロータリー園場									
事業概要	三浦市内、および横須賀市近隣養護学校、公立学校養護クラス、社会福祉協議会関連福祉団体に対し、三浦 RC が畑を借り受け、サツマイモを植え育てたものを、学生には収穫体験学習、福祉団体には収穫体験及び支援をいただいたうえで、収穫物の提供を行っている。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥110,000		補助金 ¥401,680		合計 ¥511,680					
協力団体	武山養護学校		市内養護学級クラス		社会福祉協議会慣例福祉団体					
求められているニーズ	作物収穫体験の提供、食物提供という奉仕活動（学生家庭、福祉団体、収穫量が多い場合、篠給食センターへの提供）									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		30	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		300	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	野菜を収穫する喜びを感じてほしい。 持ち帰って更に家族で楽しんで食してほしい。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	たくさんの参加者が、笑顔でさつまいもを掘り上げてもらいたい。大きな声、かわいい声を出して喜んでもらいたい。用語クラス関係者からは、近年のコロナ禍において体験学習の開催が難しい為、三浦市の地場産業に親しむ機会とする。									
実施に向けての課題	その年の気候によって野菜の成長は変化するので、収穫日に合わせるのは難しい。 実施時期が、インフルエンザが流行る時期であるため、当日参加者数が不安定									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月8日

第1 G 三浦

RC 記入者名 松原 弘和

事業名称	社会奉仕事業 三浦海岸ビーチクリーン												
実施予定日	令和9年3月7日(日)												
実施場所	三浦海岸ビーチクリーン												
事業概要	市内の施設・小中学校に呼びかけ、地域のシンボルである海岸・砂浜の清掃活動をする。												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康			
	基本的教育と識字率向上			○	地域社会の経済発展			環境					
事業費用	クラブ資金 ¥500,000			補助金			合計			¥500,000			
協力団体													
求められているニーズ	小学生くらいの子を持つ親としては、清掃活動を通して様々なことを学んでほしいと聞いています。☑												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			30	人	その他							
	②プロジェクトの対象者			100	人								
	③												
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	海岸清掃を通して地域のコミュニケーションの活性を図り、ボランティアの精神を育む。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	キレイな海岸のイメージを今後も保ち、美しいシンボルとして持ち続けてもらう。												
実施に向けての課題	同じ事業を続けるにあたり、毎年同様が良いのか、飽きさせないよう変化が良いのか分からない。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										●	はい		
											いいえ		

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月2日

第1 G 三浦

RC 記入者名

鈴木 康仁

事業名称	職業奉仕									
実施予定日	令和9年2月4日(木)									
実施場所	横須賀市久里浜									
事業概要	親の世代から釣具の製造、販売。2代目山下社長。 三崎で約30年営業し、移転後は約15年間会長を務められ2年前に退職。 釣具の製造、販売で日本全国の支店を開所し、世界を歩き回り支店を開設。 通称、世界のヤマシタと呼ばれた！！									
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		☐	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥20,000		補助金		合 計		¥20,000			
協力団体	(株) ヤマリア									
求められているニーズ	釣具の製造、販売の工場。大人気のルアーの製造に係る。アルミ製の機械類の設計施工の同社。社員が作り上げ電気的設計迄を仕上げた活気的な製造工場を見学。24時間体制での製作能力を見学させて頂き、幅広い製造能力と社員の皆さんの活力を見させていただきます。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		30	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	三浦市内で工場を持ち、市内のトップ企業として活躍中。従業員が減少し、お子さんのいる女性従業員に託児所をつくり募集を掛けたが、現在の土地を買収し久里浜に移転。2階建ての工場を新築し2年前には同じ敷地内に5階建ての工場を新築。現在では50億を売上ている。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	移転時には経営者山下会長でしたが、社内の売上、製造等のすべてが30年前からコンピューター管理で会長を始め事務職員のパソコン使用が素晴らしい会社組織を維持しています。隣の久里浜へ移転後の成長ぶり。現在移転後4人目の社長就任。約10年経過し売上は移転後の約3倍。従業員の3分の2は女性。大人気の社長。									
実施に向けての課題	三浦市内での営業を諦め、2階建て工場を新築後。その12年後には、5階建ての工場を新築し、社内従業員による製造機械の設計、施工、24時間稼働を目指している。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								☒	はい	
								☐	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月11日

第1 G 三浦

RC 記入者名

土田 成明

事業名称	国際交流事業									
実施予定日	令和8年8月27日(木)									
実施場所	三浦商工会議所									
事業概要	オーストラリア ウォーナンブール市との交流 中高生への派遣支援と来日される中高生への支援									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		○	地域社会の経済発展		環境				
事業費用	クラブ資金 ¥40,000		補助金		合計		¥40,000			
協力団体	三浦市		国際交流協会							
求められているニーズ	三浦市よりの支援依頼									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		5	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		16	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の 変容)	青少年国際交流事業による、青少年国際感覚の醸成									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	姉妹都市間の永続交流									
実施に向けての課題	行政主導事業への支援のため、主体的は活動ではないこと。本年が三浦市-ウォーナンブール姉妹都市関係30周年で、ウォーナンブールから来日がコロナ後初となり、事業の広がりがまだ未定である。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月16日

1 G 横須賀西

RC 記入者名

高橋己幸

事業名称	春光学園サマーキャンプ及び長浜海岸清掃活動									
実施予定日	2026年7月									
実施場所	三浦市初声町和田長浜海岸									
事業概要	春光学園サマーキャンプ(児童及び生徒)への支援活動及び海岸清掃活動 (横須賀米海軍のバーベキュー及び横須賀西RCスイカ割等リクレーション)									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥50,000		補助金 ¥0		合 計		¥50,000			
協力団体	横須賀基地米海軍									
求められているニーズ	児童・生徒及び横須賀海軍基地との交流									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		18	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		50	人	横須賀米軍基地よりバーベキューセット及び食材(参加人数分) 横須賀西ロータリークラブよりスイカ20個					
	③				海岸清掃活動のためのごみ袋、軍手、トンガ等					
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	春光学園の児童・生徒たち及び教職員、横須賀米海軍・横須賀西ロータリークラブのロータリアンとの交流を通じて、多様の楽しみを見つけてほしい。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	普段の学園生活外でリクレーションを通じてのコミュニケーション能力を伸ばしてあげたい。									
実施に向けての課題	日本と米軍基地との関係									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								○	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月16日

1 G 横須賀西

RC 記入者名

高橋己幸

事業名称	献血活動									
実施予定日	2026/9/10 2027/2/18									
実施場所	JR衣笠駅前									
事業概要	日本赤十字社による献血運動を横須賀西ロータリークラブ主催で行う。 衣笠駅前での献血協力の呼びかけ等 献血協力者へのプレゼント配布									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療		○	水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境			
事業費用	クラブ資金 ¥80,000		補助金 ¥0		合 計		¥80,000			
協力団体	神奈川赤十字センター		三浦学苑インターアクト							
求められているニーズ	全国レベルの輸血血液の不足									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		18	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		100	人						
	③インタアクトクラブの学生		15	人						
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	学生及び一般市民を対象とし、毎年約50人分の採血あり。 継続事業のため認知度の上昇あり。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	一般市民の意識の上昇や、三浦学苑インターアクターの意識の向上に伴い毎回数人の採血あり。									
実施に向けての課題	高齢化に伴う献血者の減少等。 常備薬の使用に伴う献血者の減少									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月16日

1 G 横須賀西

RC 記入者名

高橋己幸

事業名称	第18回チャリティコンサート									
実施予定日	2027年4月									
実施場所	大明寺(横須賀市衣笠町)									
事業概要	横須賀西RC主催による、チャリティーコンサート。大明寺にて開催。 NPO法人TM良薬センター・日蓮宗神奈川第2部社協会・青年会及び大明寺関係者の全面協力と第一グループ各ロタリークラブの協賛、三浦学苑インターアクトクラブの約20名の参加により開催される。 チャリティーコンサートの寄付額については、毎年20～30万円、TM良薬センターを通じ、全国の被災地の状況をみて送金先を決定する									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕	○	青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥420,000		補助金 ¥0		合計		¥420,000			
協力団体	第一グループ各RC		三浦学苑インターアクト		NPO法人TM良薬センター					
求められているニーズ	日本では毎年毎年自然災害で大きな被害が発生しています。今の時代は国民全員で被災者の方々を助ける、守らなければならない時代です。その方々の一助になる為にこのチャリティーコンサートは開催されています。この場に参加される方々もこの気持ちを共有出来る方々です。このような場を設け優しい気持ちを皆さんとを感じる事がプロジェクトの目的です。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	20	人	その他						
	②プロジェクトの対象者	160	人							
	③									
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	できるだけ多方面の要望に応えていきたい。 寄付をした地域からの手紙での報告や、来訪があり感動しています。									
実施に向けての課題										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月10日

1 G

横須賀南西

RC 記入者名

金子 信博

事業名称	視覚障害者への理解を深め盲導犬育成支援を行う活動												
実施予定日	2027年2月27日(土)												
実施場所	横須賀市総合福祉センター7F 第一音楽室												
事業概要	主に視覚障害者の理解を深めるイベントで講師（盲導犬オーナー）による講話と学生とのディスカッションを実施し、日常で盲導犬が活動していることを理解して頂く事を目的としております。横須賀市総合福祉会館で生徒と地元地域住民と実際に歩行の様子や、体験実話などを行い体験して頂き、盲導犬の重要性を理解して頂くプロジェクトとなります。												
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康			
	基本的教育と識字率向上			○	地域社会の経済発展				環境				
事業費用	クラブ資金 ¥130,000			補助金 ¥235,000			合計			¥365,000			
協力団体	日本盲導犬協会			湘南学院高等学校			三浦学苑高等学校						
求められているニーズ	視覚障害者への理解を深め少しでも盲導犬の頭数を増やす手助け												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10	人	その他								
	②プロジェクトの対象者		150	人									
	③												
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	視覚障害者が盲導犬を必要としている事を理解し、 日常で支援する方法を学んでいただくことを目的とします。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	学生達が大人になっても盲導犬が視覚障害者の為に 何をおこなっているのかを理解し、協力できる人材が増えること。 盲導犬協会が行っている活動を大勢の人たちに理解して頂くこと。												
実施に向けての課題													
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											☒	はい	
											☐	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

事業名称	年末清掃活動															
実施予定日	2026/12/23															
実施場所	横須賀中央駅近辺															
事業概要	横須賀ローターアクトクラブ主催で、横須賀中央駅周辺の環境美化を目的とした年末清掃活動を実施します。会員や地域住民が協力してごみ拾いを行い、地域への感謝を形にするとともに、環境保全への意識向上と地域交流を図ります。また、本活動を通じて横須賀ローターアクトクラブの活動を広く発信し、地域とのつながりを深めます。															
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕		☒		国際奉仕				青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生				母子と健康			
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境				☒			
事業費用	クラブ資金		¥0		補助金		¥0		合　計		¥0					
協力団体																
求められているニーズ	の期待が高まるとともに、地域を支える若い世代の社会貢献活動への参加も															
目標としている結果 (人の数・提供物の量)	①ロータリアン参加者		18		人		その他									
	②プロジェクトの対象		30		人											
	③															
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	めていただき、一人ひとりがごみのポイ捨て防止や環境保全を意識した行動															
目標としているインパクト（活動から生じる長期的で好まし	が深まり、市民協働による持続可能な地域づくりの推進につながることを期															
実施に向けての課題	安全に活動を行うための役割分担や清掃用具の準備、ごみの回収方法の確認															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？	☒ はい															
	☐ いいえ															

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第2 G 鎌倉

RC 記入者名

宮川史生

事業名称	北鎌倉女子学園高等学校 職業講話									
実施予定日	2027年4月									
実施場所	北鎌倉女子学園高等学校									
事業概要	鎌倉RCの会員が講師として自らの職業について講話をし、対象者である高校1年生、2年生がこれからの進路を考えるうえでの参考としてもらう。									
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境	
事業費用	クラブ資金	¥200,000		補助金	¥0		合計	¥200,000		
協力団体	鎌倉女子学園高等学校・中学									
求められているニーズ	対象者である高校生が理解しやすく、講師の実体験に基づいた具体的な講話内容									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	25		人						
	②プロジェクトの対象者	250		人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	対象者である高校生が進路を考えるうえで、これまで知らなかった様々な職業があることを知り、自身の可能性が広がっていることを知ってもらうこと。また、講師となるロータリアンにとっても講話を通して学びの機会となること。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	同上									
実施に向けての課題	高校生からのアンケートで求められる職業の種類が 鎌倉RC所属の会員では充足できない場合の対応。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									☐	はい
									☒	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第2 G 鎌倉

RC 記入者名

宮川史生

事業名称	鎌倉ロータリー杯サッカー大会									
実施予定日	2027年2月									
実施場所	ゴールドクレストスタジアム鎌倉									
事業概要	市内小学生のチームによるサッカー大会のスポンサー事業。 トーナメントの準決勝、決勝を観戦して表彰式でトロフィー、メダルを贈呈する。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境			
事業費用	クラブ資金		¥100,000		補助金		¥0		合計 ¥100,000	
協力団体	鎌倉市サッカー協会									
求められているニーズ	サッカー大会スポンサー。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		15	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		150	人						
	③									
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	スポーツを通じた小学生の健全育成。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	同上									
実施に向けての課題	様々な団体がスポンサーとなっている類似の大会との差別化。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい
									●	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第2 G 鎌倉

RC 記入者名

宮川史生

事業名称	少年野球チャンピオンシップ大会											
実施予定日	2026年12月											
実施場所	笛田公園野球場											
事業概要	市内小学生のチームによる野球大会のスポンサー事業。 トーナメントの準決勝、決勝を観戦して表彰式でトロフィー、メダルを贈呈する。											
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕		
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康		
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境					
事業費用	クラブ資金 ¥100,000			補助金 ¥0			合計			¥100,000		
協力団体	鎌倉市学童野球連盟											
求められているニーズ	野球大会スポンサー。											
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			15	人	その他						
	②プロジェクトの対象者			150	人							
	③											
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	スポーツを通じた小学生の健全育成。											
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	同上											
実施に向けての課題	様々な団体がスポンサーとなっている類似の大会との差別化。											
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											はい	
										●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第2 G 鎌倉

RC 記入者名

宮川史生

事業名称	鎌倉市へのフェアトレード製品寄付事業														
実施予定日	2027年5月														
実施場所	鎌倉市内の公立小中学校														
事業概要	鎌倉市内の公立小中学校の給食にフェアトレード製品を寄付して、フェアトレード、エシカル消費について学ぶ機会を提供する。昨年度は5月のフェアトレード月間に合わせてニカラグア産の白ごまを提供し、駐日ニカラグア共和国全権特命大使へのインタビューを含むVTRを作成して配布した。 https://www.kamakura-ethical-lab.org/post/news26008														
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕				国際奉仕		○	青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康					
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境								
事業費用	クラブ資金 ¥200,000			補助金 ¥0			合計 ¥200,000								
協力団体	鎌倉エシカルラボ			鎌倉市教育委員会			鎌倉市								
求められているニーズ	子どもたちのフェアトレード、エシカル消費への興味を高めること。														
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			10	人	その他									
	②プロジェクトの対象者			10,000	人										
	③														
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	子どもたちのフェアトレード、エシカル消費への興味・関心を高めること。														
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	同上														
実施に向けての課題	継続して実施するためのフェアトレード製品の選定。 購入費が高い食材では継続が難しくなるが、バリエーションが少ない。														
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													はい		
												●	いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

● G 逗子

RC 記入者名

石井はるか

事業名称	逗子市民祭り																							
実施予定日	2026年10月18日(日)																							
実施場所	池子の森自然公園400mトラック																							
事業概要	専用ブースにて、ポリオ募金、並びに、逗子開成インターアクト部と社会奉仕を協働する予定																							
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕			○	国際奉仕				青少年奉仕											
重点分野	平和構築と紛争予防					疾病予防と治療					水と衛生					母子と健康								
	基本的教育と識字率向上					地域社会の経済発展					環境													
事業費用	クラブ資金				¥200,000				補助金								合計				¥200,000			
協力団体																								
求められているニーズ	ポリオ募金や被災地支援物販などを通して社会奉仕の一助となる																							
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				20		人		その他															
	②プロジェクトの対象者				200		人																	
	③																							
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	ポリオ募金や被災地支援物販などを通して社会奉仕の一助となることを目標成果とする																							
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	逗子ロータリークラブの活動、逗子開成インターアクト部の社会奉仕活動を広く逗子市民に知ってもらう																							
実施に向けての課題																								
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？																はい								
															●	いいえ								

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

● G 逗子

RC 記入者名

石井はるか

事業名称	逗子海岸ビーチバレー大会2026									
実施予定日	2026年10月4日(日)									
実施場所	逗子海岸東浜									
事業概要	逗子海岸ビーチバレーボール大会2026 逗子海岸東浜を会場に、逗子バレーボール協会とスポーツイベントを共催する。中学生の部、一般の部に総勢200名で実施する									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥50,000		補助金		合計		¥50,000			
協力団体	逗子バレーボール協会									
求められているニーズ										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		200	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	秋の風物詩として逗子海岸東浜で開催される後列のスポーツイベントを開催することで、市民の健康増幅に寄与する社会奉仕を目標とする									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	逗子市民に逗子ロータリークラブの公共イメージを上げるとともに、市民のスポーツを通じた健康増幅に長期的に良い影響がでることが期待される。									
実施に向けての課題										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

2 G 鎌倉大船

RC 記入者名 小山和秀

事業名称	住友生命ウォークラリー（共同事業）																			
実施予定日	2026.10.24																			
実施場所	鎌倉市役所前																			
事業概要	ポリオ撲滅キャンペーン																			
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕			○	国際奉仕				青少年奉仕							
重点分野	平和構築と紛争予防					疾病予防と治療					水と衛星					母子と健康				
	基本的教育と識字率向上					地域社会の経済発展				○	環境									
事業費用	クラブ資金				¥100,000				補助金				合計				¥100,000			
協力団体	住友生命																			
求められているニーズ	ポリオ撲滅キャンペーンの認知、健康増進																			
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者				10	人	ペットボトル飲料、チラシ													
	②プロジェクトの対象者				300	人														
	③																			
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	鎌倉市民への認知拡大、募金への理解。																			
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	毎年継続しているので、徐々に認知が広がっていくことを期待している。																			
実施に向けての課題	わかりやすい資料提示。いかに興味を抱いてもらえるか。																			
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？															●	はい				
																いいえ				

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

2 G 葉山

RC 記入者名

神朔理紅

事業名称	葉山くらしの未来祭									
実施予定日	2027年4月上旬									
実施場所	玉蔵院（予定）									
事業概要	地域住民が気候変動や環境問題を「自分ごと」として捉え、未来の暮らしを体験しながら学べる参加型イベントを開催する。行政・教育機関・企業・市民団体等が連携し、持続可能な暮らしや地域づくりの実践事例を紹介するとともに、来場者一人ひとりの行動変容につなげる。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	☐	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境		☐			
事業費用	クラブ資金 70万円		補助金 ¥0		合 計		70万円			
協力団体	葉山アースクール		逗子葉山JC		葉山町・葉山町教育委員会ほか					
求められているニーズ	・気候変動や環境問題への理解促進・持続可能な暮らしに関する実践的な学びの機会・行政・企業・学校・地域団体の連携強化・地域住民の環境行動の促進・次世代への環境教育									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		約50	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	・環境問題を自分ごととして考える住民が増える。 ・家庭で実践できるサステナブルな行動を始めるきっかけとなる。 ・行政・企業・教育機関・市民団体の新たな連携が生まれる。 ・未来祭を継続可能な地域イベントとして定着させる。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	を構築し、環境・教育・地域づくりを一体的に推進する。未来祭を継続的な事業へ発展									
実施に向けての課題	企業・市民団体との協働体制の構築、実行委員会の組織化、企画内容の具体化、協賛									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								☒	はい	
								☐	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

2 G 葉山

RC 記入者名

神朔理紅

事業名称	幼稚園への絵本贈呈（クリスマスプレゼント）									
実施予定日	2026年12月									
実施場所	葉山幼稚園									
事業概要	葉山幼稚園の園児を対象に、クリスマスプレゼントとして絵本を寄贈する。絵本を通じて子どもたちの豊かな感性や読書への興味を育むとともに、地域の子どもたちの健やかな成長を応援する。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		○	地域社会の経済発展		環境				
事業費用	クラブ資金	¥10,000	補助金	¥0	合計	¥10,000				
協力団体										
求められているニーズ	・子どもの読書習慣の形成 ・豊かな感性や想像力を育む機会の提供 ・地域の子育て支援 ・幼児教育への支援									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		3	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		30	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	・絵本に親しみ、読書への興味・関心が高まる。 ・園児の豊かな感性や想像力の育成につながる。 ・ロータリークラブへの親しみや地域とのつながりを感じてもらう。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	絵本に親しむ文化の醸成につながるとともに、地域ぐるみで子どもの成長を支える環境づくり									
実施に向けての課題	・寄贈する絵本の選定 ・幼稚園との日程調整 ・園児の年齢に応じた内容の検討									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月11日

2 G 鎌倉中央

RC 記入者名

山口道孝

事業名称	インドネシアバリ州バドゥン県ヌサ・ドゥアのカメの島における海洋環境教育とウミガメ保全プロジェクト									
実施予定日	2026年12月から2027年11月									
実施場所	インドネシアバリ州バドゥン県ヌサ・ドゥア									
事業概要	温暖化に伴う砂浜の高温化、観光産業の過剰な拡大、漁業活動との様々な兼ね合いとその影響により、自然状態での孵化が困難になっている。こうしたウミガメの卵を、カメの島へ移送し、孵化させると共に、漁網や釣針によって重傷を負った親ウミガメを救出し必要な治療を行う。また、ウミガメの生存に危機的な悪影響を与えている漂着する浮遊プラスチックの継続的回収と近隣住民、特に小学生に、ウミガメの存在意義と必要な環境整備、ウミガメ保全の重要性を学習して貰う。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境		○			
事業費用	クラブ資金	¥800,000	補助金	¥4,800,000	合計	¥5,600,000				
協力団体	バリ・デワタRC		NGO New Buli Bali							
求められているニーズ	海藻や小型クラゲを捕食し、サンゴ礁や海草藻場をバランス良く保つ「海の体温計」と呼ばれるウミガメの激減をくい止め、海洋生態系の深刻な崩壊を阻止する運動の拡大									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	30	人	その他						
	②プロジェクトの対象者	38,000	人							
	③									
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	1.ウミガメの孵化を助け年間約1,600匹のウミガメの命を救う 2.年間200人の小学生が環境教育プログラムを受講し、海、ウミガメ、浮遊プラに関する基礎知識を得、意識化を図る 3.周辺住民3,000人の海洋環境保全に関する理解度を40%向上させる 4.年間約10トンの海洋プラスチックを回収し、その30%をリサイクルする(約3トン)									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	ウミガメは広域を回遊するため、この保全効果は地域を越えて波及する。本事業は実証可能なモデルとして他地域へ展開可能なパイロットプランとなり得、より大きな効果を創出し、漁業資源の保全、観光資源のエコの維持を通じて地球全域での海洋生態系の保全に寄与すると考える									
実施に向けての課題	グローバル補助金申請の難しさ、また、事業実施地のロータリークラブ、本件の場合バリ・デワタRCの会員内での問題意識の違い、当鎌倉中央RCとの熱意に関する温度差、並びに異なる言語(日本語、英語、インドネシア語)を介した文書化、コミュニケーションの難しさを痛感し、克服に向かって模索中である									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月11日

2 G 鎌倉中央 RC 記入者名 山口道孝

事業名称	横浜訓盲学院支援事業									
実施予定日	2027年6月1日以前を予定									
実施場所	横浜訓盲学院院内または八景島の公園									
事業概要	2024年9月7日に実施した「横浜訓盲学院の子どもたちと海でバーベキューをするプロジェクト」のファローアップとして、同学院のバザーへの協力あるいは前回と類似した遠足のようなプログラムの実施。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金	¥100,000	補助金	¥0	合計		¥100,000			
協力団体										
求められているニーズ	横浜訓盲学院には、3才から18才までの30名前後の子どもたちが学んでいる。この子たちの多くは、視覚障がいのみならず重複障がいを持っていて外の世界に触れるチャンスが極端に少ない。そのため、少しでも新しい体験をして視野を広げることが望まれる。また、毎日の生活に関わる教職員と子どもたちの家族の精神的負担はとても大きいため、束の間でもそのストレスから解放され、自分たちが社会から孤立して困難に直面にしているのではなく、理解者、支援者もいることを実感して貰う。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	7	人	その他						
	②プロジェクトの対象者	50	人							
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	横浜訓盲学院の視覚障がい、あるいは重複障がいを持つ子どもたちに、今まで体験したことのないことを、一つでも多く経験して、将来のビジョン作り、可能性の最大化を計る。同時に、教職員と子どもたちの家族が、単純に気晴らしできる機会を創出する。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	横浜訓盲学院が、全国で唯一の私立盲学校となった現在、国公立の盲学校に子どもを通学させたくない家族の事情と意思を敏感に察することのできる支援者を増やし、◇視覚障がい児への厚みのある共存のあり方を社会全般が模索する道を開く。									
実施に向けての課題	横浜訓盲学院の現状や重複障がいを持つ子どもたちの実態を理解しようとする人、また、こうした課題に興味を持つひとの数が驚くほど少ないため、理解者を獲得することがとても困難である。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									●	はい
										いいえ

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

2 G

鎌倉中央

RC 記入者名

山口道孝

事業名称	鎌倉児童ホーム支援事業									
実施予定日	未定									
実施場所	鎌倉児童ホーム支援事業									
事業概要	コロナ禍以前、例年実施していた鎌倉児童ホームへの支援事業の再会を試みる									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥50,000		補助金 ¥0		合計		¥50,000			
協力団体										
求められているニーズ	家庭環境に課題があり精神的または経済的に家族と日常を過ごすことのできない事情のある子どもたちのことをより多くの人を理解し、支える輪が広がっていく。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		60	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	事情のある子どもたちが外部の人たちとふれあい、有意義な時間を過ごす。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	鎌倉児童ホームの子どもたちと関わる仲間・支援者を増やすと共に、一般の青少年プログラムへの関心を持つ人の数を増やし、地域社会の成熟と制度等の改善に貢献する。									
実施に向けての課題	特になし									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月30日

2 G 鎌倉 RAC 記入者名 村越あかり

事業名称	子どもお茶会																							
実施予定日	今年度末																							
実施場所	円覚寺																							
事業概要	鎌倉市の子どもたちを対象に、茶道の基本的な作法や礼儀、おもてなしの心を学ぶ茶道例会を実施する。茶道経験者や講師の指導をもとに、お茶の点て方やいただき方、あいさつや所作を体験しながら、日本の伝統文化へ理解を深める機会を提供する。																							
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕			○	国際奉仕				青少年奉仕			○								
重点分野	平和構築と紛争予防						疾病予防と治療						水と衛生					母子と健康						
	基本的教育と識字率向上								地域社会の経済発展						環 境									
事業費用	クラブ資金				未定				補助金				未定				合 計				#VALUE!			
協力団体																								
求められているニーズ	会が減少している中、礼儀や作法を体験的に学べる場所が求められている。また、学校や家庭以外で地																							
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータアクト参加者						10	人	その他															
	②プロジェクトの対象者						20	人																
	③																							
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	参加者に日本の伝統文化に興味・関心を持ってもらう。茶道を「楽しい」「またやってみたい」と感じてもらい、茶道をきっかけに他の日本文化に関心を持つことを目標とする。																							
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	地域の子どもが茶道を通じて交流する機会を創出し、世代を超えたつながりや地域コミュニティの活性化に貢献する																							
実施に向けての課題	に応じた、安全でわかりやすい指導方法を検討する必要がある参加者募集や保護者への周知を十分に行																							
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？															●	はい								
																いいえ								

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年8月5日

G 鎌倉

RAC 記入者名

後藤ひかり

事業名称	子ども食堂(お寺食堂)の運営協力およびノウハウの習得																															
実施予定日	2027年2月																															
実施場所	安国論寺																															
事業概要	現在開催されている「お寺食堂」の運営をお手伝いさせていただきます。今回は単なるボランティアとしての参加に留まらず、どのような仕組みで食堂が成り立っているのか、運営体制やノウハウを深く学びます。将来的には、当クラブが主体となって運営部分からより深く関わっていくためのステップとなる事業です。																															
奉仕部門	職業奉仕						社会奉仕						国際奉仕						青少年奉仕			○										
重点分野	平和構築と紛争予防								疾病予防と治療								水と衛星								母子と健康							
	基本的教育と識字率向上								地域社会の経済発展								環境															
事業費用	クラブ資金				¥10,000				補助金				¥0				合計				¥10,000											
協力団体																																
求められているニーズ	地域子どもたちや家庭への食を通じた居場所の提供。および、食堂を継続的・安定的に運営するための人員不足の解消と、新たな運営組織の参画。																															
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				5		人		その他																							
	②プロジェクトの対象者				15		人																									
	③																															
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	お寺食堂の具体的な運営ノウハウをクラブとして獲得すること。また、地域の方々との信頼関係を築き、次期以降の本格的な共同運営に向けた基盤を作ること。																															
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	クラブが子ども食堂の運営に深く関わることで、地域内での貧困対策や多世代交流のコミュニティが持続可能な形で定着すること。																															
実施に向けての課題	現在の運営団体(お寺側)との密な連携・情報共有。クラブ内の継続的な人員確保、および将来的な主体運営に向けた予算や役割分担の構築。																															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？																●	はい															
																	いいえ															

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

3 G 藤沢

RC 記入者名

椋梨 兼彰

事業名称	カンボジア医療奉仕事業									
実施予定日	12月4日～8日									
実施場所	カンボジア シェムリアップ州									
事業概要	14年間継続している事業です。今年度も小学校歯科検診、口腔衛生指導（歯の磨き方）を行い歯ブラシ、歯磨き粉等を支援物資として運んでおります。また健康記録としてのカンボジア健康手帳等の作成（子ども達の健やかな体と豊かな心を育むため）そして、カンボジア養護施設ニューチャイルドケアセンター（以下NCCC）の施設支援と歯科治療を行います。カンボジアで使う歯科器材は全て持ち込みで数年かけて変圧器、口腔内の切削機、口腔内のバキューム器具、歯磨き指導で使うミラー（数100枚）は現地に保管したあります。その他の治療用具は毎回日本から運んで行っている。									
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕		国際奉仕	☐	青少年奉仕	☐		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療	☐	水と衛生		母子と健康	☐		
	基本的教育と識字率向上	☐	地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金	¥180,000	補助金		合計	¥180,000				
協力団体	特定非営利活動法人ハートオブゴールド									
求められているニーズ	カンボジアの現状では子供のころから歯を磨く習慣が全くなく。むし歯ができて歯科治療ができない環境にあるのが現状。裕福な家庭は一般に歯科治療を受けられるが一般の家庭では歯科でも医科でも無料の総合病院に行かなくては治療を受けられない状態。口腔保健指導（歯磨き指導）を行う事によってむし歯を減らし少しでも痛みを我慢しないで済む状態を作っていきたいと考える。ここ数年はご父母も一緒に歯磨き指導を受け今後も継続を希望されている。									
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者	5	人	その他						
	②プロジェクトの対象者	800	人							
	③歯ブラシ、歯磨き粉	約1000人分								
目標としている成果（対象者の数）	毎年行っているチェイ小学校、幼稚園児含め約800人の歯科検診と口腔保健指導（歯磨き指導）									
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	DMFT指数の向上を目指している。DMFT指数は、学校歯科健診や疫学調査、公衆衛生、歯科臨床研究などで、個人や集団のむし歯の状態を評価するために広く用いられている。 DMFT = 0：むし歯の経験がない。 DMFTが高いほど：むし歯の経験が多く、口腔内の健康状態が悪いことを示します。14年前は4.0（日本は0を切る）。徐々に向上してきて昨年度のDMFTは2.9									
実施に向けての課題	とにかく検診する子供たちの人数が多くマンパワーが必要。カンボジア教育省や保険省もこのデータに関心を示し他の小学校に実施のお願いも受けたが今の状態では不可能と考え断っている状態。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								☐	はい	
								☐	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

3 G 藤沢

RC 記入者名

渡邊 勝美

事業名称	ロータリーの森の清掃												
実施予定日	未定												
実施場所	秋葉台公園 ロータリーの森												
事業概要	クラブ創立70周年にあたり、整備したロータリーの森の清掃。再整備から3年が経ち、多くの市民に利用されている場所なので、清掃を予定。												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥180,000			補助金			合計			¥180,000			
協力団体													
求められているニーズ													
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			25	人	その他 清掃用具（各自持ち寄る）							
	②プロジェクトの対象者			40	人								
	③												
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	関係があるロータリーの森・少年の森などを毎年清掃出来たら良いと考えてます。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	江の島水族館周辺・海岸・河川なども清掃したいと考えます。												
実施に向けての課題	体一つで出来る奉仕活動なので、日程をしっかりと検討すれば沢山の参加者が期待できます												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											○	はい	
												いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

3 G 藤沢

RC 記入者名

大小原 徹

事業名称	親子で学ぼう金融セミナー												
実施予定日	2027年5月												
実施場所	藤沢市 ミナパーク												
事業概要	藤沢RC会員の金融機関（横浜銀行藤沢支店が今回の担当予定）が小学生の親子を対象に投資や 為替、 金融に関する内容をゲームを織り交ぜてわかりやすく解説するセミナーを開催する												
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康			
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			☐	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥180,000			補助金				合計		¥180,000			
協力団体	横浜銀行をはじめ当クラブ所属の金融機関及び証券会社												
求められているニーズ	とにかく日本人が避けがちなお金にまつわる話をこれからの日本をしょって立つ小学生に肯定的に考えてもらうよう働きかける												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		15	人	その他								
	②プロジェクトの対象者		40	人									
	③参加賞など												
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	小学生4年生以上の親子 家庭でお金や投資の仕組みなど気軽の会話してほしい												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	また金融機関がどんな仕事で世の中の役に立っているのかを知っていただく機会になれば												
実施に向けての課題	何かと忙しい小学生40組を募集することが結構大変です												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											☒	はい	
											☐	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月6日

3 G 藤沢ロータリークラブ RC 記入者名 下野 多佳子

事業名称	藤沢ロータリークラブ杯ミニバスケットボール新人大会													
実施予定日	2027年3月28日													
実施場所	秩父宮体育館													
事業概要	クラブ創立70周年記念事業の一環として始めた小学生対象のミニバスケットボール大会													
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕		○		
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康		
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境					
事業費用	クラブ資金			¥180,000			補助金			合計			¥180,000	
協力団体	藤沢市バスケットボール協会			藤沢市ミニバスケットボール協会										
求められているニーズ	小学生がスポーツを通じて、協調性、責任感、フェアプレー精神、礼儀を学ぶ機会が求められている。													
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			20		人		その他						
	②プロジェクトの対象者			350		人								
	③													
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	・ 青少年の健全育成と体力向上 ・ チームワーク、リーダーシップの育成													
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	生徒、保護者、地域住民との交流により、地域の活性化につなげる。 ロータリークラブの青少年奉仕活動への理解促進。													
実施に向けての課題	・ 参加チームの数が伸びない。昨年度、1チーム増えたのみ。 ・ 当日のスケジュール管理。試合時間が伸びてしまう。													
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい	
													いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月6日

第3 G 藤沢ロータリークラブ

RC 記入者名 下野 多佳子

事業名称	湘南学園インターアクトクラブ北海道交流会									
実施予定日	2026年8月17～19日									
実施場所	帯広・札幌									
事業概要	湘南学園インターアクトクラブが北海道帯広大谷高校インターアクトクラブと交流するため、2泊3日で現地を訪問する。共同活動を通じて友情を深め、相互理解を促進するとともに、奉仕の心とリーダーシップを実践的に学ぶ。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥400,000		補助金 ¥2,000,000		合計		¥2,400,000			
協力団体	藤沢東ロータリークラブ									
求められているニーズ	青少年が他地域と交流し、多様な価値観に触れながら、リーダーシップや協調性を育む機会が求められる。 また、地域の歴史、文化、自然や産業を学ぶ体験を通じて、広い視野と社会貢献への意識を養う研修機会が必要とされる。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		4	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		20	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	・他地域・他校とのインターアクターとの交流による相互理解と友情の醸成 ・リーダーシップとコミュニケーション能力の向上									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	・インターアクト間の継続的な交流・連携の強化 ・リーダーの育成と奉仕意識の向上 ・青少年プログラムへの理解と参加意欲の向上									
実施に向けての課題	インターアクトクラブ間での日程調整のため、情報伝達にやや遅れが感じられる。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月7日

3 G 藤沢西

RC 記入者名 松尾英明

事業名称	湘南国際音楽祭 クリスマスコンサート												
実施予定日	2026年12月												
実施場所	Fプレイス（藤沢市労働会館）												
事業概要	2025年11月に開催した湘南国際音楽祭に参加して頂いた音楽家の方々を中心にクリスマスならではの温かく心豊かな音楽と触れ合えるコンサートの実施。子供達への音楽とプレゼントの贈り物。												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕		○	
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康	○
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥300,000			補助金 ¥0			合計			¥300,000			
協力団体	藤沢市			湘南国際音楽祭実行委員会									
求められているニーズ													
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			30	人	その他							
	②プロジェクトの対象者			100	人								
	③												
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)													
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	「湘南から音楽を」をキーワードに湘南国際音楽祭の開催を通じて地域社会に音楽を根付かせると共に若手音楽家の育成。												
実施に向けての課題	継続的なロータリークラブ関わり方。 資金調達方法の確立。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい
													いいえ

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月7日

3 G 藤沢西

RC 記入者名 松尾英明

事業名称	はぐくみはぐるまプロジェクト											
実施予定日	2026年12月											
実施場所	大庭市民センター前広場											
事業概要	第3グループ合同事業 子供食堂支援 カレー粉、豚肉等の食材提供。子供たちにお菓子のプレゼント											
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕		○
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境			
事業費用	クラブ資金 ¥50,000			補助金 ¥0			合計 ¥50,000					
協力団体												
求められているニーズ												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			10	人	その他						
	②プロジェクトの対象者			200	人							
	③											
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	子供食堂にクリスマスプレゼント。											
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	クリスマスプレゼントを通じ、心の豊かさの確認、助け合いの精神の確立											
実施に向けての課題												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												はい
												いいえ

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月10日

第3 G

藤沢東 RC 記入者名 社会奉仕委員長 石川 麻央

事業名称	遊行ロータリー花壇プロジェクト												
実施予定日	2026年7月21日・2026年11月17日・2027年4月3日												
実施場所	藤沢市 遊行ロータリー花壇												
事業概要	遊行ロータリーにある花壇の花の植替えを年に3回実施する。この活動は、藤嶺藤沢学園の生徒たちと共同で行う。												
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境		○		
事業費用	クラブ資金 ¥200,000			補助金			合計			¥200,000			
協力団体	藤嶺藤沢学園												
求められているニーズ	花壇の植え替えを通じて、地域の景観を向上させ、地域住民の環境意識を高めるきっかけを作る。 学生に対し、学校内だけでは得られない「社会奉仕の現場」を提供することで協調性などの能力を養う。												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			25	人	その他							
	②プロジェクトの対象者				人								
	③藤嶺藤沢学園の生徒			15	人								
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	自らの手で街を変えたという成功体験が、学生たちの自信となり、今後のボランティア精神の向上に繋がる。 地域住民が、活動に興味を持つことで、コミュニティの結びつきが強まる。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	実効性のある社会奉仕と青少年奉仕を同時に体現することで、地域社会におけるロータリーの価値を広くアピールできる。												
実施に向けての課題	価値観や行動パターンの異なるロータリアンと学生が、いかにスムーズに意思疎通を図り、対等なパートナーシップが築けるか。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											●	はい	
												いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月10日

第3 G

藤沢東 RC 記入者名 社会奉仕委員長 石川 麻央

事業名称	「夢ちゃん食堂」餅つき大会												
実施予定日	2026年12月～2027年1月頃												
実施場所	藤沢市 天嶽院												
事業概要	天嶽院で行われている、子ども食堂「夢ちゃん食堂」を継続的に支援しているが、昨年、年末に別企画として開催した、子ども食堂を利用している方を対象とした「餅つき大会」が、大好評だった為今年度も実施する。												
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康		○				
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○		環境						
事業費用	クラブ資金 ￥200,000		補助金		合計		￥200,000						
協力団体	「夢ちゃん食堂」スタッフ												
求められているニーズ	子ども達にとっては、冬休みの思い出づくり、非日常的な体験ができる。 保護者にとっては、孤立感の解消、地域社会との繋がりが感じられる。 ロータリアンにとっては、クラブ会員が、子ども達や保護者、地域住民と直接触れ合う事で、より深い信頼関係が築ける。												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		25	人	その他								
	②プロジェクトの対象者		200	人									
	③												
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	子ども達の笑顔と「自分でできた！」という、自己肯定感の向上。 子ども食堂を利用している地域住民にとって、非常に温かく、記憶に残るイベントになり、ロータリークラブの活動が、より身近で親しみやすいものとして、地域に認知される。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	現場で直接笑顔を見ることができるので、会員自身のロータリー活動に対する、モチベーション向上に繋がる。												
実施に向けての課題	衛生面、食中毒対策を徹底する。 安全面に注意をはらう。(子ども達が、怪我のない様に杵をふる際の安全面・子ども達や高齢者がお餅を食べやすい様に小さくちぎって提供するなど) 雨天時の代替会場の確保。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												はい	
											●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月10日

第3 G

藤沢東 RC 記入者名 国際奉仕委員長 林 葉之

事業名称	カンボジア・シェムリアップ子ども文房具支援プロジェクト									
実施予定日	未定									
実施場所	カンボジア王国 シェムリアップ地域									
事業概要	親クラブである、藤沢ロータリークラブが実施する、シェムリアップでの歯科検診プロジェクトと連携し、地域の子ども達へ、学習に必要な文房具を届ける。（状況によっては、文房具ではなく、その時点で一番必要なものに変更する場合もある。）									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥200,000		補助金		合計		¥200,000			
協力団体	藤沢ロータリークラブ		地域企業		協賛者					
求められているニーズ	シェムリアップ地域の子供たち									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		44	人	その他 文房具の場合 提供する品 (100セット) 【1セットの内容 (予定)】 ノート2冊・鉛筆3本・消しゴム1個・色鉛筆1セット・定規1本・筆箱1個					
	②プロジェクトの対象者		100	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	子ども達の学習環境の向上 現地のニーズに寄り添った支援を行い、カンボジアと日本のロータリアン、そして地域社会との絆を深める。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	医療支援と教育支援を組み合わせることで、子ども達の健全な成長と学習機会の向上に寄与するとともに、国際理解と継続的な友好関係の構築を目標とする。 会員で、セット作成・箱詰めを行う事で、会員参加機会が創出でき、国際奉仕活動についての意識も高まる。 地域企業との連携強化にも繋がる。									
実施に向けての課題	ロータリー会員、地域企業、協賛者の協力が上手く得られるか。 郵送した際、現地学校・支援施設に確実に届けられるか。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月30日

3 G 藤沢北西ロータリークラブ RC 記入者名 阿部修之

事業名称	こぶし荘植栽奉仕活動										
実施予定日	9/3, 1/21, 5/27										
実施場所	藤沢市社会福祉協議会 こぶし荘										
事業概要	こぶし荘の玄関前に、花を植えて、こぶし荘利用者さんたちの目と心を癒しています。										
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	☐	国際奉仕		青少年奉仕				
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康				
	基本的教育と識字率向上	☐	地域社会の経済発展	☐	環境						
事業費用	クラブ資金	¥100,000	補助金		合計	¥100,000					
協力団体	指定障害福祉サービス事業所「えにしんぐ」										
求められているニーズ											
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	15	人	その他							
	②プロジェクトの対象者		人								
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	こぶし荘利用者に、藤沢北西ロータリークラブの知名度を上げる。 こぶし荘利用者に、藤沢北西ロータリークラブの奉仕活動を知っていただく。										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	植栽作業をしていると、こぶし荘の利用者さんから声をかけて下さる方が増えてきました。										
実施に向けての課題	会員の平均年齢が上がって、作業がきつくなってきました。										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい	
									●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。 2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月30日

3 G 藤沢北西ロータリークラブ RC 記入者名 阿部修之

事業名称	ICTフェアスタートサポートinカンボジア										
実施予定日	11月28日～12月1日を予定										
実施場所	カンボジア										
事業概要	カンボジアの政府はデジタル教育を推進しているが、都市部と非都市部にはデジタル教育格差がある。非都市部の子供たちの未来の選択肢を狭めることが無いよう、非都市部の学校にパソコンを導入し、デジタル教育の場を提供する。										
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕				
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康				
	基本的教育と識字率向上		○	地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥415,000		補助金 ¥750,000		合計		¥1,165,000				
協力団体											
求められているニーズ											
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		5	人	その他						
	②プロジェクトの対象者		100	人							
	③										
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	カンボジアでは首都プノンペンを中心に急速な発展が進む一方、非都市部では教育環境の整備が十分ではなく、特にICT教育に必要なパソコンが設置されていない学校も多く存在しています。こうした教育機会の格差を改善するため、本事業では都市部から離れた非都市部の学校を対象として実施することとしました。										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	カンボジア非都市部の学校に通う生徒および教員 ・ ICT教育を受ける機会が増える ・ パソコンを活用した教育環境が整う ・ 将来の就職機会やスキル向上につながる										
実施に向けての課題	今年度初めての事業なので、まだ課題が明確になっておりません										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい		
									いいえ		

ご協力ありがとうございました。 2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月5日

第三 G 藤沢南

RC 記入者名 羽原 淑恵

事業名称	海の家で絵を描こう												
実施予定日	2026年7月												
実施場所	辻堂海岸海の家												
事業概要	目的 海岸美化に関する社会勉強「湘南の海でウミガメの産卵があるって知っていますか？」そして「真白な海の家にペインティングによる自己表現」を辻堂近辺の主学生向けに												
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕	☐	国際奉仕	☐	青少年奉仕	☐					
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康						
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		☐	環境							
事業費用	クラブ資金	¥150,000	補助金	¥0	合 計	¥150,000							
協力団体	江の島水族館												
求められているニーズ	小学生向けに楽しく実践的な社会勉強の場を設けること												
目標としている結果 (人の数・提供物の量)	①ロータリアン参加者	30	人	その他									
	②プロジェクトの対象	30	人										
	③												
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	近くに海がある環境に育っていることを、再認識してもらい海やそこに生きている動物との共存をまなんでほしい。そしていつまでも海が美しくあるべきであり、きれいにしていくことを学んでほしい												
目標としているインパクト 生じる長期的で好ましい	近くの海でウミガメが産卵している事実を知り、海に生きる命を身近に感じきれいにしていくことを学べる												
実施に向けての課題	毎年夏休みの昼間に集まり海の清掃も行っていたが、昨今の猛暑で暑くて長い間海の清掃は危険になっている。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										☒	はい		
											いいえ		

事業名称	剣道大会・サッカークラブ・五行歌集への支援									
実施予定日	未定									
実施場所	未定									
事業概要	継続支援である、剣道大会へのメダル贈呈、辻堂サッカークラブへの支援、五行歌集への寄付									
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕	☐	国際奉仕	☐	青少年奉仕	☐		
重点分野	平和構築と紛争予防	☐	疾病予防と治療	☐	水と衛生	☐	母子と健康	☐	☐	
	基本的教育と識字率向上	☐	地域社会の経済発展	☐	環　　境	☐				
事業費用	クラブ資金	¥150,000	補助金	¥0	合　計	¥150,000				
協力団体										
求められているニーズ	活動に対しての寄付									
目標としている結果（人の数・提供物の量）	①ロータリアン参加者	30	人	その他						
	②プロジェクトの対象	##	人							
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	いままでは、委員会の委員長だけが参加するなど、深く会員が関わる事業になっていないため、今期はできるだけ相手の事業に参加し、お金がどう使われているかを会員同士で共有したい。									
目標としているインパクト（活動から生じる長期的で好ましい）	どの事業も青少年が健やかに育つため、重要な会なのでこのままもう少し掘り下げて継続事業にしていきたい。青少年にロータリーを身近に知ってもらう事業も担っていると考えられる。									
実施に向けての課題	なかなか会員が一緒に取り組む事業になっていないため、もう少し深く関わり、こちらの活動もしてもらいたい									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								☒	はい	
								☐	いいえ	

事業名称	「大好き藤沢、ふれあい公園事業」												
実施予定日	未定												
実施場所	神台公園の花壇												
事業概要	昨年度補助金事業で行った花壇作りの花壇に花を植える												
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康						
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展		☐	環　　境						
事業費用	クラブ資金　¥50,000		補助金　　¥0		合　　計		¥50,000						
協力団体													
求められているニーズ	いつも花壇に花が植えられており、市民の癒しの場になること												
目標としている結果 (人の数・提供物の量)	①ロータリアン参加者		20人		その他								
	②プロジェクトの対象者		人										
	③												
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	同じ場所に花壇を作ろうとしていた団体があったが、すぐに壊されてしまったりしていたよう。今していき回は会員皆で手作りで作ったが、 今のところいつもきれいになっている。継続してお花を植えられるよ												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好まし	そこを通る方たちへの癒しになり、心にゆとりを持てるようになってほしい。花を見る余裕を心にもてるとよい。												
実施に向けての課題													
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											☒	はい	
											☐	いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート									
第三 G 藤沢南		R/C 記入者名		羽原 淑恵		記入日 2026年7月5日			
事業名称	海の家で絵を描こう								
実施予定日	2026年7月								
実施場所	辻堂海岸海の家								
事業概要	目的 海岸美化に関する社会勉強「湘南の海でウミガメの産卵があるって知ってますか？」として「真白な海の家にペインティングによる自己表現」を辻堂近辺の小学生向けに								
専任部門	職業専任	○	社会専任		国際専任	○	青少年専任		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康		
事業費用	クラブ資金	¥150,000	補助金	¥0	合 計	¥150,000			
協力団体	江の島水族館								
求められているニーズ	小学生向けに楽しく実践的な社会勉強の場を設けること								
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	30人	その他		②プロジェクトの対象者	30人			
目標としている結果 (対象者の態度や行動の変化)	③								
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	でウミガメが産卵している事実を知り、海に生きる命を身近に感じきれいにしていくこと								
実施に向けての課題	夏間に熊まり海の清掃も行ってたが、昨今の猛暑で暑くて長い間の清掃は危険								
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？	☐ はい ☒ いいえ								
ご協力ありがとうございました。 2026-27 奉仕事業推進委員会									

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート									
第三 G 藤沢南		R/C 記入者名		羽原 淑恵		記入日 2026年7月5日			
事業名称	剣道大会・サッカークラブ・五行歌集への支援								
実施予定日	未定								
実施場所	未定								
事業概要	継続支援である、剣道大会へのメダル贈呈、辻堂サッカークラブへの支援、五行歌集への寄付								
専任部門	職業専任	○	社会専任		国際専任		青少年専任		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康	○	
事業費用	クラブ資金	¥150,000	補助金	¥0	合 計	¥150,000			
協力団体									
求められているニーズ	活動に対しての寄付								
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	30人	その他		②プロジェクトの対象者	100人			
目標としている結果 (対象者の態度や行動の変化)	③								
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	いままでは、委員会の委員長だけが参加するなど、深く会員が関わる事業になっていないため、今期はできるだけ相手の事業に参加し、お金がどう使われているかを会員同士で共有したい。								
実施に向けての課題	どこの事業も青少年が嫌やかに思うため、重要な金なのでこのままもう少し盛り下げて継続事業にしていきたい。青少年にロータリーを身近に感じてもらう事業も担っていると考えられる。								
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？	☐ はい ☒ いいえ								
ご協力ありがとうございました。 2026-27 奉仕事業推進委員会									

2026-27年度 第三 G	
事業名称	
実施予定日	
実施場所	
事業概要	
専任部門	
重点分野	
事業費用	
協力団体	
求められているニーズ	
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	
目標としている結果 (対象者の態度や行動の変化)	
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	
実施に向けての課題	
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？	
ご協力ありがとうございました。	

クラブ回答一覧表に戻る

[クラブ回答一覧表に戻る](#)

RC 記入者名

羽原 潤恵

10

神台公園の花壇
昨年度補助金事業で行った花壇作りの花壇に花を植える

職業奉仕	○	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	
平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康	
基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展	○	環境			
クラブ資金	¥50,000	補助金	¥0	合 計		¥50,000	

いつも花壇に花が植えられており、市民の憩いの場になること

①ロータリアン参加者	20	人	その他
②プロジェクトの対象者		人	
③			

同じ場所に花壇を作ろうとしていた団体があったが、すぐに壊されてしまったりしていたよう。今していき回は全員皆で手作りで作ったが、今のところいつもきれいになっている。継続してお花を植えられるようにしていきたい。

そこを通る方たちへの癒しになり、心にゆとりを持てるようになってほしい。花を見る余裕を心にもてるとよい。

・	はい
	いいえ

ありがとうございました。

2026-27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026/5/●

3 G ふじさわ湘南

RC 記入者名

栗原 貴司

事業名称	乳児院支援									
実施予定日	9月初旬									
実施場所	未定									
事業概要	乳児院で生活をされているお子さんは、他のお子さんより外に遊びに出掛ける機会が少なくなる事から、白百合ベビーホームさんと毎年調整をし、バスで迎えに行き、会員と共にアミューズメントパークやみかん狩りなどの体験をして貰う事業。									
奉仕部門		☐	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上		☐	地域社会の経済発展				環境		
事業費用	クラブ資金 ¥300,000			補助金 ¥0			合計 ¥300,000			
協力団体	白百合ベビーホーム									
求められているニーズ	昨年ご挨拶に伺った際に、可能であれば行楽の他に普段の生活なども伴走して欲しい、との要望もあり、今年度のご挨拶の際に具体的に何が出来るかを調整する予定。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		15	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		15	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	限られた時間にはなってしまいますが少しでも大人の温もりや様々な体験をしていただきたいと思います。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	特になし									
実施に向けての課題	特になし									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									☐	はい
									☒	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026/5/●

3 G ふじさわ湘南

RC 記入者名

栗原 貴司

事業名称	国際交流フェスティバル										
実施予定日	2026年10月										
実施場所	藤沢駅サンパール広場										
事業概要	国際交流フェスティバルを市が開催するにあたり、当時の市長から当クラブに実行委員会に入って欲しい、との要望をいただき現在まで実行委員会として参加及びブース出展・寄付金贈呈・開会式での青少年交換生やローテックスと来場者との交流促進。										
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕	☐	国際奉仕	☐	青少年奉仕	☐			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康				
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		☐	環境					
事業費用	クラブ資金 ￥30,000		補助金 ￥0		合 計		￥30,000				
協力団体	藤沢市										
求められているニーズ	年々増加している藤沢市で生活をされている外国籍の方々との交流促進										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		25	人	その他 国際交流フェスティバルに来場していただいた方々との交流・ポリオ根絶への普及促進						
	②プロジェクトの対象者			人							
	③										
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	ロータリークラブならではの国際交流や帰国子女との認知促進・ポリオ根絶の普及啓発										
	駅前イベントを通じてロータリクラブの活動の普及啓発										
実施に向けての課題	特になし										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								☒	はい		
								☐	いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026/5/●

3 G ふじさわ湘南

RC 記入者名

栗原 貴司

事業名称	新倉杯サッカー大会									
実施予定日	2月初旬									
実施場所	調整中									
事業概要	当時クラブの会長をされていた新倉氏が、クラブ事業としてサッカー大会を実施をしている最中にお亡くなりになり、ご遺族からクラブからの香典は事業に役立ててください、とのことのご意向から基金を創設し鶴沼サッカークラブを主体とした少年サッカー大会の実施									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥450,000		補助金 ¥0		合計		¥450,000			
協力団体	鶴沼サッカークラブ他									
求められているニーズ	毎年、2月に実施をしており6年生の引退試合の大会となっているサッカークラブもあるとお伺いしており、今後も大会の実施の継続。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		25	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	青少年育成の観点とロータリクラブ（ポリオ根絶）の更なる周知啓発									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	新倉杯を経験した子ども達が全中連で活躍したり、市民祭りなどで実施をしているポリオ募金の際に声を掛けてくれたり、などクラブの奉仕活動が次の世代に繋がるようになる事。									
実施に向けての課題	近年会場として使用していた鶴沼中学校が校舎の建替えの為、当面グラウンドが使用不能になってしまう為、代替えグラウンドの手配									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月23日

3 G かながわ湘南RC

RC 記入者名

高木直之

事業名称	つばさの家交流事業（野菜提供）									
実施予定日	2027年4月									
実施場所	未定（藤沢近辺のコンサート会場）									
事業概要	作曲家である26-27年度徳永会長が企画し、チャリティーコンサートを実施する。支援対象は、「ガザの子供たちに教育を届ける」こと。国際開発センター（いわゆるJICA関連などの国際事業を担当するコンサルティング会社）に務める元国際親善奨学生の佐藤氏とその有志が行っているガザのこどもたちに教育を届けるプロジェクトを支援する。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		○	地域社会の経済発展		環境				
事業費用	クラブ資金 会場費など		補助金		合計		未定			
協力団体	国際開発センター有志									
求められているニーズ	ガザの子供たちに基本的教育を届ける									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		100	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	イスラエルによる空爆で被害を受け、多くの学校が瓦礫と化したガザ地区で、基本的教育を提供する現地の人々を支援するための資金獲得									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	ガザの子供たちへの、基本的教育の提供									
実施に向けての課題	ガザの惨状は報道されているので、みなさんの知るところだろうが、実際にどう支援しているのかわからない人も多いと推察される。なるべく多くのロータリアン、一般市民の理解をえて、成功させたい。地区レベルでのPRにも期待している。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？							●	はい		
								いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月23日

3 G かながわ湘南RC

RC 記入者名

高木直之

事業名称	つばさの家交流事業（野菜提供）									
実施予定日	隔月年6回									
実施場所	湘南つばさの家									
事業概要	親と暮らせず、18歳になり、施設を出なくてはならない男子に、生活の場所を提供している湘南つばさの家に、隔月年6回、野菜を届ける。（入居者の中には18歳未満の子供がいる場合もある）									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥30,000		補助金		合計		¥30,000			
協力団体										
求められているニーズ	食べ盛りの男の子たちにおいしい野菜を提供する									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		1	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		4	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	つばさの家で暮らす子供たちに、おいしい野菜を届け、自分たちのことを気遣ってくれる大人がいることを知ってもらう。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	青少年の健全な育成と、自立。									
実施に向けての課題	つばさの家を巣立っていった若者もしばしばこの施設を訪れごはんを食べることが多く、食材にかかる経費がひっ迫している。隔月とは言わず毎月、さまざまな食材を届けられるよう、他のクラブの支援もいただければありがたい									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月23日

3 G かながわ湘南RC

RC 記入者名 高木直之

事業名称	藤沢市民祭りにおけるガラポンくじとコーヒー販売												
実施予定日	2026年10月												
実施場所	藤沢サンパール広場												
事業概要	ガラポンくじを実施し、その収益を使って、ネパールの山岳地帯の農家にコーヒーの苗を送る活動を、AMDA社会開発機構を通して続けてきた。最初に寄付した苗が大きくなって実をつけ、その豆を焙煎したコーヒーを販売の予定。ガラポンくじの収益とコーヒーの売り上げで、再び苗木を寄付する。												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康			
	基本的教育と識字率向上			○	地域社会の経済発展				環境				
事業費用	クラブ資金 ¥80,000			補助金			合計			¥80,000			
協力団体	AMDA社会開発機構												
求められているニーズ	コーヒーの苗												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			10	人	その他							
	②プロジェクトの対象者			10	人								
	③												
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	コーヒーの苗の提供												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	ネパールのコーヒー農家の生活向上												
実施に向けての課題	毎年寄付を続けてきたおかげで、コーヒーの木の数も増えている。年々生産がますます考えられ、販路を地区のロータリークラブに拡大できればありがたい												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										●	はい		
											いいえ		

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月18日

3 G イノベーションゲートウェイ湘南

RC 記入者名

笹岡将太郎

事業名称	アイパークフェスタの支援事業									
実施予定日	2026.11.28									
実施場所	アイパーク									
事業概要	日本最大級のライフサイエンス研究拠点「湘南ヘルスイノベーションパーク（湘南アイパーク）」の一般開放イベント「湘南アイパークフェスタ」への出展・運営支援事業。2023年、2024年、2025年の参加に続き、当クラブがブース出展等を通じて地元住民への情報提供とイベント運営を支援し、地元住民とアイパーク（入居企業・研究者）との連携・交流を促進する。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥200,000		補助金		合 計		¥200,000			
協力団体	アイパークインスティテュート株式会社									
求められているニーズ	地元住民とアイパークの連携の促進、および地元住民へのアイパークに関する情報の提供									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	15	人	その他						
	②プロジェクトの対象者	3000	人							
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	地元住民がアイパークと最先端のライフサイエンス研究を身近に感じ、科学・研究への関心と理解が高まる。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	地域とアイパークの継続的な連携関係が構築され、地域に開かれた研究拠点として定着し、未来の研究者育成と地域活性化に貢献する。									
実施に向けての課題	地元住民への広報・周知の強化、会員の役割分担と人員確保、主催者・後援自治体との連携調整。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026-27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

3 G かながわDEI

RC 記入者名

山崎陽軒

事業名称	「美の基準かるた」制作とかるた大会									
実施予定日	2026年8月～2027年2月									
実施場所	真鶴町									
事業概要	当クラブは、「真鶴『美の基準』を考える会」主催の、真鶴かるた大会を協賛していますが、数十年前につくられた「真鶴かるた」は、すでに内容的に古くなり、子どもたちに対する教育にもそぐわないものが目立つようになっています。真鶴町には「美の基準」という独自の町条例がありますが、その中で使われている69個のキーワードを使って、新たにいろはがるたをつくろうという提案がありました。真鶴町・湯河原町には高校・大学がないため、町の中学校を卒業した子どもたちは他市町へ出ていき、そのまま就職して帰ってこない若者が大多数を占めています。そのため子育て世代が激減し、高齢化率は県内で1位・2位を占めています。子どもたちに町の特色や良さを知ってもらい、出て行ってもまたいつか戻ってきて欲しいという思いから、「美の基準かるた」を制作し、それを使ったかるた大会を開催することにしました。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥200,000		補助金 ¥500,000		合計		¥700,000			
協力団体	「美の基準」を考える会									
求められているニーズ	子供たちの地域への理解と帰属意識の向上。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	10	人	その他						
	②プロジェクトの対象者	100	人							
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	楽しみながら、地域コミュニティの伝統的価値観を共有し、世代間のつながりをつくるためのツールと場を設ける。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	次世代に地域の伝統的価値観を伝え、それを未来につなげていくことで、過疎化の進行を食い止め、豊かなコミュニティをつくる。									
実施に向けての課題	地域住民の参加率を高めるため、地域連携と広報を強化していくことが課題。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

3 G かながわDEI

RC 記入者名

山崎陽軒

事業名称	秋の芋煮会										
実施予定日	2026年10月										
実施場所	湯河原町神谷キャンプ場										
事業概要	当クラブでは、複数会員の持つ畑を使って、さつまいもやじゃがいも、自然薯などを育て、災害時の非常食確保に備えるとともに、収穫した作物を近隣地域のこども食堂や施設に提供しています。毎年秋には、地域の人々を招待し、収穫祭を開催することで、ロータリーの活動を周知しつつ、参加メンバーの輪を広げるための奉仕事業としています。今年もこどもたちと共に収穫した作物を、地域・世代・職業などを越えた人々がともにいただきながら、音楽を楽しむひとときを設けることにしました。10/24の世界ポリオデーが近いこともあり、ポリオに関する広報活動、募金イベントも兼ねています。										
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕	○
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生		母子と健康		
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			○	環境			
事業費用	クラブ資金 ¥150,000			補助金			合計 ¥150,000				
協力団体											
求められているニーズ	自然への感謝、収穫を共に祝う喜び、音楽による一体感、地域コミュニティの醸成										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10	人	その他						
	②プロジェクトの対象者		60	人							
	③										
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	自然の中で、視覚・聴覚・味覚などの五感を使い、共に生き集う仲間としての感覚を共有する。										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	日頃からの地域コミュニティ意識を、ロータリー活動につなげ、より広い視野でともに活動できる仲間を増やし、疾病対策や災害時の危機管理としての、「炊き出し」意識も共有していく。										
実施に向けての課題	地域住民の参加率を高めるため、地域連携と広報を強化していくことが課題。										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											はい
										●	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月23日

3 G かながわ湘南RC RC 記入者名 高木直之

事業名称	藤沢市民祭りにおけるポリオ募金活動									
実施予定日	2026年9月26-27 (かながわ湘南は27日担当)									
実施場所	藤沢駅周辺の市民祭り会場									
事業概要	ポリオ撲滅のための募金活動									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		○	水と衛生		母子と健康		
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展			環境				
事業費用	クラブ資金		補助金		合計					
協力団体										
求められているニーズ	ポリオ撲滅									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		多数	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	ポリオ撲滅のための資金調達									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	ポリオ撲滅									
実施に向けての課題										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								●	いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月4日

4 G 茅ヶ崎

RC 記入者名

富田桂司

事業名称	優良産業人表彰												
実施予定日	10月												
実施場所	茅ヶ崎商工会議所												
事業概要	市内商工業者に従事する経営者、従業員含め地域経済発展に貢献している人物へ敬意を表し、市内商工会議所での表彰式を支援するものです。												
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康			
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			☐	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥100,000			補助金 ¥0			合計			¥100,000			
協力団体	茅ヶ崎商工会議所												
求められているニーズ	地域経済発展に寄与した方々へ更なる労働意欲を促し、地元経済の活性化を促す。												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			1	人	その他							
	②プロジェクトの対象者			30	人								
	③												
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	同上												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	将来の人口減少を鑑み、次代の労働力と魅力ある街づくりで地元経済の活性化を促す。												
実施に向けての課題	市内商工業者に従事する経営者、労働者に広く認知される必要がある。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											☒	はい	
											☐	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月4日

4 G 茅ヶ崎

RC 記入者名

富田桂司

事業名称	駅前ロータリー植栽事業									
実施予定日	5月、11月									
実施場所	茅ヶ崎駅南口ロータリー									
事業概要	市内にて生活する市民の為に明るく、衛生的な環境づくりを提供する社会奉仕事業になります。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境		○			
事業費用	クラブ資金 ¥200,000		補助金		合計		¥200,000			
協力団体	ロータリー会員友人									
求められているニーズ	定期的な水遣り、植栽・培養土の交換を半年おきに実施し、清潔感を保つ必要あり。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		40	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	清潔感のある街づくりを促し街全体で暮らしやすいしやすい生活環境を支援する。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	暮らし易い生活環境のイメージづくりを支援することで活気ある街づくりを支援します。									
実施に向けての課題	植物の為、天候に左右されるものであると同時に通勤の多い導線にて管理が難しい。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月4日

4 G 茅ヶ崎

RC 記入者名

富田桂司

事業名称	米山留学生支援事業									
実施予定日	7月～6月									
実施場所										
事業概要	米山留学生ホストクラブとして日本文化の理解を深め、国際交流の活性化を図る。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		○	疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上		○	地域社会の経済発展				環境		
事業費用	クラブ資金 ¥200,000		補助金				合計 ¥200,000			
協力団体	2780地区第4グループ									
求められているニーズ	文化交流含め、留学生の資金援助をすることで海外親善を深める。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		43	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		1	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	海外親善を深めることで留学生と日本との交流を深め、対外的な国際支援を行う。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	国際親善を深めた留学生が未来における国際交流の要となる人物に成長する支援とする。									
実施に向けての課題	危機管理含め対人的な交流であるため、会員との節度ある距離感が望まれる。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026/5/●

4 G 茅ヶ崎

RC 記入者名

富田桂司

事業名称	子供食堂										
実施予定日	毎月第3土曜日										
実施場所	信隆寺境内										
事業概要	貧困家庭、共働き世帯での児童における生活支援としての食事提供を主とします。										
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康	○
	基本的教育と識字率向上		○	地域社会の経済発展				環境			
事業費用	クラブ資金 ¥100,000			補助金			合計 ¥100,000				
協力団体	信隆寺関係者										
求められているニーズ	食事面での児童への食生活の改善を目指すことを第一とする。										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10	人	その他						
	②プロジェクトの対象者		200	人							
	③										
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	食生活を改善することで未来を担う子供達に希望ある人生と社会を創造する。										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	同上										
実施に向けての課題	物価高により食材、協力してくれるボランティア、継続的な資金調達が必要となる。										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									●	はい	
										いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月4日

4 G 茅ヶ崎

RC 記入者名

富田桂司

事業名称	茅ヶ崎ロータリーカップ										
実施予定日	2026年3月										
実施場所	柳島スポーツ公園総合競技場										
事業概要	小学生のラグビー大会開催を支援することでせいしょうねんの育成に寄与すると共に、ローター活動の公共イメージを図ることを目的とする。										
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康	○
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境		
事業費用	クラブ資金 ¥150,000			補助金			合計 ¥150,000				
協力団体	茅ヶ崎ラグビースクール										
求められているニーズ	同上										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20	人	その他						
	②プロジェクトの対象者		300	人							
	③										
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	同上										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	同上										
実施に向けての課題	実施にあたり資金面での継続的な支援が発生する。										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									●	はい	
										いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月10日

第4 G

寒川

RC 記入者名 中野雅之

事業名称	ロータリーの泉清掃活動									
実施予定日	年2回 第1回：26.7.24 第2回：10月下旬から11月上旬の予定									
実施場所	寒川町 さむかわ中央公園内、ロータリーの泉									
事業概要	「ロータリーの泉」は当クラブ創立25周年の記念事業として建設したもの。25年の歳月を経て老朽化が激しくなったため創立50周年を迎えた一昨年度、記念事業として改修工事を施した。泉の清掃活動は建設当時より続く継続事業であり、年2回ほど会員がデッキブラシや高圧洗浄機を使い苔や藻を取り除き、泉周辺の歩道の清掃作業も併せて行っている。「ロータリーの泉」は子どもたちの水遊びの場として、また大人には心休まる憩いの水辺として広く町民に親しまれている。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境	○
事業費用	クラブ資金 ¥15,000			補助金 ¥0			合計 ¥15,000			
協力団体										
求められているニーズ	ここ最近の状況として地域の皆さんから泉の汚れを指摘されたことがある。奉仕プロジェクト委員長が実際に見てその状況を確認した									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	地域の皆さんが気持ちよく過ごせる場所を提供できる									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	清掃活動をしているロータリアンの姿を見て地域の方が「ありがとうございます」「ご苦労様です」と声をかけてくださると、我々自身も「実施してよかった」「これからもこの活動を続けて行こう」と実感することができる									
実施に向けての課題	特になし									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									●	はい
										いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月10日

第4 G

寒川

RC 記入者名 中野雅之

事業名称	第3回 インクルーシブなスポーツ体験イベント									
実施予定日	2027.5.15(土)									
実施場所	寒川町 シンコースポーツ寒川アリーナ									
事業概要	スポーツ体験を通じて子どもたちの可能性を引き出すとともに、多様性を認め合うインクルーシブ教育を積極的に学ぶ機会を提供する									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥424,000		補助金 ¥0		合計		¥424,000			
協力団体										
求められているニーズ	寒川RCの長期ビジョン：5か年計画として前々年度、前年度に実施。このイベントに対して反響が大きく今年度第3回を開催する									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		33	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		200	人						
	③各競技の指導者		10	人						
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	参加者のほとんどはパラスポーツを見たことはあっても実際にやったことはないという子どもたちだが、障害の有無にかかわらず体験することで、初めて会う子同士が自然に声を掛け合い、助け合いうことができるようになる									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	前回のイベント体験後に回収した子どもたちのアンケートには、○パラスポーツはとても面白かった ○このようなイベントをまたやって欲しい ○もっといろいろなスポーツに挑戦してみたい ○やってくれてありがとう！ といった声が聞かれた。少しずつ姿を変えながらも今後も同様のスポーツ体験イベントを実施する予定。町内にこだわらず近隣地域の子どもたちにも参加してもらえるようなイベントへとバージョンアップしていくことを検討している。									
実施に向けての課題	学童保育や幼稚園、各種スポーツ団体、ボーイスカウトなどへの周知の仕方。また関係各所（寒川町、教育委員会、社会福祉協議会）、小学校、支援学校への協力依頼の難しさ									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月10日

第4 G 寒川 RC 記入者名 中野雅之

事業名称	寒川町産業まつりにおける豚汁販売とポリオキャンペーン									
実施予定日	2026年11月15日(日)									
実施場所	寒川町 さむかわ中央公園									
事業概要	例年開催される寒川町産業まつりには町内のみならず近隣地域からも大勢の来場者があり、豚汁販売と同時にポリオ募金を開催することでより多くの皆さんにポリオに関心を持ってもらう機会となる。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展		○	環境			
事業費用	クラブ資金		¥120,000		補助金		¥0		合計 ¥120,000	
協力団体										
求められているニーズ	小さいお子さんがいるお母さんはポリオ：小児まひを予防接種の一つとしてよく知っているが、日本ではほとんど発症者がいないのでなかなか周知されない。寒川ロータリークラブでは毎年開催される「産業まつり」にブースを出し広くポリオについて関心を持ってもらうようキャンペーンを行っている。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		33	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		当日の来場者							
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	今年の募金活動だけで地域社会のポリオに対する知識が改善されるとは思わない。ポリオの現状を伝え続けることで地域の皆さんに関心を持ってもらい、ポリオが地球上からなくなるまで活動が続けると約束したロータリーのことも周知できるようにするために、この活動を長く続けていかなければならない。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	1回だけでは恩恵と呼べるようなものは得られないが、継続して活動することでいつの日かポリオのない世界となると考える。									
実施に向けての課題	募金と豚汁販売とをどのようにマッチングしていくか									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									●	はい
										いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月30日

2780 G 綾瀬

RC 記入者名

室谷陽生

事業名称	産業祭りポリオキャンペーン									
実施予定日	2026年11月									
実施場所	綾瀬市オーエンス文化会館（および駐車場）									
事業概要	ポリオ撲滅を目的とした「エンドポリオ（END POLIO NOW）キャンペーン」として例年ブースを出展し、募金活動や啓発活動を実施しています。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		○	水と衛生		母子と健康		
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展			環境				
事業費用	クラブ資金 ¥50,000		補助金		合計		¥50,000			
協力団体	綾瀬春日ロータリークラブ		綾瀬市商工会							
求められているニーズ	親しみやすい広報と認知度向上：専門用語を避け、ポリオ撲滅の現状をわかりやすく伝えること。 気軽な募金参加の仕組み：通行の妨げにならず、小銭などで手軽に寄付ができる環境。 地域社会との連携と信頼感：どのような団体が、何のために集金しているかの透明性。									
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者		20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		500	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	「ポリオ根絶に向けた資金集め（寄付）」と「市民の認知度向上（啓発）」の2点です。完全な根絶まであと一歩に迫る中、世界的な病気の撲滅と、現地でのワクチン接種活動を後押しすることを目的としています。									
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	地域住民への啓発とポリオ根絶資金の募金を目的としています。この活動は、世界からポリオ（小児麻痺）を根絶し、子どもたちの命と未来を守る国際的な取り組みに直接貢献します。									
実施に向けての課題	単なる募金のお願いやチラシ配布だけでは、足を止めてもらえない。 子育て世代には「ワクチンの大切さ」、高齢世代には「ロータリー等の長期的な撲滅活動の歴史」など、年齢層に合わせた訴求内容の切り替えが必要となる。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									●	はい
										いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月30日

2780 G 綾瀬

RC 記入者名 室谷陽生

事業名称	ピーナッツ（落花生）掘り									
実施予定日	2026年9月									
実施場所	綾瀬市早川地区の畑									
事業概要	収穫体験イベントを主催・支援、地域交流と子どもたちの食育を目的に、地元農園などの畑で開催									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		○	地域社会の経済発展			環境			
事業費用	クラブ資金 ¥200,000		補助金			合計		¥200,000		
協力団体										
求められているニーズ	コンクリートやアスファルトに囲まれた環境が増える中、土に触れ、自分の手で野菜を収穫する体験は極めて貴重です。子どもたちの食育や好奇心、自然への感謝を育む場として、幼稚園・保育園関係者や保護者から求められていると考えます。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		600	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	単に「楽しかった」で終わらせず、参加した子どもたちの心豊かな成長と、社会を支える大人たちの意識改革という双方向の変容です。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	普段お店に並んでいる状態しか知らない子どもたちが、土から抜く体験を通じて「食べ物は自然の恵みと人の手で作られている」と実感します。これにより、食べ残しを減らす、食材に興味を持つといった行動の変容に繋がります。土の匂い、虫との遭遇、落花生の感触を全身で味わうことで、テレビやゲーム画面から離れ、日常的に自然や生き物へ目を向けるきっかけを作ります。「自分の住む街には優しい大人がたくさんいる」という地域社会への信頼感や愛着（シビックプライド）が育まれます。									
実施に向けての課題	落花生の生育は、夏の猛暑や長雨、台風などの気象条件に大きく左右されます。幼稚園の行事予定は数ヶ月前から決まっているため、「開催日にちょうど収穫適期を迎えるように栽培をコントロールすること」雨天時の延期予備日の確保や、それに伴う関係各所（バスの手配、園側の日程、会員の動員）との調整									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月30日

2780 G 綾瀬

RC 記入者名

室谷陽生

事業名称	トスポール大会									
実施予定日	2026年12月									
実施場所	綾瀬市立寺尾小学校									
事業概要	毎年12月頃に綾瀬市少年野球連盟の協力のもと「トスポール大会」を開催しています。市内の小学生（4年生以下など）と保護者がチームを組んで参加する、地域で人気の恒例スポーツイベントです。通常の野球より簡単なトスポール（ピッチャーがいない・柔らかいボールを使用）により、野球経験の浅い低学年（4年生以下）や女子児童でも「打つ・走る・守る」楽しさを気軽に体験できます。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		○	地域社会の経済発展			環境			
事業費用	クラブ資金 ￥100,000		補助金		合 計		￥100,000			
協力団体	綾瀬市学童野球連盟									
求められているニーズ	近年の少子化や野球離れに対し、まずはトスポールを入り口に子どもたちに野球の魅力を知ってもらい、地域のチームへの入団（競技人口の拡大）に繋げたいという強いニーズがあります。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		300	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	ロータリークラブの根底にある「地域奉仕」の精神に基づき、スポーツを通じて子どもたちの心身の健康な発育を促し、地域の未来を担う次世代を育てることを最大の使命としています。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	週末に親子が笑顔で熱中できる体験が毎年提供されることで、「綾瀬市は子育てがしやすく、世代を超えた活気と笑顔（Smile）にあふれている」という、地域全体の幸福感や定住意欲の向上へと繋がっていきます。									
実施に向けての課題	現在の参加募集は、市内の既存の少年野球チーム（綾瀬ストームズなど）を通じて4年生以下の団員やその友人に声をかけるルートが中心です。真の野球人口底上げや地域交流を目指すには、「どのチームにも属していない、全くの未経験児」を学校単位などでいかに広く集客できるかというプロモーション上の課題があります。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月29日

第4 G 茅ヶ崎湘南

RC 記入者名

須藤 伸

事業名称	ちがさき防災クエスト ～家族で挑む！震度7のミッション～												
実施予定日	2026年10月												
実施場所	神奈川県総合防災センター（厚木市下津古久280）												
事業概要	本事業では茅ヶ崎市内の親子を対象に、神奈川県総合防災センターでの防災体験ツアーを実施します。 過去の巨大地震を再現した揺れや煙避難・消火活動のリアルな災害体験の時間、関東大震災時、漁港の防波堤まで潮が引き、国道134号付近まで戻ったという証言がある事実に触れ、自分たちの住む街の地勢的リスクを再確認する時間、体験直後に自宅や学校でどのような危険があるか、家族でどう連絡を取り合うか話し合う時間を設ける予定です。 本プロジェクトを通じて、参加した子供たちが「防災リーダー」として家庭に帰ることを期待しています。 研修をきっかけに、家具の固定・非常食の点検・避難場所の確認など、具体的な対策が各家庭で実行されることが最大の成果です。												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕		○	
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥101,080			補助金 ¥376,000			合計			¥477,080			
協力団体	-			-			-						
求められているニーズ	災害に強い地域づくりを目指し、地域住民、とりわけ次世代を担う子供たちとその保護者に対する防災教育の充実と、地域のつながりを深める機会												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			20	人	その他							
	②プロジェクトの対象者			40	人								
	③												
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	参加した親子が災害への危機意識を高め家庭で防災について話し合い、非常持ち出し品や備蓄品の準備、避難場所・避難経路の確認など、日頃から災害に備える行動を実践できる。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	親子が日常的に防災を意識し、家庭や地域で自助・共助の取り組みが定着することで地域全体の防災力・減災力が向上し、災害発生時の被害軽減に繋がること。												
実施に向けての課題	・防災センターや自治体との連携体制の構築 ・参加者募集、広報の充実 ・会員の役割分担と運営体制の整備 ・事業効果を確認するためのアンケートや振り返りの実施												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												○	はい
													いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第4 G 茅ヶ崎中央RC

RC 記入者名 中川信義、四條邦夫

事業名称	「こどもをテーマとする」NPO団体・子供食堂運営団体との交流会										
実施予定日	2027年6月										
実施場所	茅ヶ崎市役所 コミュニティーホール										
事業概要	茅ヶ崎市内に登録してある約50カ所の子供食堂・こどもを主とするNPO団体やサポート団体と自クラブとの交流を図り、問題点や協力できること、市・各企業との連携を推進することを目的とする										
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	☐			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上			☐	地域社会の経済発展			☐	環境		
事業費用	クラブ資金 ¥400,000			補助金 ¥0			合計 ¥400,000				
協力団体	茅ヶ崎市			サポート茅ヶ崎							
求められているニーズ	※補助金の申請・経過報告・結果報告の手続きやサポートする人手不足など										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		30	人	その他						
	②プロジェクトの対象者			人							
	③										
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	※個の団体ではできないことを連合団体となることで、行政・企業への働きかけ、人手不足のサポート体制も含め強化できるのではと考える仮称「茅ヶ崎未来のインターアクトサポート会」										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	※各個の団体を一つの連合体に結びつけることができ、その団体と経済活動をしている各企業及びロータリー・商工会議所・市役所と結びつけることができれば、結果的に直接サポート出来ない子供達を間接的にサポートでき、未来のインターアクト・ローターアクトへとつなげていけるのではと考えている										
実施に向けての課題	当クラブ各会員の限られたエネルギーでどこまで活動できるのか、又それぞれのNPO団体のについても同様、横の繋がりと縦の繋がりを繋がられるかがポイントと考えている										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									☒	はい	
										いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月19日

4 G 綾瀬春日

RC 記入者名

塚原吉隆

事業名称	寺っこや食堂												
実施予定日	毎月第二土曜日												
実施場所	報恩寺												
事業概要	・カレーの提供（16時～19時まで） ・子供：¥100（おかわり1回まで） 大人：¥300 ・毎年5月に寺っこや祭りとして餅つき、座禅体験、スタンプラリー等の子供遊びからカレーの提供を1年に一度行っている ・ハッピースプーン：皆様からの寄付金がスプーンに代わり、取った子供は無料												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境				
事業費用	クラブ資金 ¥200,000			補助金 ¥100,000			合 計			¥300,000			
協力団体	地域の個人農家様			地域の企業様			他地域の企業様からお肉14 k g						
求められているニーズ	・月に1回の開催ではあるが安心できる地域コミュニティである												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			23	人	・カレーの準備量約400食分							
	②プロジェクトの対象者			300	人								
	③その他ボランティア			15	人								
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	・常に300人の来場を目指す年間平均値は250名となっている												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	・子供から大人まで楽しめる地域の集会場になっており、多くの笑顔を確認できる。												
実施に向けての課題	・常に衛生面を気を付ける。カレーの不足時の対策を考慮する。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												はい	
												いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月19日

4 G 綾瀬春日

RC 記入者名

塚原吉隆

事業名称	コスモス例会									
実施予定日	今年度は2026/10/21水曜日									
実施場所	コスモス畑及び報恩寺									
事業概要	・福祉施設の子供たちへコスモスを送る事業									
	・準備期間種まき7月から開花10月									
	・ボランティアさんと協力し支援の子供へ手造りお弁当やお菓子の配布を									
	報恩寺で行い行政機関と春日クラブ参加者で食事会を行う事業									
	・福祉施設の子供たちが、かかしを制作しコスモス畑に展示する									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥250,000		補助金		合計		¥250,000			
協力団体	綾瀬市									
求められているニーズ	・支援施設の子供へコミュニケーションの支援、経済的支援									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		23	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		50	人						
	③ボランティア		10	人						
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	・継続事業として年行っていて子供たちも毎年楽しみにしている事業となっている									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	・子供たちの強みや可能性を尊重し、安心して生活できるように支えること									
実施に向けての課題	・クラブ全員が同じ目線で接することが重要									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								はい		
								いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月10日

5 G 相模原ロータリークラブ

RC 記入者名

齊藤啓夫

事業名称	空飛ぶ出前授業																															
実施予定日	今年度6回 予定																															
実施場所	市内小学校6校																															
事業概要	市内小学校の高学年生徒を対象に未来の技術と夢を子供たちに届ける実践的なアプローチとしてドローン教室の開催。機体の操縦やプログラミング演習を行い普段できない事を体験して頂き相模原ロータリークラブにしかできない独自の教育奉仕を成功させる。																															
奉仕部門	職業奉仕						社会奉仕						国際奉仕						青少年奉仕			○										
重点分野	平和構築と紛争予防								疾病予防と治療								水と衛生								母子と健康							
	基本的教育と識字率向上								○				地域社会の経済発展								環境											
事業費用	クラブ資金						補助金						合計																			
協力団体																																
求められているニーズ	地域社会に貢献できる社会奉仕活動の再考、実施。小学校へ出向き、ドローン技術の学習を通じて、将来の社会課題解決を担う人材の育成を図る。																															
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				10		人		その他																							
	②プロジェクトの対象者						人																									
	③																															
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	一人ではできない奉仕活動をみんなの力を合わせる事により、有意義で影響力のある奉仕活動に変えるべく多くのメンバーが参加できる奉仕活動となる。																															
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	・クラブの活動内容を地域の方々に知って頂く。 ・幼少期からロータリーの奉仕活動を知って頂き理解を求め人材の育成を図る。 ・次年度以降の地区財団補助金活用も見据え、単発のイベントから長期的な活動への昇華を目指す。																															
実施に向けての課題	学校の予定に合わせるためクラブからの参加予定者の確保が難しい。																															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？																●	はい															
																	いいえ															

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月20日

第5 G 相模原グリーン

RC 記入者名

高橋和也

事業名称	境川クリーンアップ作戦												
実施予定日	2026年9月13日（日）												
実施場所	境川 橋本会場												
事業概要	川の清掃と会員同士の奉仕を通じたコミュニケーション												
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境		○		
事業費用	クラブ資金			補助金			合計			¥0			
協力団体	境川CUP実行委員会												
求められているニーズ	・ 川をきれいにする。・ ごみを捨てない。・ 地域同士のコミュニケーション												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			30	人	その他							
	②プロジェクトの対象者			48	人								
	③												
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	清掃を通じて日頃から街や川をきれいにする、ごみを捨てない気持ちを育む。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	活動を通じて次年度以降も境川に興味を持ち、境川だけでなく地域を綺麗に保つという心を継続的に育む。												
実施に向けての課題	参加者（ロータリアン・家族）を昨年よりも増やしたい。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											●	はい	
												いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

5 G 津久井中央

RC 記入者名 丸山 静世

事業名称	青少年野球大会										
実施予定日	2026年12月										
実施場所	ウィッツひばり球場（予定）										
事業概要	津久井地区の小学生野球チームが集まり「6年生送別大会」として行なう。										
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕	○
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境				
事業費用	クラブ資金 ¥200,000			補助金			合計			¥200,000	
協力団体	(株)高橋石材店			(株)タウンニュース社							
求められているニーズ	スマートフォンの普及やデジタル化が進む一方、リアルな集団行動における協調性、礼儀、他者への思いやりを学ぶ「人間形成の場」が改めて求められています。										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			15	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			90	人						
	③										
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	野球というチームスポーツを通じて、規律や仲間と目標に挑む尊さを学ぶ機会を地域社会に提供する										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	次世代のリーダー育成										
実施に向けての課題	単なる大会スポンサーにとどまらず、ロータリーの「青少年奉仕」の理念を運営全体に浸透させ、主体的な関わり方を維持していくことが課題となります。										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										●	はい
											いいえ

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

5 G 津久井中央

RC 記入者名 丸山 静世

事業名称	ポリオ募金活動												
実施予定日	2026年11月												
実施場所	津久井湖												
事業概要	地域住民やお祭りの来場者を対象とした募金活動を実施する。												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療			○	水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境				
事業費用	クラブ資金			補助金			合計			¥0			
協力団体													
求められているニーズ	根絶まで「あと一步」の段階にあるポリオ。野生株の流行が続く国々が存在する限り、常に再流入のリスクと隣り合わせにあります。国際ロータリーが掲げるポリオ根絶の誓いを早期に達成するためには、継続的なワクチン投与と監視活動のための資金が不可欠です。この国際的な人道支援に対する関心を高め、資金調達に貢献することが強く求められています。												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			15	人	その他							
	②プロジェクトの対象者				人								
	③												
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	地域住民や来場者に対し、ポリオ根絶活動の現状とロータリーの取り組みを知ってもらうこと。 クラブ会員が一体となって活動に参画し、ロータリアンとしての連帯感と奉仕精神を再認識すること。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	地域住民一人ひとりに「地球規模の課題」への当事者意識が芽生え、国際奉仕への理解と参画意識が向上する。												
実施に向けての課題	一般の方にとってあまり馴染みがないかもしれない「ポリオの現状」を限られた時間でいかに理解してもらうか。そして、どう寄付に繋げるか。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													
										●	はい		
											いいえ		

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

5 G 津久井中央

RC 記入者名 丸山 静世

事業名称	ボーイスカウトとの自然体験等									
実施予定日	2027年2月									
実施場所	アビオファーム									
事業概要	地域のボーイスカウトとクラブ会員での自然体験等を企画・実施する。									
奉仕部門	職業奉仕	○	社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展		○	環境			
事業費用	クラブ資金		¥100,000		補助金		合計		¥100,000	
協力団体										
求められているニーズ	世代や学校の枠を超えた集団活動の場も少なくなっており、地域社会からは、子どもたちの自立心や協調性、環境への関心を育む「体験型の教育機会」が強く求められています。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		7	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	異年齢の集団行動の中で、リーダーシップやフォロワーシップ、協調性を実践的に学ぶこと。 ロータリークラブとボーイスカウトの緊密な連携体制を構築し、今後の地域社会における青少年健全育成の基盤を強化すること。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	地域の社会奉仕団体同士が強みを活かして協働する姿を示すことで、地域コミュニティにおける青少年育成への関心と参画の機運を高める。									
実施に向けての課題	ボーイスカウトの専門性とロータリーの奉仕理念を効果的に融合させ、単なる「楽しいレクリエーション」にとどまらない、教育的価値の高いプログラムとすること。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									●	はい
										いいえ

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月10日

第5 G 相模原橋本 RC 記入者名 幹事 片倉亮介

事業名称	橋本七夕まつり エンドポリオキャンペーン											
実施予定日	2026/8/7-9											
実施場所	橋本七夕まつり											
事業概要	橋本七夕まつりに相模原橋本ロータリーブースを出展し、エンドポリオ募金を行う。											
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕		
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療			○	水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境			
事業費用	クラブ資金 ¥500,000			補助金 ¥0			合計 ¥500,000					
協力団体												
求められているニーズ	ポリオ根絶というニーズ。											
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			70	人	その他						
	②プロジェクトの対象者				人							
	③											
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	クラブメンバーにエンドポリオ活動を知ってもらい、奉仕活動に積極的に参加してもらう。											
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	奉仕の精神の情勢とポリオの根絶。											
実施に向けての課題	クラブメンバーへの呼びかけと暑熱対策。											
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											○	はい
												いいえ

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月10日

第5 G 相模原橋本 RC 記入者名 幹事 片倉亮介

事業名称	ソ・ユ・ホ（即有志で奉仕） 橋本駅前清掃活動											
実施予定日	毎月第3土曜日（原則）											
実施場所	橋本駅北口周辺											
事業概要	毎月1回、橋本駅北口周辺をクラブメンバーが清掃する。											
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕		
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境		○	
事業費用	クラブ資金 ¥50,000			補助金 ¥0			合計 ¥50,000					
協力団体												
求められているニーズ	地域の清掃。											
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者			70	人	その他						
	②プロジェクトの対象者				人							
	③											
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	この活動を通じてクラブメンバーに奉仕活動へ参加する意識を持ってもらう。											
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	クラブの地元である橋本の美化により、橋本をより魅力的なまちにする。											
実施に向けての課題	特になし											
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											○	はい
												いいえ

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月10日

第5 G 相模原ニューシティ

RC 記入者名

沖 安子

事業名称	新成人を祝う会										
実施予定日	2027/1/17（日）										
実施場所	相模原けやき会館 5F（大樹の間）										
事業概要	相模原市内在住及び在勤等の障がいのある二十歳を迎えた方に対して、相模原市が主催する「はたちのつどい」への参加、不参加に関係なく、希望する障がいのある新成人や家族及び関係者が一同に集い、「新成人を祝う会」を開催することを目的としています。										
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕				
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康				
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境						
事業費用	クラブ資金 ￥30,000		補助金 ￥0		合 計		￥30,000				
協力団体	新成人を応援する会										
求められているニーズ	一人でも多くのメンバーで参画し新成人を祝う会の方々の役に立つ。										
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者			人	その他						
	②プロジェクトの対象者		40	人							
	③										
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	本人が大人になったことを自覚し、社会や家庭において自律・自立を目指します。										
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	成人式と同じように市が主催として運営をして、同じ日に別会場で行えるようにしたい。										
実施に向けての課題	当日の参加者の人数確保・当日の参加者（障がい者）の確保が上手く行き届いていない。										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											はい
										○	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第5 G 相模原ニューシティ

RC 記入者名

沖 安子

事業名称	相模原ニューシティRC杯 青少年3X3バスケットボール大会									
実施予定日										
実施場所										
事業概要	青少年奉仕事業として、市内の小学生、中学生、高校生を対象とした「3×3バスケットボール大会」を開催します。本事業では、相模原及び近隣の女子プロ3×3チーム」を招致し、プロの迫力を間近で体感できるエキシビションマッチや、選手から直接指導を受けられるバスケットボール教室を実施します。会場にはDJブースを設置してエンターテインメント性の高い演出を行い、選手だけでなく友人や保護者などの観客も一体となって楽しめる空間を創出します。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		○	地域社会の経済発展		○	環境			
事業費用	クラブ資金 ¥605,000		補助金 ¥500,000		合 計		¥1,105,000			
協力団体										
求められているニーズ	バスケットボールは身近で競技人口が多い一方、学校外で気軽に挑戦できる地域のスポーツイベントが不足しています。また、青少年が将来への夢や地元への愛着を育むための特別な体験機会や、地域住民が一体となって楽しめるエンターテインメント性の高いコミュニティの場が求められています。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			人	その他					
	②プロジェクトの対象者		##	人						
	③									
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	プロ選手との交流や指導を通じて、参加した青少年が「より主体的にスポーツを楽しむ」という前向きな態度へ変容し、同時に地元チームへの応援を通じて地域への誇りや愛着(シビックプライド)が芽生えます。また、大会を支えるロータリアンの姿や記念品に触れることで、子どもたちや保護者がロータリークラブを「地域に根差した身近な存在」として正しく認識するようになります。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	スポーツを通じた継続的な交流により、地域全体で青少年の健全育成を支える土壌が形成され、住民やプロチームとの連帯感が強まることで地域コミュニティが活性化します。また、この取り組みが広く認知されることで、地域社会におけるロータリークラブの公共イメージと信頼が長期的に向上します。									
実施に向けての課題	幅広い参加者を集めるための効果的な募集広報と、会員が関わる取引に対する透明性と説明責任の確保が求められます。また、多数の選手や観客が安全に楽しめるよう、適切な会場掲示や会員による万全な運営・誘導体制を確立することが課題です。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第5 G 相模原ニューシティ

RC 記入者名

沖 安子

事業名称	相模原ニューシティRC杯 青少年3X3バスケットボール大会										
実施予定日											
実施場所											
事業概要	小学生・中学生・高校生を対象とした3×3バスケットボール大会を開催します。プロチームによるエキシビジョンマッチやバスケットボール教室も実施し、スポーツを通じて青少年の健全育成と地域とのつながりを育む機会を提供します。										
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕	○
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上			○	地域社会の経済発展			○	環境		
事業費用	クラブ資金 ¥605,000			補助金 ¥500,000			合計 ¥1,105,000				
協力団体											
求められているニーズ	子どもたちが地域の中で安心して参加できるスポーツ活動や、多世代・地域との交流の機会が求められています。また、プロ選手との交流を通じて夢や目標を持つきっかけづくりや、地域への愛着を育む場が必要とされています。										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				人	その他					
	②プロジェクトの対象者			##	人						
	③										
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	参加した青少年がスポーツの楽しさや仲間と協力する大切さを学び、自ら積極的に挑戦する姿勢を育みます。また、地域で活躍する人々との交流を通じて、地域社会への関心や愛着を深めることを目指します。										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	スポーツを通じた地域交流が定着し、青少年が地域とのつながりを感じながら健全に成長できる環境づくりにつなげます。また、地域住民や関係団体との連携を深め、ロータリークラブの公共イメージ向上と継続的な青少年育成活動の基盤を築きます。										
実施に向けての課題	より多くの青少年に参加してもらうための広報活動の充実が必要です。また、安全な大会運営体制の整備や協力団体との連携、ボランティアスタッフの確保など、円滑な運営体制を構築することが重要な課題です。										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										●	はい
											いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第5 G 相模原ニューシティ

RC 記入者名

沖 安子

事業名称	9月第2例会 「職業奉仕で地域を守る ― 私たちの仕事が防災になる日」									
実施予定日	2026/9/17 (木)									
実施場所	相模原産業会館									
事業概要	防災の専門家による講話を通じて、災害時に地域で求められる支援や課題について理解を深めるとともに、会員同士の対話やグループディスカッションを通じて、それぞれの職業や専門性を地域社会のためにどのように生かすことができるかを考えます。会員一人ひとりが自身の職業を通じた社会貢献について考える機会とし、地域とのつながりやクラブの奉仕活動の可能性を広げることを目的とします。									
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕	☐	国際奉仕	☐	青少年奉仕	☐	☐	☐
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		☐	環境	☐	☐	☐	☐
事業費用	クラブ資金	¥50,000	補助金	¥0	合計	¥50,000				
協力団体										
求められているニーズ	自然災害が増加する中、地域で支え合う「共助」の重要性が高まっています。また、会員の専門性を地域社会へ還元する職業奉仕の実践が求められており、その役割を考える機会が必要とされています。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		人	その他						
	②プロジェクトの対象者	##	人							
	③									
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	会員が職業奉仕への理解を深め、自身の職業や専門性を地域貢献に生かす意識を高めます。また、防災を身近な課題として捉え、主体的に行動するきっかけをつくります。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	会員一人ひとりが職業奉仕を実践する意識を高め、専門性を生かした地域貢献活動が継続的に行われることで、地域とのつながりやクラブの奉仕活動の充実につながることを目指します。									
実施に向けての課題	参加者全員が意見交換しやすい進行方法やテーマ設定を工夫するとともに、限られた例会時間の中で講話とディスカッションを効果的に実施できるよう、十分な事前準備を行います。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									☒	はい
									☐	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月12日

第5 G 相模原おださが

RC 記入者名

白井 健一郎

事業名称	少年地区野球・地区サッカー 応援プロジェクト													
実施予定日	野球秋季大会9/15～11/3・春季大会2/15～3/1・ネクスト杯12月・おださがロータリー杯													
実施場所	昭和橋グラウンド・相模台公園グラウンド・サッカーグラウンド													
事業概要	第29回相模原市少年野球大会南区長杯、第118回秋季大会・春季大会の当クラブメインスポンサーの大会です。参加28チーム 抽選会から開会式、閉会式、運営の手伝いもしております。サッカー大会については参加6チームの新設2年目のおださがロータリー杯になります。													
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕			○	
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生				母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				○		環境			
事業費用	クラブ資金 ¥40,803				補助金 ¥159,640				合計 ¥200,443					
協力団体	ネクスト杯実行委員会				おださがロータリー杯実行委員会									
求められているニーズ	地域の少年野球・サッカーの大会のスポンサーが少なく、伝統のある大会にもかかわらず、存続の危機にあるため、当クラブがスポンサーをして地域の広報誌に取り上げられることで、スポンサーの増加と大会存続の道筋をつくる。													
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			10	人	その他								
	②プロジェクトの対象者			652	人									
	③													
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	プロジェクトの対象者は、地域でスポーツクラブに所属する子供たちなので、子供たちが存続の心配等をすることなく、のびのびと競技を続けていけるような環境をつくること。また、地域の子供たちが切磋琢磨出来るようにすること。													
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	当クラブが大会協賛と運営の手伝いをして、地域から注目されることで、地域の人々から、今後も子供たちの為に大会を継続させたいと感じられ、地域の企業や住民からの協賛や運営のサポートが継続的に受けられるようになること。													
実施に向けての課題	現在は、当クラブSNSや、タウンニュース社様の紙面に掲載して頂いているが、広報の媒体としてはまだまだ少数で、地域への発信が少ないため、クラブ自体の認知度を上げるとともに取り上げてもらえる媒体を増やしていく必要がある。													
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													はい	
												●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年8月5日

5 G 相模原ローターアクトクラブ RC 記入者名 梅田 宜成

事業名称	相模原市街美化アダプト活動									
実施予定日	月1回程度									
実施場所	相模原市役所通り									
事業概要	相模原市と地域ボランティア7団体が連携し、街の景観維持と環境保全を目的とした協働事業を通年で実施しています。特に10月から12月までの約3か月間は、市内の桜やけやきの落ち葉を回収し、地域住民へ無料配布する取り組みを行っています。配布した落ち葉は腐葉土として再利用され、家庭菜園や農園などで活用されることで、資源循環を促進するSDGsの実践につながっています。行政と地域団体が協働し、環境美化と資源の有効活用を推進する地域密着型のプロジェクトです。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展		○	環境			
事業費用	クラブ資金 ￥30,000		補助金				合計		￥30,000	
協力団体										
求められているニーズ	本公共空間の継続的な環境美化と資源循環の推進、地域住民の環境意識の向上、市民・行政・地域団体が協働する持続可能なまちづくりが求められています。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ローターアクト参加者		10	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	地域住民の環境美化や資源循環に対する意識を高めるとともに、落ち葉の再利用など身近なSDGs活動へ主体的に参加する行動を促進します。 また、市民・行政・地域団体が協働することで、地域への愛着と継続的なボランティア活動への参加意識の向上を目指します。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	地域住民の環境保全意識とSDGsへの理解を高めるとともに、市民・行政・地域団体が連携した継続的な環境美化活動を定着させ、資源循環による持続可能な地域づくりの実現に貢献します。									
実施に向けての課題	内外への周知活動の強化および参加者の確保									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									●	はい
										いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年8月5日

5 G 相模原ローターアクトクラブ RC 記入者名 梅田 宜成

事業名称	相模原市森林政策課との森林植樹プロジェクト									
実施予定日	11月7日(土)・8日(日) ※仮日程									
実施場所	小原市有林									
事業概要	相模原市の森林は約19,000haで、市域面積の約60%を占めています。豊かな森林は水源の涵養や土砂災害の防止、生物多様性の保全など、市民生活を支える重要な役割を担っています。一方で、森林整備の担い手不足などが課題となっています。本事業では、相模原市森林政策課と連携し、ドローンを使って苗木の運搬による作業の効率化や植樹活動を通じて森林の再生・保全を推進するとともに、市民や企業の森林保全への理解と参加を促進し、持続可能な森づくりに貢献します。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥30,000		補助金		合計		¥30,000			
協力団体										
求められているニーズ	森林所有者の高齢化や担い手不足により、森林の適切な整備・管理が課題となっています。森林が持つ多面的な機能を将来へ継承するため、市民・企業・行政が連携し、森林保全への理解を深める活動や参加機会の創出が求められています。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ローターアクト参加者		10	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		25	人						
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	植樹活動を通じて、森林の大切さや環境保全への理解を深め、市民・企業・地域団体の協働による持続可能な森づくりを推進します。また、植えた木々を未来へつなぐことで、豊かな自然環境の保全と次世代への環境意識の醸成を目指します。また、ドローンを使った苗木の運搬による実証実験にも活用されます。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	植樹活動を通じて、森林の重要性に対する地域全体の意識向上を図り、市民・企業・行政が協働する持続可能な環境保全の仕組みづくりを目指します。また、将来にわたり豊かな森林環境を守り、次世代へ自然の恵みを継承していくとともに、ドローンを活用した森林状況の把握や管理手法の効率化を推進し、先進的で持続可能な森林管理モデルの確立を目指します。									
実施に向けての課題	内外への周知活動の強化および参加者の確保									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年8月5日

5 G 相模原ローターアクトクラブ RC 記入者名 梅田 宜成

事業名称	児童養護施設 中心子どもの家奉仕ボランティア									
実施予定日	10月末/12月末/2月末/4月末									
実施場所	児童養護施設 中心子どもの家（相模原市）									
事業概要	児童養護施設「中心子どもの家」において、ハロウィンやクリスマス、ひな祭りなどの季節行事に合わせ、子どもたちへのプレゼントの寄付や施設エントランスの装飾ボランティアを実施します。季節を感じられる温かい環境づくりを通じて、子どもたちに楽しい思い出や喜びを届けるとともに、地域の信頼できる大人との触れ合いの機会を創出し、安心感や人とのつながりを育むことを目的とした事業です。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康		○	
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥50,000		補助金		合計		¥50,000			
協力団体										
求められているニーズ	子どもたちが信頼できる大人と触れ合い、安心して成長できる環境づくりと、地域とのつながりを育む機会が求められています									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		10	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	子どもたちが信頼できる大人との交流を通じて安心感と自己肯定感を育み、地域とのつながりを感じながら笑顔で過ごせる機会を創出します。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	子どもたちが安心して成長できる地域社会の実現と、地域住民が継続的に子どもたちを支える環境を醸成し、地域全体で子どもの成長を見守る風土づくりに貢献します。									
実施に向けての課題	内外への周知活動の強化および参加者の確保									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第6 G 厚木

RC 記入者名

山本 晃久

事業名称	厚木ロータリークラブ会長杯 厚木オープンふれあいティーボール大会																							
実施予定日	2027年4月																							
実施場所	ツユキ及川球技場																							
事業概要	神奈川県内の少年野球チームの四年生以下の児童を対象に、生涯スポーツとしてのティーボールを通して、子どもたちの心身の健全育成とコミュニケーションづくりに揺与することを目的とする																							
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕				国際奉仕				青少年奉仕		○									
重点分野	平和構築と紛争予防								疾病予防と治療								水と衛生				母子と健康			
	基本的教育と識字率向上				○				地域社会の経済発展				○				環境							
事業費用	クラブ資金				¥300,000				補助金				¥0				合計				¥300,000			
協力団体	日本ティーボール協会																							
求められているニーズ	青少年の健全育成のため、会場設営に協力する																							
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				20		人		その他															
	②プロジェクトの対象者				500		人																	
	③																							
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	思い出に残る時間を提供する																							
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	人と人が協力する姿を見て、自分もそうありたいと思う心を育てる																							
実施に向けての課題	参加人数の確保																							
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？																はい								
														●		いいえ								

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第6 G 厚木

RC 記入者名

山本 晃久

事業名称	職業奉仕例会									
実施予定日	2026年10月									
実施場所	未定									
事業概要	移動例会として、工場・事業所等の見学会を行い、会員相互のさらなる深化と職業意識の向上を目指す									
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展		☐	環境			
事業費用	クラブ資金	¥100,000	補助金		¥0	合計		¥100,000		
協力団体										
求められているニーズ	普段の職業上経験および知見のない業種への誘い									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		28	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		40	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)										
実施に向けての課題										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									☐	はい
									☒	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第6 G 厚木

RC 記入者名

山本 晃久

事業名称	厚木市内における清掃活動									
実施予定日	2026年10月									
実施場所	厚木市内各所									
事業概要	イベント等の翌日の朝に、厚木市内各所の清掃を行う									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥0		補助金 ¥0		合計		¥0			
協力団体										
求められているニーズ	対象範囲が広いので、会員の協力を多く得る									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		15	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		200	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	担当箇所を美化することにより、地域への愛着を持つ									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	事業を続けることにより、より地域への貢献力が上がる									
実施に向けての課題	動員人数が課題である									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい
									●	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月5日

第6 G 大和 RC 記入者名 花岡 淳子

事業名称	「令和版 様々な職業を語る会」（仮称）										
実施予定日	令和8年7月1日～令和9年6月30日										
実施場所	大和市内各中学校										
事業概要	大和ロータリークラブは、これまで「様々な職業の人と語る会」や「職場体験事業」「職業講話事業」などを通じて、地域の子どものためのキャリア教育に関わってきました。職業奉仕委員会では、その歴史と理念を受け継ぎながら、会員一人ひとりが自身の職業経験や人生経験を活かし、過去に実施された職業講話や職場体験の機会を今まで以上に充実させ、未来を担う子どもたちへ「働くことの意義」や「夢を持つことの大切さ」を伝えていきます。また、多様な職業観や生き方を受け容れながら、地域社会とのつながりを深め、										
奉仕部門	職業奉仕	○	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕				
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上		○	地域社会の経済発展			○	環境			
事業費用	クラブ資金		¥10,000		補助金			合計			
協力団体	大和市教育委員会										
求められているニーズ	文部科学省が推進するコミュニティ・スクール構想（学校運営協議会制度）は、「地域とともにある学校づくり」を目指し、学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てる仕組みです。私たちロータリアンも事業を通じた知見や経験を活かし事業を通じてその一端を担いたいと考えています										
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者		10	人	昨年も市内数校の中学校で実施しましたが、本年度は更にスケールアップしていきたいと思います。						
	②プロジェクトの対象者			人							
	③										
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	1. 将来の選択肢が広がる 子どもたちは家庭や学校だけでは限られた職業しか知ることができません。地域で活躍する大人と出会うことで、①世の中には多様な仕事があることを知る②学歴や職業に対する固定観念が和らぐ ③自分に合った進路を考えるきっかけになるといった効果が期待できます。										
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	1. 職業奉仕理念の実践 ロータリーの五大奉仕の中でも、職業奉仕は最もロータリーらしい活動の一つです。会員が自らの職業経験や専門知識を子どもたちへ伝えることで、①職業奉仕の理念を具体的に実践できる。②会員自身が職業倫理や使命感を再認識できる。③ロータリーの存在意義を地域に示せる。という成果があります。 2. 地域社会からの信頼向上										
実施に向けての課題	各学校との調整（教育委員会も含む）										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？追記：2780地区というより、大和市内にある3クラブでの共通認識として児童、生徒のキャリア教育推進に取り組んでいければ幸いです。								●	はい		
									いいえ		

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月5日

第6 G 大和

RC 記入者名 金井みさき

事業名称	献血支援事業																															
実施予定日	2026年7月1日～2027年6月30日（期間内の一日）																															
実施場所	大和オークシティ駐車場																															
事業概要	神奈川県赤十字血液センターの支援活動の一環として、長年に亘り支援活動を実施しています。本年度は、長年の功績が認められ表彰を受ける予定です。																															
奉仕部門	職業奉仕						社会奉仕			○			国際奉仕						青少年奉仕													
重点分野	平和構築と紛争予防								疾病予防と治療								水と衛生								母子と健康				○			
	基本的教育と識字率向上								地域社会の経済発展								環境															
事業費用	クラブ資金						補助金						合計																			
協力団体	神奈川県赤十字血液センター																															
求められているニーズ																																
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者				20		人		ショッピングセンターに訪れる市民																							
	②プロジェクトの対象者						人																									
	③																															
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	ロータリー活動における献血支援事業の意義は、単に血液を集めることだけではなく、「地域社会への奉仕」「命を守る活動への参加」「地域とのつながりづくり」という点にあります。血液センター側の数値的な目標としては、毎回50名以上にご協力願いたいということを認知しています。																															
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	『地域住民との接点を作る』ロータリーは時として「何をしている団体か分かりにくい」という課題があります。献血活動は、ショッピングセンター、駅前、公共施設などで実施されることが多く、地域住民と直接接する機会になります。 その結果、ロータリーの認知度向上、地域との信頼関係構築、他の奉仕活動への理解促進につながります。またロータリークラブにとっての成果としては、①地域社会からの信頼向上②会員の奉仕意識向上③会員同士の連帯感強化④青少年との接点拡大⑤ロータ																															
実施に向けての課題	神奈川県赤十字血液センターとの日程調整																															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい																			
													いいえ																			

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月5日

第6 G 大和

RC 記入者名 山田己智恵

事業名称	姉妹友好クラブとの交流事業															
実施予定日	2026年3月13日～14日															
実施場所	神奈川県内															
事業概要	ロータリー活動における姉妹友好クラブとの交流事業は、単なる親睦活動ではなく、ロータリーの目的の一つである「国際理解・親善・平和の推進」を実践する重要な事業です。今回は弊クラブが65周年記念式典を実施するのに併せ、来訪される姉妹クラブ”中華民国「台北七星RC」”と友好クラブ”岩手県「花巻南RC」を対象としたエクスカージョンを実施する予定です。															
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕				国際奉仕		☐		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防						疾病予防と治療						水と衛生			
	基本的教育と識字率向上						地域社会の経済発展			☐		環境				
事業費用	クラブ資金		¥300,000		補助金								合計		¥300,000	
協力団体																
求められているニーズ	異なる国や文化、価値観を持つロータリアン同士が交流することで、お互いへの理解が深まり、信頼関係が築かれます。実際に交流することで、①異文化への理解が深まる②偏見や先入観が減る③国際的な視野が広がるといった効果が期待できます。															
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			25人		その他										
	②プロジェクトの対象者			40人												
	③															
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)																
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)																
実施に向けての課題	効果的な事業内容の選定															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												☐		はい		
												☐		いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

2780 G 座間

RC 記入者名

熊谷肇

事業名称	献血キャンペーン												
実施予定日	2027.03.14												
実施場所	イオンモール座間												
事業概要	座間市にあるイオンモールにて、神奈川県赤十字血液センター午前と午後に実施。												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療			○	水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境				
事業費用	クラブ資金				補助金				合計 ¥0				
協力団体	神奈川県赤十字血液センター												
求められているニーズ	人口密集地での受け皿の提供 若年層・現役世代への啓発と献血離れへの歯止め 地域コミュニティを巻き込むインパクトの創出												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			20	人	その他							
	②プロジェクトの対象者			70	人								
	③												
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	目標献血者70名を目標に、イオンモールに来院した方に声をかけていく。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	地域全体で命を救う・支え合う意識の定着 地域コミュニティの連携強化と信頼獲得 会員の奉仕精神の深化とクラブの活性化												
実施に向けての課題	若年層への啓もうが重要にはなっていくので、 SNSやイオンモールでの広告の張り出しを行っていく												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい
													いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

2780 G 座間

RC 記入者名

熊谷肇

事業名称	ポリオ撲滅懸垂幕・横断幕設置									
実施予定日	2026/10/26-2026/11/06									
実施場所	座間市内									
事業概要	座間市内の4箇所にポリオ撲滅に向けて啓蒙するための横断幕を掲げる									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	☐	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療		☐	水と衛生		母子と健康	
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境			
事業費用	クラブ資金			補助金			合計		¥0	
協力団体										
求められているニーズ	国際的課題に対する地域社会の認知度向上 ロータリークラブの公共イメージの確立 視覚的・持続的な広報による意識改革									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	座間ロータリークラブが国際奉仕の一環としてポリオ撲滅に深く貢献している姿勢を、地域社会に力強くアピールします。公共スペースを活用した視覚的なアプローチにより、「地域に根差しつつ、世界規模の課題解決に取り組むロータリー」としての存在感を高め、将来的な会員増強や他団体との連携強化につながる土壌を作ることを目指す。									
目標としているインパクト(活動から生じる長期的で好ましい変化)	公共性の高い場所への提示を継続・発展させることで、座間市民に「世界平和や人道支援に貢献するロータリークラブ」の姿が身近なものとして定着し、次世代を担う地域の青少年が日常的にこのメッセージに触れることで国際視野を育む土壌が形成される。									
実施に向けての課題	啓発効果の高い設置場所を確保することと、安全対策									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									☒	はい
									☐	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

2780 G 座間

RC 記入者名

熊谷肇

事業名称	座間市内クリーン作戦												
実施予定日	2027/2/14												
実施場所	座間市民がよく使う場所を検討中												
事業概要	座間市内のごみ拾いをロータリークラブ会員が率先して行うことで、地域住民の方と協力をして美化清掃を行っていく												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療				水と衛生		○	母子と健康		
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展				環境					
事業費用	クラブ資金			補助金			合計		¥0				
協力団体													
求められているニーズ	行政の手が届かない「隙間」の補完 ビジネスにはない、市民への啓発・抑止効果 地域コミュニティの接着材としての機能												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			20	人	その他							
	②プロジェクトの対象者				人								
	③												
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	住みよい・美しい街づくりへの直接的貢献 市民への環境美化意識の啓発 地域コミュニティの連携強化と一体感 青少年の健全育成												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	割れ窓理論の防止による、治安と景観の好循環 市民の「受動的市民」から「能動的な当事者」への意識改革 次世代の「社会貢献のDNA」の継承												
実施に向けての課題	参加者の固定化と高齢化への対策 活動の認知度の工場と市民への波及												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい
													いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

2780 G 座間

RC 記入者名

熊谷肇

事業名称	ランドセルカバー 寄贈									
実施予定日	2027年03月予定									
実施場所	座間市役所									
事業概要	子供たちを交通事故から守るための社会奉仕活動として、新1年生全員に配布できるように準備をする									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康		○	
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金		補助金		合計		¥0			
協力団体										
求められているニーズ	新一年生への交通安全・事故防止への啓蒙 家庭への経済的負担軽減 子供に交通ルールをわかりやすく教える									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)			##	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	新小学1年生の登下校中の交通事故ゼロを目指す 地域全体で子供を見守る防犯・安全意識の向上									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	安全意識のバトン 子供は地域みんなで育てるというコミュニティの成熟									
実施に向けての課題	コストの高騰と資金の持続性 運転ドライバーへの見え方への変化への適応									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

2780 G 座間

RC 記入者名

熊谷肇

事業名称	子供支援 芋掘り事業												
実施予定日	2026/10/14												
実施場所	座間市ゆめっこ保育園の保有する畑												
事業概要	地域の子供たちに自然と触れ合う楽しさをしてもらい、収穫したお芋を食べてもらうことで黄木の笑顔を広げていく												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕			○
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康			○
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境						
事業費用	クラブ資金			補助金			合計			¥0			
協力団体													
求められているニーズ	食育の体験 地域の大人との世代間交流 子ども食堂への地域循環												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			20	人	その他							
	②プロジェクトの対象者				人								
	③												
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	自然体験による感性の育成 食育の推進 福祉へのダイレクトな貢献												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	座間への愛着を育てることにつながる 助け合い、恩送りの精神が当たり前になる文化の定着 持続可能なローカルネットワークの成熟												
実施に向けての課題	安全管理と熱中症・けがの対策 天候と作物の作柄による不確実性 見守り人員の不足と事前準備の負担												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい
													いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第6 G

大和中

RC 記入者名

土屋大輔

事業名称	松風園の子どもたち・ご家族とともに映画鑑賞会												
実施予定日	2026年11月												
実施場所	神奈川県座間市広野台2丁目 イオンシネマ座間												
事業概要	映画館を貸し切り、照明を通常より明るくするなどの配慮を凝らした環境で、子どもたちが安心して映画を楽しめる鑑賞会。												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥300,000			補助金 ¥0			合計 ¥300,000						
協力団体	障害福祉センター松風園												
求められているニーズ	・ 障がい特性に配慮された「安心できる環境」での娯楽の機会 ・ ご家族の「気兼ねなく、笑顔で過ごしたい」という心理的安心												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			20	人	その他							
	②プロジェクトの対象者			80	人								
	③												
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	音や光への過敏さ、あるいは周囲への気兼ねから、映画館などの公共の娯楽施設へ行くことを諦めていたお子様達を、通常より照明を明るくするなどの配慮がなされた環境（安心できる空間）を通じて、映画館で映画を楽しんでもらう。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	イベントに関わったクラブ会員、映画館のスタッフ、そしてそれを取り上げる地域メディアを通じて、障がい児やその家族が直面しているハードルが地域社会に広く認知されることにより。心理的な壁や偏見が薄れ、そのご家族様が日常的に多様な場所へ外出し、余暇を楽しむ行動が定着することにより。家族全体の生活の質が長期的に向上していくことを目指しています。												
実施に向けての課題	持続可能な資金（予算）の確保。現在 はロータリークラブによる「招待」という形で解決していますが、こうした外部の支援や寄付を長期的に維持、あるいは開拓していく必要があります。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													はい
												●	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第6 G

大和中

RC 記入者名

土屋大輔

事業名称	交通事故撲滅大作戦									
実施予定日	2026年12月									
実施場所	神奈川県大和市深見西4丁目3-29 大和自動車学校									
事業概要	子どもから大人まで「家族で楽しみながら交通安全を学び、遊ぶ」をテーマにした体験型の交通安全啓発イベント。年末年始や春休みに向けて増加する子どもの外出や交通事故のリスクを減らすため、地域が一体となって開催しています。									
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展		☐	環境			
事業費用	クラブ資金 ¥100,000		補助金 ¥0		合計 ¥100,000					
協力団体	市内ロータリークラブ共催		行政・警察・消防		大和市社会福祉協議会など					
求められているニーズ	・実感を伴う安全教育 ・子どもから高齢者まで「家族で一緒に学べる場」 ・地域に根ざした「交通事故のない安全な街づくり」									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人	例年、およそ3,500人～4,000人が参加者する					
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	交通安全教室や白バイのデモ走行&展示、救急救命体験など単に「交通ルールを知識として覚える」ことにとどまらず、「恐怖や死角をリアルに体感し、明日からの行動を具体的に変える」ことに主眼をおいています。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	・交通事故の「持続的な減少」と「ゼロ化」 ・次世代へ受け継がれる「交通安全文化（マナー）」の定着 ・地域一体となった「見守り・共助」のネットワーク強化									
実施に向けての課題	当日は盛り上がっても、それが本当に参加者の日常の「行動変容」に繋がっているかを数値化（効果測定）することが難しく、イベント自体の意義を社会に証明し続ける難しさがある。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									☐	はい
									☒	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第6 G

大和中

RC 記入者名

土屋大輔

事業名称	東慶州 RC 合同例会									
実施予定日	2026年11月									
実施場所	未定									
事業概要	大和中ロータリークラブの姉妹クラブである「東慶州ロータリークラブ（韓国）」との合同例会									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金	¥300,000	補助金	¥0	合計		¥300,000			
協力団体										
求められているニーズ	互いの文化やクラブの歴史を尊重し合い、対等な立場で共に汗を流せる奉仕プロジェクトの協働を期待しています。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		30	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		10	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	国際ロータリーの理念に基づき、大和中RCと東慶州RCの会員相互の理解を深め、国境を越えた友情と職業観・人生観の共有を図る。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	単なる一過性の訪問や交流にとどまらず、両クラブの会員が継続的に職業観や人生観を学び合うことで、国境を越えた深い信頼関係を築き、これが基盤となり、両地域間における相互理解と、将来にわたる持続可能なパートナーシップ（永続する友情）という好ましい変化をもたらします。									
実施に向けての課題	継続的なコミュニケーションと意思疎通の維持。 言語と文化の壁や連絡体制の固定化など。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第6 G 厚木中ロータリークラブ RC 記入者名 鈴木伸一

事業名称	あつぎ未来共創プロジェクト													
実施予定日	令和8年													
実施場所	各会員事業所内、及び神奈川県立厚木王子高等学校													
事業概要	神奈川県立厚木王子高等学校が授業の一環として行っている、「デュアルシステム」（生徒が企業を訪問し企業が抱えている問題点等を企業と共に考えるアクション）をロータリアンの事業所が協力し生徒を受け入れ問題解決の成果を小冊子に纏め配布する事業。													
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕			○	
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生				母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				○		環境			
事業費用	クラブ資金 ¥120,000				補助金 ¥425,000				合計 ¥545,000					
協力団体	神奈川県立厚木王子高等学校													
求められているニーズ	Z世代の生徒に社会経験を実体験させるに値する企業協力													
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				11人		その他							
	②プロジェクトの対象者				多数人									
	③													
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	生徒たちに実体験した企業業務を文章化して次の学年の生徒への財産として残す													
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	この事業を継続できれば生徒たちの学びの場を増やすことにも繋がるし、加えて若い世代にロータリー活動が何なのかを知る機会を与え続けることが出来る。													
実施に向けての課題	高校生が相手であり、教育の一環であることをロータリアンが自覚すること。													
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													はい	
												●	いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026/7/●

6 G 大和田園

RC 記入者名

古谷田 紀夫

事業名称	MFCG（ミャンマーファミリークリニックと菜園の会）への支援												
実施予定日	2026年～27年度において												
実施場所	ミャンマー/国内												
事業概要	「ミャンマー ファミリークリニックと菜園の会（MFCG）」代表の名知仁子医師と大和田園クラブのメンバーの一人が友人として関係があり、名知先生の活動について、クラブに報告があり、以後支援をすることを続けている。主に、資金援助及びMFCGによる成果品等を共同購入するなど、国内からの支援活動になっている。名知先生が、日本に帰国された時には、大和田園クラブの例会に訪問いただき、現状報告など検証する機会を設けている。												
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康			
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			○	環境					
事業費用	クラブ資金 ¥100,000			補助金			合計			¥100,000			
協力団体	MFCG												
求められているニーズ	日常的にミャンマーでの暮らしを理解し、国内にしながらミャンマーで暮らしている人たちが、より安全で幸福な暮らしができるように思考すること。												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			25	人	その他							
	②プロジェクトの対象者				人								
	③												
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	ミャンマーでの暮らしが安全で幸福な暮らしを創造する。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	同上の成果が達成できるように、国内において理解と支援の強化の助長												
実施に向けての課題	一般の人達への啓発												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											はい		
											いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月11日

6 G 大和田園

RC 記入者名

古谷田 紀夫

事業名称	交通事故撲滅キャンペーン									
実施予定日	2026年12月									
実施場所	大和自動車学校									
事業概要	大和中ロータリークラブ主催の「交通事故撲滅キャンペーン」に、大和田園クラブとして全面的に協力し、交通事故を少しでも減らすことへの貢献をしていく。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金		補助金		合計		¥0			
協力団体										
求められているニーズ										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		15	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	交通事故に対する要因など検証し、参加者自身において交通事故を起こさないことを自覚する姿勢を育んでいく。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	交通事故「ゼロ」への状況を創造する。									
実施に向けての課題	他クラブとの協賛となり、自クラブメンバーへの啓発									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								はい		
								いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026/5/●

6 G 大和田園

RC 記入者名 会長 古谷田紀夫

事業名称	大和田園ロータリーカップ									
実施予定日	2027/4月 日時未定									
実施場所	三機MIRAIスポーツセンター大和（予定）									
事業概要	市内において活動している少女サッカーチームを招聘し、試合形式の大会を行う。 将来なでしこリーグへ参加する選手が育ってくることを想像している。 尚、活動を通じて、青少年の地域における健全な成長に寄与することも重要なプロセスである。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ￥200,000		補助金		合 計		￥200,000			
協力団体	大和シルフィード									
求められているニーズ										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		25	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		80	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	上記に記載しているが、参加者の中から「なでしこリーグ」への参加する選手が生まれることが、将来においてのインパクトとなるといえる。また、地域の中で暮らす青少年の穏やかな成長への寄与となることも重要な視点であるといえる。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	同上参照									
実施に向けての課題	参加するチーム数の状況（多数のチームに参加していただきたいが、多くの参加は市内では難しい。また、多くのチームの参加は、半日での運営上の難しさがある）									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								はい		
								いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月6日

第六 G 海老名

RC 記入者名 森田聡

事業名称	えびな健康マラソン												
実施予定日	2026年12月												
実施場所	海老名運動公園												
事業概要	えびな健康マラソンへの運営支援及び協賛 エンドポリオキャンペーンの実施												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			○	水と衛生			母子と健康		
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展				環境					
事業費用	クラブ資金 ¥140,000			補助金 ¥0			合計		¥140,000				
協力団体	海老名市												
求められているニーズ	毎年開催しているえびな健康マラソンでの当日のゴール付近の運営協力												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		40	人	その他 天然水2400本								
	②プロジェクトの対象者		##	人									
	③												
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	スムーズな運営とポリオ撲滅活動の周知												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	海老名ロータリーの周知												
実施に向けての課題	参加メンバーの確保												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													はい
												○	いいえ

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月6日

第六 G 海老名 RC 記入者名 森田 聡

事業名称	親子ふれあい教室・えびなっ子将棋名人戦協賛																							
実施予定日	2026年8月																							
実施場所	えびな市役所																							
事業概要	親子ふれあい教室・えびなっ子将棋名人戦に協賛し、広く市民にロータリー活動をPRする一助にする																							
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕				国際奉仕				青少年奉仕		○									
重点分野	平和構築と紛争予防						疾病予防と治療						水と衛生						母子と健康					
	基本的教育と識字率向上						地域社会の経済発展						環境											
事業費用	クラブ資金			¥150,000			補助金			¥0			合計			¥150,000								
協力団体	海老名市																							
求められているニーズ	海老名市出身プロ棋士である北浜八段と共に海老名をPRする																							
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			3人		その他																		
	②プロジェクトの対象者			20人																				
	③																							
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	将棋を通じて青少年の健全育成																							
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	海老名ロータリーの周知																							
実施に向けての課題	将棋大会のPR																							
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？															はい									
													○		いいえ									

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月6日

第六 G 海老名

RC 記入者名 森田 聡

事業名称	えびな支援学校卒業式及び入学式への花寄贈																							
実施予定日	卒業式3月 入学式4月																							
実施場所	神奈川県立えびな支援学校																							
事業概要	えびな支援学校の卒業式・入学式に花のスタンドを寄贈し、同時に卒業生・入学生に一輪花を寄贈する																							
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕		○		国際奉仕				青少年奉仕		○									
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生				母子と健康											
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境															
事業費用	クラブ資金				¥135,000				補助金				¥0				合計				¥135,000			
協力団体																								
求められているニーズ																								
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				1		人		その他															
	②プロジェクトの対象者						人																	
	③																							
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	海老名ロータリーの認知																							
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	海老名ロータリーの周知																							
実施に向けての課題	広報は考慮しなければならない点																							
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？																はい								
															○	いいえ								

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月7日

第6 G 海老名櫓ロータリークラブ

RC 記入者名

篠原 康史

事業名称	大櫓清掃									
実施予定日	2026年9月10日									
実施場所	海老名大櫓									
事業概要	クラブ名の由来であり、市内のランドマークでもある県指定天然記念物「大櫓」（樹齢約580年）の清掃活動（草刈り）を通じて、地域への貢献とクラブの認知度向上を図ることを目的とする。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境		○	
事業費用	クラブ資金		¥10,000		補助金		¥0		合計 ¥10,000	
協力団体	海老名市教育委員会									
求められているニーズ	清掃									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	定例事業のため、特にありません。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	定例事業のため、特にありません。									
実施に向けての課題	特にありません									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい
									●	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月7日

第6 G 海老名櫛ロータリークラブ

RC 記入者名

篠原 康史

事業名称	少年野球大会													
実施予定日	2026年9月22日													
実施場所	海老名運動公園野球場													
事業概要	海老名市内で行われる野球大会への協賛。メダルの授与など、また各チームへ公式球を寄贈することで青少年の健全な育成の一助となり、また、クラブの認知度向上を図ることを目的とする。													
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕			○	
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生				母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				○ 地域社会の経済発展				環境					
事業費用	クラブ資金 ¥180,000				補助金 ¥0				合計				¥180,000	
協力団体	海老名市教育委員会													
求められているニーズ	市内野球協会より、青少年の健全な育成を目的とした活動の一環として、大会におけるメダル授与などの協力を求められている。													
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			20人		その他								
	②プロジェクトの対象者			人										
	③													
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	メダルの授与などを通じて、日々の努力の成果を形として称えることで、子どもたちの達成感を育み、今後のさらなる競技への意欲向上に繋げる。													
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	スポーツを通じて培われた自信や他者を思いやる心が子どもたちの成長の糧となり、将来、地域社会を支え、次世代を牽引する活力ある人材として活躍すること。													
実施に向けての課題	特にありません													
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													はい	
												●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月7日

第6 G 海老名樺ロータリークラブ

RC 記入者名

篠原 康史

事業名称	海老名市民祭り2026出店									
実施予定日	2026年11月15日									
実施場所	海老名運動公園									
事業概要	毎年開催される「海老名市民祭り」に市と協力して出店し、市内産の野菜を使用した豚汁を販売する。本活動を通じて市民に日々の取り組みへの理解を深めてもらい、海老名樺ロータリークラブの認知度向上に努める。また、収益金については、同時期に市が推進している「市の花」の認知度向上事業へ寄付し、地域社会への貢献を図る。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境	○
事業費用	クラブ資金 ¥100,000			補助金 ¥0			合計 ¥100,000			
協力団体	海老名市経済環境部			市内農家						
求められているニーズ	市内産の野菜を使用した豚汁を販売することで、地産地消や地域資源への関心を高めるとともに、市民祭りのにぎわいづくりにもつなげる。また、収益金を市が推進する「市の花」の認知度向上事業へ寄付することで、市の取り組みを側面から支え、地域への愛着を育む一助とする。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	本事業を通じて、市民が海老名樺ロータリークラブの活動を身近に感じ、地域に根ざした団体として認識することを目指す。また、市内産野菜や「市の花」への関心を高め、地域資源や市の取り組みに目を向けるきっかけとする。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	市内産野菜や「市の花」など、海老名の地域資源への関心が高まり、市民が地域に愛着を持つきっかけとなることを期待する。 長期的には、市民・行政・地域団体が緩やかにつながり、地域をともに支える意識が育まれることを目標とする。									
実施に向けての課題	食品を扱う事業であるため、衛生管理や当日の調理・販売体制を適切に整える必要がある。また、市民祭り当日は多くの来場者が見込まれることから、仕込み、販売、会計、来場者対応などについて、事前に役割分担を明確にしておくことが課題となる。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい
									●	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月7日

第6 G 海老名櫓ロータリークラブ RC 記入者名 篠原 康史

事業名称	大櫓清掃										
実施予定日	2027年5月13日										
実施場所	海老名大櫓										
事業概要	クラブ名の由来であり、市内のランドマークでもある県指定天然記念物「大櫓」（樹齢約580年）の清掃活動（草刈り）を通じて、地域への貢献とクラブの認知度向上を図ることを目的とする。										
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕	
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境			○	
事業費用	クラブ資金 ¥10,000			補助金 ¥0			合計			¥10,000	
協力団体	海老名市教育委員会										
求められているニーズ	清掃										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者				人						
	③										
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	定例事業のため、特にありません。										
目標としているインパクト（活動から生じる長期的で好ましい変化）	定例事業のため、特にありません。										
実施に向けての課題	特にありません										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											はい
										●	いいえ

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月7日

第6 G 海老名櫛ロータリークラブ

RC 記入者名

篠原康史

事業名称	ラオス国 ビエンチャン県 公立小中学校への浄水器設置プロジェクト														
実施予定日	2027年2月1日														
実施場所	ラオス人民民主共和国 ビエンチャン特別市内の公立小中学校（計10校：小学校9校														
事業概要	ビエンチャン市内の公立小中学校では水道水を飲用できず、保護者負担のボトル水やNGO提供のフィルターに依存しているが、2024年以降の経済危機で調達が困難化している。本事業では対象10校に大型浄水器8台・中型浄水器2台を設置し、設置記念式典・メンテナンス説明会・衛生教育指導を実施する。設置後1年間は業者保証を付し、教職員へのメンテナンス研修とWhatsApp等による稼働報告体制、ビエンチャンRCとの定期オンライン会議によりフォローアップを行う。														
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕				国際奉仕		○	青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生				○	母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境						
事業費用	クラブ資金 ¥415,000				補助金 ¥995,000				合計				¥1,410,000		
協力団体	ビエンチャン・ロータリークラブ（ラオス国）														
求められているニーズ	公立校では水道水をそのまま飲用できず、安全な飲料水の確保が困難。経済危機でボトル水・フィルターの調達も困難化し、水因性疾患による欠席が学習機会の損失となっている。安全で衛生的な飲料水環境の整備が求められている。														
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			10	人	その他									
	②プロジェクトの対象者			2000	人										
	③														
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	対象10校への浄水器10台（大型8・中型2）の設置を完了し、設置記念式典および使用方法・メンテナンス説明会を開催。教職員向け研修と日常点検チェックリストの配布により、自立的な維持管理体制を構築する。														
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	児童・生徒が安全な水を各家庭にも持ち帰ることで、地域全体（特に5歳未満児）への安全な水の供給と衛生意識の向上につながる。両クラブのロータリアンの直接交流を通じた国際親善・相互理解も促進される。														
実施に向けての課題	対象校の最終選定・ニーズ確認、補助金振込後の開始によるスケジュール管理、保証期間終了後の消耗品交換費用の学校側負担、ラオスの経済危機による調達コスト変動、遠隔地プロジェクトゆえの継続的な連絡・調整体制の維持。														
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい		
													いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月30日

第6 G 厚木県央

RC 記入者名

春日清則

事業名称	柔道大会 第31回厚木市柔道選手権大会															
実施予定日	2026年10月11日(日) AM9:00～															
実施場所	厚木市荻野運動公園メインアリーナ															
事業概要	参加団体70団体、参加人数1000名程度 個人戦、幼児、小学生、中学生、大人までのトーナメント方式															
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生				母子と健康			
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境							
事業費用	クラブ資金 50,000円				補助金				合計				50,000円			
協力団体	厚木市柔道協会				厚木市スポーツ協会				厚木市教育委員会							
求められているニーズ	個人の大会が少ないため、普段試合に出れない子供たちが、練習の成果を確認できる大会である															
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			10	人	その他										
	②プロジェクトの対象者			0	人											
	③															
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	武道を通じて「人づくり」をしていくためには、礼節を重んじ、相手を思いやり、平和な社会へ進んでもらいたい															
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	今年で第31回となる大会が、長く出来ることを毎年考えながら開催していきたい															
実施に向けての課題	会場と駐車場の問題が参加者の不安となっている															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											○	はい				
													いいえ			

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月7日

第6 G 厚木県央

RC 記入者名 臼井欽一

事業名称	献血活動												
実施予定日	2026年10月												
実施場所	小田急本厚木駅北口												
事業概要	神奈川県赤十字血液センターと連携し、本厚木駅北口で献血推進活動を実施。市民へ献血の重要性を広く啓発するとともに、献血協力者の確保を通じて地域医療を支える安定した血液供給に貢献します。												
奉仕部門			社会奉仕										
重点分野					疾病予防と治療								
事業費用	クラブ資金		¥100,000						合計		¥100,000		
協力団体													
求められているニーズ	1. 献血者数の確保 若年層（10～30代）の献血者 初めて献血する人 リピーターの確保												
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者			35	人	その他							
	②プロジェクトの対象者			60	人								
	③												
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	献血への理解と関心を深め、自発的に献血へ参加する市民を増やすとともに、一度限りではなく継続的に献血へ協力する意識を醸成し、地域全体で命を支える行動につなげます。												
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	献血が地域に根付くことで継続的な献血者が増え、安定した血液供給と、命を支え合う地域社会の実現に貢献します。												
実施に向けての課題	若年層を中心とした献血協力者の確保、献血への理解不足の解消、事前周知の充実、天候や季節による来場者数の変動への対応、関係機関や会員との連携強化が課題です。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												はい	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

第6 G 厚木県央

RC 記入者名

能勢 健一

事業名称	早朝清掃																			
実施予定日	2026年10月																			
実施場所	相模川三川合流地点及び本厚木駅周辺																			
事業概要	あつぎあゆ祭り開催後の翌朝に、相模川河川敷及び本厚木駅周辺にて、早朝清掃を行う。																			
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕			○	国際奉仕				青少年奉仕							
重点分野	平和構築と紛争予防					疾病予防と治療					水と衛生					母子と健康				
	基本的教育と識字率向上					地域社会の経済発展					環境				○					
事業費用	クラブ資金					補助金					合計									
協力団体	厚木市内のロータリークラブ																			
求められているニーズ	一日で約12万人を動員する厚木最大のお祭りである、「あつぎあゆ祭り」花火大会直後の相模川や本厚木駅周辺のゴミを回収すべく、会員が集まり、他団体と共に清掃を行う。																			
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				15	人	その他													
	②プロジェクトの対象者					人														
	③																			
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	清掃活動への参加を通じて、会員一人ひとりが地域の環境美化を自らの課題として捉え、日常生活においてもごみの持ち帰りや美化活動を意識して行動するようになる。また、他クラブや関係団体と協力することで、地域奉仕に対する連帯感と継続的な参加意識を高める。																			
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	清掃活動を継続することにより、あつぎ鮎まつり開催後の地域環境が清潔に保たれるとともに、市民や来訪者の環境美化に対する意識が高まり、ごみを捨てない、地域を自らきれいにするという行動が定着する。さらに、ロータリークラブと地域団体との協働が深まり、地域全体で環境を守る持続的な仕組みづくりにつながる。																			
実施に向けての課題	早朝の実施となるため、参加者の確保や集合場所・清掃区域の周知、安全管理が課題となる。また、厚木市内のロータリークラブや関係団体との役割分担、清掃用具の準備、ごみの分別・回収方法について、事前に十分な調整を行う必要がある。雨天や猛暑などの天候への対応もあらかじめ検討しておく。																			
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？															○	はい				
																いいえ				

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026.6.13

第6 G 厚木県央

RC 記入者名

森 志朗

事業名称	厚木市ジュニアスキーキャンプ												
実施予定日	2027年3月6日（土）～3月7日（日）												
実施場所	長野県菅平高原スキー場												
事業概要	厚木市内の小学生（3、4、5、6年生）を対象にしたスキー教室となります。参加者は小学生70名、スタッフ20名（全日本スキー連盟所属有資格者）で1宿2日にて長野県菅平高原スキー場にて開催しております。												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕		○	
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				○	地域社会の経済発展				○	環境		
事業費用	クラブ資金 50,000円			補助金						合計 50,000円			
協力団体	厚木市スキー協会			厚木市教育委員会						厚木市スポーツ協会			
求められているニーズ	スキーを通じ大自然の中での爽快感・競争意識・仲間意識・家族への感謝												
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者			1	人	その他							
	②プロジェクトの対象者			70	人								
	③スタッフ			20	人								
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	親元を離れて過ごす二日間。友達・家族への感謝・仲間意識の向上がみられる。												
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	笑顔・規律・気遣い・自立・思いやり・感謝・楽しむ												
実施に向けての課題	物価高騰対策（観光バス、宿泊先ホテル、リフト券などの値上）参加費高騰												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												○	はい
													いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月15日

第6 G 厚木県央

RC 記入者名

井 寛明

事業名称	少年野球大会 メダル授与									
実施予定日	2027年8月									
実施場所	玉川球場ほか									
事業概要	厚木市少年野球協会が主催する厚木杯争奪親善学童軟式野球大会（小学生）の決勝戦にて優勝、準優勝チームへメダルの授与及び贈呈を行っています。また閉会式でその年度の会長から選手たちへ未来に向けてのエールをおくっています。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展				環境		
事業費用	クラブ資金 5万円		補助金				合計		5万円	
協力団体	厚木市少年野球協会									
求められているニーズ	大会運営及び青少年健全育成の支援									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		5	人	その他 1チーム15名 2チーム					
	②プロジェクトの対象者		30	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	野球を通じた青少年健全育成の助成									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	地元広報誌の取材など公共イメージの向上にも繋がっている。									
実施に向けての課題	予算確保とクラブメンバーの動員									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい
									○	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月6日

第6 G 厚木県央

RC 記入者名

松本 豊

事業名称	第4回ウルトラ・ユニバーサル野球大会																			
実施予定日	11月21～23日、12月19日～20日																			
実施場所	11月シミズオクトBabaスタジオ、12月横浜市役所 アトリウム																			
事業概要	会場に設置した大型野球盤を使用し生まれながらに重い病気や障害を持つ子供達が、自宅や病院、介護施設から参加するウルトラ・ユニバーサル野球大会の全国大会。参加する選手はZoomと視線入力装置アイモットを活用し遠方からでも参加出来る。																			
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕			○	国際奉仕				青少年奉仕			○				
重点分野	平和構築と紛争予防					疾病予防と治療				○	水と衛生					母子と健康				○
	基本的教育と識字率向上					地域社会の経済発展					環境									
事業費用	クラブ資金				¥50,000				補助金				合計				¥50,000			
協力団体	(一社) ソーシャルアクションジャパン																			
求められているニーズ	重い病気や障害を持った子供達やその家族の現状についてのアナウンス効果。その様な方達が少しの安らぎの時間を持つ事による家族の負担の軽減。																			
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				20		人		その他 重要なのは、試合へ直接参加する選手だけではなくその家族も楽しんでもらえる大会である事。											
	②プロジェクトの対象者				500		人													
	③																			
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	医療の進歩によりこの50年間の間に新生児医療も劇的に改善され、救命率は非常に高くなった一方で常時医療ケアの必要な子供の数は増え続けている。本人や家族のひとり1人が人間らしい社会参加出来るが出来る世界を目指す。参加している子供達は障害を持ちながらも、仕事をしたり就職して収入を得ている人もいる。また、健常者が事故や病気により突然障害を持ってしまう事も現代社会では多いが、その様な人達の社会復帰のためにも必要な研究の為の一助ともなる。																			
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	この野球大会は4年前、地区補助金事業で第1回を幣クラブが主催して開催された。その時は2チーム13人の大会で始まったが、第4回では全国から27チーム、約200人の子供達が参加する大会に成長し、障害を持った子供達の甲子園大会と呼べる規模に成長した。第3回大会からは、(一社) ソーシャルアクションジャパンが継続主催者となり、今後は海外のチームも参加する大会に成長させていく予定。																			
実施に向けての課題	規模が大きくなる事により資金も必要になっていく。																			
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？															○	はい				
																	いいえ			

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

第6 G 厚木県央

RC 記入者名

新川 勉

事業名称	ソフトボール													
実施予定日	2027年12月													
実施場所	及川球場ほか													
事業概要	厚木市ソフトボール大会（チャレンジカップ）にて、優勝、準優勝チームへメダルの授与及び贈呈を行っています。また閉会式でその年度の会長から選手たちへ未来に向けてのエールをおくっています。													
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕		○		
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康		
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境					
事業費用	クラブ資金			¥50,000		補助金					合計		¥50,000	
協力団体														
求められているニーズ	大会運営及び青少年健全育成の支援													
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			8人		その他 1チーム12名 2チーム								
	②プロジェクトの対象者			24人										
	③													
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	ソフトボールを通じた青少年健全育成の助成													
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	地元広報誌タウンニュースの取材など公共イメージの向上にも繋がっている。													
実施に向けての課題	予算確保とクラブメンバーの動員													
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												はい		
												いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月6日

第6 G 厚木県央

RC 記入者名

松本 豊

事業名称	ラオス国際支援													
実施予定日	2027年2月頃の予定。今年度は現地訪問するかはまだ未定。													
実施場所	ラオス ルアンパバーン													
事業概要	東南アジア最貧国であるラオス北部の都市、ルアンパバーンのラオ・フレンズ小児病院への医療支援。支援活動は9年目に入りクラブ単位の国際奉仕活動として継続的に支援をしている。コロナ禍の中補助金事業で実施した院内農園は病院の努力により、一層充実して食材収穫以外に患者家族への農業教育にも活用されている。補助金を利用した1回の農業支援が大きな乗数効果を生んで現在も大切に活かされている。（ロータリーの友、2026年3月号に大きく掲載された。）													
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			○		青少年奉仕		
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			○		水と衛生			母子と健康		
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展					環境					
事業費用	クラブ資金			¥300,000☒			補助金					合計		
協力団体	(公社) フレンズ・ウイズ・アウト・ア・ボーダー・ジャパン													
求められているニーズ	ラオスの新生児の死亡率は非常に高く助かる命が満足に治療が受けられないために命を落としてしまう。また満足に医療を受ける事が出来ない人達に少しでも手を差し延べる為に、無償で診療をしている病院でまた遠隔地の患者にはスタッフが訪問看護で対応して多様な手当てをしている。													
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者						人			その他 ロータリアンは訪問する時は7～8人が現地に行っている。また年に一度、現地で活動しているNPO団体の代表に卓話をお願いし、支援金は医療支援への寄付としてNPO法人を通して現地のニーズに活用してもらっている。				
	②プロジェクトの対象者						人							
	③													
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	満足に診療を受ける事が出来ない患者に1人でも多く医療を受けられる事。また現地スタッフの育成による病院の現地運営化。													
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	現在既に大きなインパクトをもたらしていると推察致しますが、この病院はいつの日かその運営すべてを現地に移管する事になっています。その日が1日でも早く訪れる事を期待しています。													
実施に向けての課題	金銭負担特にラオス渡航の際は、旅費負担が大きい。現在はクラブ会員の善意により支援の費用以外はすべて会員が個人負担。													
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													はい	
												○	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

6 G 本厚木

RC 記入者名 田代 宰

事業名称	青少年野球大会支援																							
実施予定日	2026年9月予定																							
実施場所	玉川野球場 及び下川入スポーツ広場																							
事業概要	小学生を対象とした野球大会の開催支援。																							
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕				国際奉仕				青少年奉仕		○									
重点分野	平和構築と紛争予防								疾病予防と治療								水と衛生				母子と健康			
	基本的教育と識字率向上								地域社会の経済発展				○		環境									
事業費用	クラブ資金				¥230,000				補助金				¥0				合計				¥230,000			
協力団体	厚木市少年野球協会																							
求められているニーズ	青少年が野球を通して切磋琢磨していく場																							
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				20		人		その他															
	②プロジェクトの対象者				80		人																	
	③																							
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	野球大会を通じて、礼節や相手チームへの尊敬の念などを学ぶことで、相手を思いやる心や姿勢を身に着けてもらう。																							
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	子どもたちが、野球を通じて努力することを学び、また、相手を思いやる心を身に着けることで、将来の日本を支える少年たちが大人になったときに、社会がより健全に発展していく。																							
実施に向けての課題	継続事業ではありますが、少子化もあり、参加チーム数の減少が課題です。																							
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？														はい										
													○	いいえ										

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

6 G 本厚木

RC 記入者名

田代 宰

事業名称	鮎まつり清掃事業															
実施予定日	2026年10月															
実施場所	本厚木駅周辺															
事業概要	厚木市最大のイベントである鮎まつりの1日目に行われる花火大会。 その翌日早朝に祭りででてしまったゴミを片付け、街を清掃する。															
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康				
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境							
事業費用	クラブ資金			¥15,000			補助金			¥0			合計		¥15,000	
協力団体	厚木市						その他地域団体多数									
求められているニーズ	街の景観の維持															
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			15		人		その他								
	②プロジェクトの対象者			200		人										
	③															
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	相模川というこの地域の景観としても重要な地域を清掃し、その景観を維持することで、地域外の人にこの地域に好感をもってもらう。また清掃活動をととして、自分たち自身もゴミを減らすなどの行動を意識してもらう。															
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	景観を維持することで、この地域の交流人口を増加させる。															
実施に向けての課題	早朝での清掃のため、参加者を増やしていくことが課題。															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													はい			
												○	いいえ			

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

6 G 本厚木

RC 記入者名 田代 宰

事業名称	少年スポーツ支援																															
実施予定日	2027年2月予定																															
実施場所	未定																															
事業概要	厚木市内で開催されるスポーツ大会等の開催支援																															
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕				国際奉仕				青少年奉仕		○																	
重点分野	平和構築と紛争予防								疾病予防と治療								水と衛生								母子と健康							
	基本的教育と識字率向上								地域社会の経済発展				○				環境															
事業費用	クラブ資金				¥50,000				補助金				¥0				合計				¥50,000											
協力団体																																
求められているニーズ	スポーツを通じた青少年の健全育成																															
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				20		人		その他																							
	②プロジェクトの対象者				100		人																									
	③																															
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	スポーツを通じた礼節や相手チームへの尊敬の念などを学ぶことで、相手を思いやる心や姿勢を身に着けてもらう。																															
目標としているインパクト（活動から生じる長期的で好ましい変化）	子どもたちが、スポーツを通じて、自分自身が努力することを学び、また、相手を思いやる心を身に着けることで、将来の日本を支える少年たちが大人になったときに、社会がより健全に発展していく。																															
実施に向けての課題	継続事業ではありますが、少子化もあり、参加チーム数の減少が課題です。																															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？															はい																	
													○		いいえ																	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

6 G 本厚木

RC 記入者名

田代 宰

事業名称	児童福祉支援													
実施予定日	2027年3月予定													
実施場所	未定													
事業概要	児童福祉事業を行う団体に現実の児童福祉支援の現場の話を聞いたうえで、事業支援を行う。													
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕		○		
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康		○
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境					
事業費用	クラブ資金			¥20,000		補助金			¥0		合計		¥20,000	
協力団体														
求められているニーズ	青少年の健全な育成													
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			36人		その他								
	②プロジェクトの対象者			3人										
	③													
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	児童、少年がこの地域で実際にどのような課題を抱えているのかを学び、奉仕活動として何をすべきかを学び、行動をしてもらう。													
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	児童、少年が奉仕活動を通して健全に育成され、いずれこのような支援が必要のない世界になること。													
実施に向けての課題	この地域の児童福祉事業の講師選定													
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													はい	
												○	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

6 G 本厚木

RC 記入者名 田代 宰

事業名称	相模川清掃活動											
実施予定日	2027年5月予定											
実施場所	相模川 三川合流地点											
事業概要	厚木地域で活動している団体が集まり、相模川の河川敷をゴミ拾いをする。											
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕		
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境			
事業費用	クラブ資金 ¥15,000			補助金 ¥0			合計 ¥15,000					
協力団体	厚木市			その他地域団体多数								
求められているニーズ	街の景観の維持											
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			15	人	その他						
	②プロジェクトの対象者			200	人							
	③											
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	相模川というこの地域の景観としても重要な地域を清掃し、その景観を維持することで、地域外の人にこの地域に好感をもってもらう。また清掃活動をととして、自分たち自身もゴミを減らすなどの行動を意識してもらう。											
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	景観を維持することで、この地域の交流人口を増加させる。											
実施に向けての課題	早朝での清掃のため、参加者を増やしていくことが課題。											
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												はい
											○	いいえ

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月16日

7 G 秦野

RC 記入者名

井上善博

事業名称	手をつなぐ育成会とのクリスマス会									
実施予定日	2026/12/12（毎年12月）									
実施場所	秦野市保健福祉センター									
事業概要	秦野ロータリークラブと秦野市手をつなぐ育成会が半世紀以上にわたり育んできた絆を礎とし、障がいを持つ参加者とそのご家族に、日常とは異なる「本物の芸術・文化体験」と「心温まる交流の場」を提供します。 社会的な孤立を防ぎ、地域社会全体で障がい者福祉を支える「共生社会の実現」を、時代に即した安全で質の高い形で推進することを目的とします。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金	¥200,000	補助金	¥0		合計	¥200,000			
協力団体	秦野市手をつなぐ育成会									
求められているニーズ	SNSなどの普及の一方で、リアルなコミュニティでの繋がりは薄れがちです。特に障がいを持つ方やそのご家族は孤立しやすい傾向にあります。「今年もあの人たちに会える」という、顔の見える安心な居場所へのニーズは以前にも増して高まっています。日々つきっきりで介護・支援を行っているご家族にとって、こうした信頼できる地域団体が主催するイベントは、肩の力を抜いて一緒に楽しんだり、一息ついたりできる「一時休息」の貴重な機会の提供の場となっている									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		30	人	その他 演奏者・ボランティアなど 50名					
	②プロジェクトの対象者		100	人						
	③									
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	家族や福祉施設の職員以外の「地域の人々（ロータリークラブの会員）」と温かく触れ合うことで、社会とのつながりや自己肯定感を感じることができます。毎年決まった時期にクリスマス会が行われることは、参加者（育成会の方々）にとって生活の心地よいリズム（ルーティン）となり、精神的な安心感や豊かな感情を育む直接的なきっかけになります。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	地域のビジネスリーダーであるロータリアン自身が、長きにわたり現場で課題や笑顔に触れ続けることで、本業のビジネスやまちづくりにおいて「自然と福祉の視点を取り入れる」ようになります。これが結果的に、障がい者に優しい街への物理的・制度的変化をもたらします。									
実施に向けての課題	ロータリークラブ、育成会、そして参加者ご本人の高齢化が進んでいます。体力的な負担や、新しい若い世代の会員・参加者をどう巻き込んでいくかが、今後の持続可能性（サステナビリティ）の大きなカギです。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月8日

第7 G 伊勢原

RC 記入者名

外谷 正人

事業名称	ワールドキャンパスいせはら																															
実施予定日	2026年7月																															
実施場所	伊勢原市東大竹937-1（照国駐車場）																															
事業概要	インターナショナル海外ゲスト約25名、ホストファミリー約100名、自修館中等教育学校ボランティア約20名、伊勢原ロータリークラブ約20名、伊勢原市国際交流委員会約5名、地域ボランティア約10名、総勢約150名による海外ゲストとの交流会。ゲストによるダンス披露、日本の盆踊りを全員で踊って日本の夏祭りを再現する。また屋台をボランティアが出店して射的やヨーヨーすくい等のお祭りを味わってもらう。																															
奉仕部門	職業奉仕						社会奉仕						国際奉仕			○			青少年奉仕													
重点分野	平和構築と紛争予防				○				疾病予防と治療								水と衛生								母子と健康							
	基本的教育と識字率向上								地域社会の経済発展								環境															
事業費用	クラブ資金				¥200,000				補助金								合計				¥200,000											
協力団体	伊勢原市国際交流委員会								ワールドキャンパス								自修館中等教育学校															
求められているニーズ	・国際理解と友情の促進 ・青少年の健全育成と国際感覚の向上 ・多世代交流の推進 ・伊勢原市の魅力発信 ・ポリオ根絶活動の啓発と募金の理解促進 ・青少年へのロータリー活動の理解促進 ・相互理解による平和な社会づくりへの貢献																															
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				20		人		その他																							
	②プロジェクトの対象者				100		人																									
	③																															
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	本事業では、国際交流や地域交流だけでなく、ロータリークラブが長年取り組んできたポリオ根絶活動や奉仕の理念を次世代へ繋ぐ機会としたい。																															
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	海外ゲスト、地域の皆さま、青少年そしてロータリアンが笑顔で交流しながら学び合い一人ひとりの交流が未来への平和につながる事業にしたい。																															
実施に向けての課題	海外ゲストに日本の祭りをどうやって知ってもらうか？を関係者全員で検討し、日本らしさをゲストに解ってもらう事。また日本の屋台の雰囲気をどうやって出す事が課題になっている。																															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？																●	はい															
																		いいえ														

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

7 G 秦野中

RC 記入者名

山梨 大輔

事業名称	さつま芋堀																															
実施予定日	2026年10月16日																															
実施場所	柳川農園																															
事業概要	保育園児や中学支援学級生徒とともに自らの手で植えたさつま芋を掘る。																															
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕				国際奉仕				青少年奉仕		○																	
重点分野	平和構築と紛争予防								疾病予防と治療								水と衛生								母子と健康							
	基本的教育と識字率向上								地域社会の経済発展								環境															
事業費用	クラブ資金				¥100,000				補助金				¥0				合計				¥100,000											
協力団体																																
求められているニーズ	青少年に食育に関する機会を提供する。																															
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				30		人		その他																							
	②プロジェクトの対象者				30		人																									
	③																															
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	青少年に作物を収穫する喜びを知ってもらう。																															
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	青少年が作物の収穫を通じて食糧問題について考える契機となる。																															
実施に向けての課題	特になし																															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？																はい																
														○		いいえ																

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第7 G 伊勢原中央 RC 記入者名 熊澤 美徳

事業名称	伊勢原3RC合同薬物乱用防止キャンペーン									
実施予定日	2026年10月4日(日)									
実施場所	伊勢原駅北口周辺									
事業概要	伊勢原市内の3つのロータリークラブが合同で行うキャンペーンは、毎年秋に開催される「伊勢原観光道灌まつり」の協賛事業として実施。 主な内容 として、覚せい剤などの危険ドラッグの怖さを伝える啓発リーフレットやグッズの配布。 あわせて「ポリオ（小児まひ）撲滅」を訴える募金やお菓子付きリーフレットの配布も行われます。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥200,000		補助金		合計		¥200,000			
協力団体	伊勢原市		伊勢原警察		薬剤師会・保健所					
求められているニーズ	1) 若年層を中心とした大麻・危険ドラッグなどの薬物乱用防止 ・正しい知識の普及、若年層の保護、地域ぐるみの抑止力 2) 世界的なポリオ（小児まひ）の根絶 ・国際奉仕への貢献、市民の認知度向上									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		50	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		300	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の变化）	○「一度でも心身を破壊する違法で危険なもの」という正しい認識・警戒心をもたせる。 ○他人事から「自分ごと」への意識変化 ○ポリオ撲滅キャンペーンにおいては、寄付という直接的かつ目に見える成果を目標としている。集まった募金を「ポリオプラス基金」へ全額送金。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	○薬物自衛網（セーフティネット）を根付かせ、次世代へ健康な街を引き継ぐこと ・「薬物犯罪を生まない・寄せ付けない」持続可能な地域治安の維持 ・地域コミュニティにおける「早期発見・早期救済」の土壌づくり ・種・他機関が自発的に連携する「地域防災・防犯ネットワーク」の進化 ・ポリオ撲滅を通じた「国際奉仕・人道支援マインド」の継承									
実施に向けての課題	○ターゲットである「若年層」にどう関心を持たせるか（啓発効果の課題） ○「伊勢原観光道灌まつり」特有の運営（開催場所の確保）									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
									いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第7 G 伊勢原中央

RC 記入者名

小林 俊道

事業名称	伊勢原市立図書館への寄贈									
実施予定日	2027年5月									
実施場所	伊勢原市立図書館									
事業概要	当クラブでは継続事業として図書館への寄贈を毎年実施しております。 寄贈品は図書館と相談のうえ決定しており、図書館の充実度を高めるお手伝いを通して市民の皆様の学習・文化活動を継続的に支援しております。 【前年度】ブックカート・雑誌「世界」を寄贈									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥50,000		補助金 ¥0		合計		¥50,000			
協力団体										
求められているニーズ	図書館側が必要と考える物品に対し柔軟に対応すること、と考えております。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		14	人	その他 図書館登録者数：31,707名（令和7年度）					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	本活動の成果を図ることは難しいですが、「しっかりご活用頂くこと」が成果の1つと考えております。図書館側も利用者数の増加・利便性向上に資する有効な物品を毎年検討しており、当クラブが考える寄贈の主旨と足並みを揃えた活動をして下さっております。尚、贈呈式の際には前年度寄贈品の活用状況もご披露頂き、成果を確認しております。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	・市民の学習・文化活動の向上 ・贈呈式には伊勢原市長も出席し、タウンニュース誌に毎年掲載されております。 また寄贈品にクラブ名を記載頂いており、この2点より当クラブの宣伝効果も期待されます。									
実施に向けての課題	会員数が少ない為、少額の寄贈品となっている点。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい
										いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第7 G 伊勢原中央

RC 記入者名

立澤 智

事業名称	伊勢原市野球協会学童部新人戦大会の後援									
実施予定日	2026年7月									
実施場所	こどもスポーツ広場									
事業概要	地域社会の中で健全な青少年の育成に貢献する為、継続事業として伊勢原市野球協会学童部主催の「新人戦軟式野球大会」に伊勢原市教育委員会と共に後援しております。今年度は優勝トロフィーを寄贈致します。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金	¥30,000	補助金	¥0	合計		¥30,000			
協力団体	伊勢原市教育委員会									
求められているニーズ	優勝トロフィーの寄贈、並びに開会式・閉会式での挨拶。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		14	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	少年野球協会、教育委員会と連携し大会が滞りなく運営されることを目指しております。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	本活動が子供たちの未来の夢を健全で確実なものにする一助となることを期待しております。									
実施に向けての課題	会員数が少ない為、少額の支援となっている点。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい
										いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

第 7 G

秦野名水

RC 記入者名

神崎達朗

事業名称	地域の会社を訪問											
実施予定日	2027年2月予定											
実施場所	株式会社不二家 秦野工場											
事業概要	神奈川県秦野市曽屋のある製菓主力工場です。カントリーマアムの9割以上や人気ビスケット類やキャンデー類を製造しています。地域貢献にも熱心である不二家様を見学させて頂き、製品のできる工程やカルチャーパーク内のペコちゃん公園や昨年度から公私連携幼保連携型認定子ども園として不二家様が運営法人されている「ペコちゃん子ども園ほりかわ」の運営の実態を伺う。											
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕	☐	国際奉仕	☐	青少年奉仕	☐	☐	☐		
重点分野	平和構築と紛争予防		☐		疾病予防と治療		☐		水と衛生		☐	
	基本的教育と識字率向上		☐		地域社会の経済発展		☐		環境		☐	
事業費用	クラブ資金		¥30,000		補助金		¥0		合計		¥30,000	
協力団体	なし		☐		☐		☐		☐		☐	
求められているニーズ	ブラインドの信頼性向上 製造管理や衛生管理をオープンにすることで「食の安全・安心」PRまた商品への愛着を深めてもらい、リピート購入につなげたい。 また企業市民としての在りかたを参考にする。											
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10		人		その他					
	②プロジェクトの対象者		10		人							
	③		☐		☐							
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	不二家の歴史や秦野工場ならではの製造品目についての知識を正しく理解する。 また社会貢献の考えを伺い、自身の知識向上に繋げる。											
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	不二家の工場はすごかった！とポジティブな情報を発信し、ブラインドイメージが自律的に向上すること。											
実施に向けての課題	工場見学を安全かつ効果的に運営・継続するには安全確保と衛生管理の徹底及び見学する企業の最低限の知識や情報を共有していく。											
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									☒	はい		
									☐	いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

第7 G

秦野名水

RC 記入者名

東島礼美

事業名称	3R合同「エンド・ポリオ&麻薬撲滅キャンペーン」									
実施予定日	2026年11月									
実施場所	秦野市カルチャーパーク噴水広場周辺									
事業概要	11月3日の市民の日に、秦野市カルチャーパーク噴水広場周辺において、エンド・ポリオと麻薬撲滅の啓蒙活動と募金活動をいたします。秦野にある秦野RC・秦野中RC・秦野名水RCの3ロータリー合同の継続事業で、3ロータリーで協力し合って育てたサツマイモなどを募金の額に合わせて差し上げています。募金で集めた資金は財団に送られます。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療		○	水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境			
事業費用	クラブ資金 ¥12,000		補助金 ¥0		合計		¥12,000			
協力団体	秦野RC		秦野中RC							
求められているニーズ	ロータリーの課題の中でも、特に重要なポリオ撲滅と麻薬撲滅を、市民に理解してもらい、募金に協力したいと思うまで意識を高めることが望まれる。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		8	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	ポリオ撲滅と麻薬撲滅という課題を目指して、3ロータリーで力を合わせて取り組み、同時に一般市民にロータリー活動への理解を深める機会となる、有意義な活動であると考えています。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	市民にポリオ撲滅と麻薬撲滅の啓蒙をするにあたり、募金した方に差し上げる、サツマイモの植え付け、収穫から関わって行きます。みんなで一丸となって汗を流して作り上げる喜びを感じつつ、一人一人が自主的に参加するようになっていくことが望まれます。									
実施に向けての課題	エンド・ポリオ&麻薬撲滅の活動を深く理解し、3クラブで知恵を出し合い、より良い企画を実施することが必要と思われます。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									●	はい
										いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026.7.13

第 7 G

秦野名水

RC 記入者名

原 郁夫

事業名称	外国コイン事業										
実施予定日	2回/年の回収										
実施場所	市内11か所の公民館及び保健福祉センター										
事業概要	家庭に眠っている外国コインを募金・寄付という形で収集し、世界の子供たちの命と健康を守る為に活動している「ユニセフ」国連児童基金に寄付するために秦野市の協力を頂き国際奉仕の一環として実施する。具体的には市内11箇所の公民館と保健福祉センターに募金箱を設置し2回/年回収し、「ユニセフ」に送付する。										
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕				
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療		○	水と衛生			母子と健康	○
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境				
事業費用	クラブ資金		¥34,000		補助金		¥0		合計		¥34,000
協力団体	ユニセフ		秦野市役所								
求められているニーズ	一個人では微々たる金額にしかならない外国コインも、本事業の趣旨に賛同して頂き皆様の善意で多くの子供たちの命を救い、教育の機会を提供し、若者が夢と希望をもって社会に参加できる様に支援ができるということをPRする。										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10	人	その他 募金・寄付して下さる方々						
	②プロジェクトの対象者			人							
	③										
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	募金箱の設置場所も均等になるよう設置しているが、利用者の件数によって多い所 少ない所となってしまう。今年度は以前実施したポスターを活用し広く施設利用者にPRしていきたい。										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	2016年ー2017年度からスタートした本事業、今年度は10年目という節目にあたる為「外国コイン」の募金活動だけでなく国際奉仕として外国籍市民への支援を実現できるようクラブ内で検討する。										
実施に向けての課題	急激に進むキャッシュレス時代に於いてこの10年間でも募金額が減少している。 よって本事業の在りかたも検討しながら是非他クラブでも実施して頂けるよう努めたいと思う。										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										●	はい
											いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月10日

第 7 G 秦野名水 RC 記入者名 山谷洋子

事業名称	英語スピーチコンテスト													
実施予定日	9月13日（日）													
実施場所	クアーズテック秦野カルチャーホール													
事業概要	急速にグローバル化が進む現在、国際社会を身近に感じ、国籍や文化の違いをこえた、より深い相互理解が求められています。こうした中で次代を担う青少年の国際感覚を育み、国際語である英語力の向上を目指しています。													
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕		○		
重点分野	平和構築と紛争予防			○	疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康		
	基本的教育と識字率向上					地域社会の経済発展					環境			
事業費用	クラブ資金		¥50,000		補助金						合計		¥50,000	
協力団体														
求められているニーズ	英語力の向上 国際化を養う													
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				6人		その他							
	②プロジェクトの対象者				70人									
	③													
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	12人の中学生が参加する予定ですがはじめは緊張していますがコンテストが始まると真剣な面もちでスピーチが始まります。													
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	毎年行っているコンテストですが学生も年々英語スピーチが上手くなりその学生たちは大学の英語科に進んだり国際科に進んだりしています。													
実施に向けての課題	予算がだんだん不足になり少しずつ経費を削減しています。													
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい	
													いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月16日

第7 G 伊勢原平成 RC 記入者名 幹事 蜘蛛 匠

事業名称	ワールドキャンパスいせはら支援事業												
実施予定日	令和8年7月19日（日）												
実施場所	伊勢原市中央公民館												
事業概要	ワールドキャンパスいせはらの活動の支援事業として来日する海外からの参加者への日本文化（独楽回し・習字アートなど）のワークショップを市内の自修館中等教育学校の生徒と共に実施致します。												
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕	○	青少年奉仕	○					
重点分野	平和構築と紛争予防		○	疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康			
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境				
事業費用	クラブ資金		¥100,000		補助金					合計		¥100,000	
協力団体	ワールドキャンパスいせはら			自修館中等教育学校									
求められているニーズ	団体の支援												
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者		10	人	その他								
	②プロジェクトの対象者		40	人									
	③												
目標としている成果 （対象者の態度や行動の変容）	参加者の日本文化への理解、体験しての満足												
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	海外参加者の日本への理解の向上、協力団体の自修館中等教育学校の生徒の国際交流												
実施に向けての課題	ワークショップの内容等、会員の参加や関わりについて												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												はい	
											●	いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月16日

第7 G 伊勢原平成

RC 記入者名 幹事 蜘蛛 匠

事業名称	(仮称) ゴミエンターリング									
実施予定日	令和8年9月26日(土) or 27日(日)									
実施場所	伊勢原大神宮(周辺伊勢原駅北口)									
事業概要	市民参加型のごみ拾い大会									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		○	母子と健康		
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥300,000		補助金		合計		¥300,000			
協力団体	自修館中等教育学校									
求められているニーズ	翌週に行われる「伊勢原観光道漕まつり」にむけてのタウンクリーンキャンペーン									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		15	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		80	人						
	③									
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	道漕まつりにむけてのおもてなしの心									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	前年度まで行っていたスポGOMIからの変化									
実施に向けての課題	新規事業なので各種準備について									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								●	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月16日

第 7 G 伊勢原平成 RC 記入者名 幹事 蜘蛛手 匠

事業名称	道灌まつり伊勢原 3 RC 合同薬物乱用防止・エンドポリオキャンペーン										
実施予定日	令和 8 年10月4日(日)										
実施場所	伊勢原駅北口おまつり広場（仮）										
事業概要	「伊勢原観光道灌まつり」における薬物乱用防止・エンドポリオキャンペーン										
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕	○	青少年奉仕				
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療	○	水と衛生		母子と健康				
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展	○	環境						
事業費用	クラブ資金	¥50,000	補助金		合計	¥50,000					
協力団体	伊勢原RC・伊勢原中央RC		伊勢原市・警察・保健所			薬物乱用防止協会					
求められているニーズ	薬物乱用防止の啓発活動、ポリオ募金										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	12	人	その他							
	②プロジェクトの対象者	300	人								
	③										
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	薬物乱用防止とポリオ撲滅活動への理解										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	伊勢原 3 ロータリークラブ合同事業（今回は伊勢原RCが担当）										
実施に向けての課題	雨天時の対応										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい	
									○	いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月9日

8 G 平塚

RC 記入者名

松本 崇

事業名称	平塚市緑化まつりでの『巣箱づくり教室の実施』												
実施予定日	2027年4月												
実施場所	平塚市総合公園												
事業概要	緑化まつりで、子どもから大人まで参加できる巣箱づくり教室を実施する。合わせて『薬物乱用防止』のリーフレットとノベルティの配布をする。												
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生				母子と健康
	基本的教育と識字率向上			○	地域社会の経済発展			○	環境			○	
事業費用	クラブ資金 ¥150,000			補助金 ¥0			合計 ¥150,000						
協力団体	平塚市												
求められているニーズ	・環境保護の認識向上 ・薬物が危険であることの認識向上 ・親子で巣箱をつくることによる家庭環境の向上												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			30	人	その他							
	②プロジェクトの対象者			50	人								
	③												
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	・環境保護に努める ・薬物を使用しない ・親子仲が深まる												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	・自然破壊がされない、環境が守られる ・薬物使用者がいなくなる ・なんでも話し合える家族になる												
実施に向けての課題	なし												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい
													いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月9日

8 G 平塚

RC 記入者名

原田 篤志

事業名称	第57回平塚市少年少女マラソン大会									
実施予定日	2027年3月									
実施場所	レモンガススタジアム平塚・総合公園園路									
事業概要	平塚市内の小学生・中学生を対象に行うマラソン大会 マラソン選手だった小幡佳代子氏も過去参加していた大会であり、現在は小幡佳代子杯として冠をつけてご本人にも参加していただいています。 平塚市陸上競技協会、東海大学陸上部のご協力のもと参加者が200名を超える大会となっています。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		○	地域社会の経済発展			環境			
事業費用	クラブ資金 ¥350,000		補助金 ¥0		合計		¥350,000			
協力団体	平塚市		平塚市陸上競技協会		東海大学陸上部					
求められているニーズ	・ 青少年育成									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		30	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		60	人						
	③参加者		200	人						
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	・ マラソンを通じて小中学生の身体能力向上 ・ 表彰を受けることによる小中学生の精神力向上									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	・ 将来のアスリート育成 ・ 箱根駅伝やオリンピック選手がこの大会から輩出されること									
実施に向けての課題	・ 物価高騰による運営費の上昇									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								○	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

8 G 平塚

RC 記入者名

小林 誠

事業名称	外国籍平塚市民のための防災セミナー										
実施予定日	2026年9月25日(日)										
実施場所	平塚商工会議所										
事業概要	平塚市に在住の外国籍市民は約7000名ほどいます しかしながら日本語が理解できない方も多く、まして災害発生時にどうしたら良いかの知識もありません 平塚市災害対策課の協力をいただきながら外国籍市民の方々に防災セミナーを開催いたします 外国籍市民の命を守ることを目的に事業を行います										
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕				
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上			○	地域社会の経済発展			環境			
事業費用	クラブ資金		¥90,000		補助金				合計		¥90,000
協力団体	平塚市災害対策課				平塚市文化交流課				日本語ボランティア団体		
求められているニーズ	外国籍平塚市民 約7000名										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20	人	その他						
	②プロジェクトの対象者		30	人							
	③平塚市職員		4	人							
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	災害用語や災害の種類、住んでいる場所の危険性 また防災グッズ配布により使用方法を学びます										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	今後増えていくだろう外国籍の方が安心安全に暮らせる地域となること										
実施に向けての課題	直接外国籍市民の方々へのアプローチが難しいため、平塚市文化交流課を通じて日本語ボランティアさんに案内いただくこと										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										●	はい
											いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月20日

8 G 大磯

RC 記入者名 岡みゆき

事業名称	こども未来アート壁画プロジェクト																															
実施予定日	10月上旬の予定																															
実施場所	大磯北浜海岸付近・大磯小学校JRの壁・大磯中学校下など。現在選定協議中。																															
事業概要	『こども未来アート壁画プロジェクト ～落書きの壁を、未来のキャンバスへ～』は地域の壁面を活用し、児童生徒が主体となって壁画制作に取り組む体験型アートプロジェクトです。参加対象：児童生徒140名 制作テーマ：「私たちの未来」「地域の魅力」など 実施形態：専門のアーティスト等の指導のもと共同制作																															
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕				国際奉仕				青少年奉仕		○																	
重点分野	平和構築と紛争予防								疾病予防と治療								水と衛生								母子と健康							
	基本的教育と識字率向上								○				地域社会の経済発展								環境											
事業費用	クラブ資金				¥100,000				補助金				¥399,200				合計				¥499,200											
協力団体	大磯商工会青年部																															
求められているニーズ	「壁画を描くこと」が目的ではなく、子どもたちが地域に誇りを持ち、学校・地域・関係団体が一緒に地域づくりを進める教育活動を実現することです。																															
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				9		人		その他																							
	②プロジェクトの対象者				140		人																									
	③																															
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	児童・生徒が壁画制作を通じて地域への愛着と公共空間を大切にする意識を育み、「自分たちのまちは自分たちで守る」という主体的な行動へと変容すること。																															
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	壁画制作を契機として、子どもたちの地域への愛着と主体性が育まれ、学校・地域・関係団体が継続的に協働することで、景観が守られ、地域コミュニティが持続的に活性化する。																															
実施に向けての課題	学校・保護者・地域の理解と協力を得ながら、安全な運営体制を構築し、継続的な地域活動として定着させること。																															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？																●		はい														
																		いいえ														

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

2780 G 平塚北

RC 記入者名

中村 豊

事業名称	ひらつか健康セミナー2026										
実施予定日	2026年11月21日土曜日										
実施場所	ひらしん平塚文化芸術ホール										
事業概要	世の中には様々な健康法が存在するが、幅広い年齢層にも応用可能で、簡単で手軽に実施できる点を考えればウォーキングは避けることのできない健康法となる。その普及によって個々の健康度合いが上がれば医療費削減にも貢献すると考えられており、何らかの健康習慣の定着が重要となる。 このような健康づくりが生活の中で定着し、持続されていくことが重要で、このことにより国全体の医療費削減につながるものと期待されている。										
奉仕部門	職業奉仕	○	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕				
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛星			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			○	環境			
事業費用	クラブ資金 ¥100,000		補助金 ¥300,000		合 計		¥400,000				
協力団体	平塚市										
求められているニーズ	各年代の方々が健康目的としてどの運動を採用されるかは、個々の体力によって左右されるが、インターバルウォーキングなどは健康増進の方法として国内外の論文で有効性が報告されている。その向上、血圧・血糖値の改善、体力年齢の若返りなどが期待されると述べられており健康効果を引き出せると言われています。										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			人	その他						
	②プロジェクトの対象者			人							
	③										
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	歩行に関連したセミナーを企画し2部構成として実施する。第1部は学識経験者を招聘して歩行の専門的な知識を教授して頂き、歩行の注意点および有効性について解説をお願いする。第2部は実際に歩行を体験して、正しい歩き方の体得を目指していく。 広く対象者を募り、各年齢層の方々にも共有できる歩行知識の獲得と歩行に関する知見と獲得して頂きながら、実際に歩行を体験してもらい、その有用性を認識してもらう。										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	ウォーキングの持つ魅力や、価値を再認識する事で、目的に対する効果的な歩行様式が認識され、目に見える成果を体現できる。 この体験を通して、各自の健康度が向上し、医療機関へかかることの減少から医療費の削減効果が期待できる。またこの意識の広がりから健康の質の高さが担保される。										
実施に向けての課題	広く参加者を募るため、各年代のバラツキが生じ、統一的な配慮が行き届かない面がある。また男女の性差や個人の体力などのバラツキをどこまで包括できる内容に出来るかが問題である。										
										●	はい
											いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

2780 G 平塚北

RC 記入者名

中村 豊

事業名称	シーサイド素足ウォーキング&プロッキング												
実施予定日	2026年10月												
実施場所	平塚海岸 平塚シーテラス												
事業概要	砂浜という環境の中で、変法プロギング（ジョギングの代わりにウォーキングとスクワット動作を加える）行うことで海岸清掃に於けるゴミ収集成果に加え参加者自身の足趾機能改善に寄与し、ゴミ拾い成果と共に参加者自身の健康面の成果（足趾機能の改善：外反母趾・小趾の予防）も得ることが可能と考えられる。 今後の事業の展開によっては多くの方に砂浜での裸足歩行を広げることにより健康増進から医療費削減にまで寄与されると期待される												
奉仕部門		○	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛星				母子と健康
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥50,000			補助金			合 計			¥50,000			
協力団体	平塚市												
求められているニーズ	現代人は社会生活では靴を履いて移動するため、靴の中にある足趾は動かす量が減り、現代人は足趾を動かす量・頻度が減った結果として“浮き指”の存在が多くなり、また足の土踏まずの形成が悪く、後方重心で歩行すと言われている。裸足になることは少なくなったと言わざるを得をえず、足趾機能の回復を計る必要性がある。												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				人	その他							
	②プロジェクトの対象者				人								
	③												
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	個人の健康のためのジョギングと街の環境整備となる清掃活動を合体させたプロッキングは、北欧のスウェーデンが発祥で、広く世界に広がりを見せている。このジョギングに変わりウォーキングで足趾の機能訓練を図りながら、環境整備の一環である海岸清掃を行うことは、中高年齢層向けの歩行機能の改善や浮き趾の矯正、外反母趾・内反小趾の予防と改善と同時に環境保全に新たなパワーを生み出すものである。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	全年代への普及と啓蒙に伴い大きな成果へつなげるものと考えられる。更に時間を長くすれば成果はさらに大きなものとなり個人の健康問題への寄与は顕著なものとなりうると考えられる。 医療費の面からも大きな効果が期待され、計り知れない医療経済的効果が生まれると推察される。具体的なものとしては転倒防止、足にまつわる問題の改善に寄与するものと考えられるが、外反母趾の予防矯正、内反小趾の予防、浮指矯正、扁平足の改善などが挙げられる。												
実施に向けての課題	自然の環境下で実施されるため、天候に左右される点是不確実性がある。また裸足で歩行することは足趾機能を高める上で効果的であるが、砂浜の清掃が不可欠であり広大は海岸では清掃の済んだゴミや異物のない砂浜に限られる。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい
													いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月30日

8 G 二宮

RC 記入者名

加藤 哲也

事業名称	カンボジア親日児童育成日本語教室									
実施予定日	2026年9月21日									
実施場所	カンボジア パットンバン州 コンボンセイマ小学校・ワットコー寺院寺子屋各1ヶ									
事業概要	カンボジアの児童に日本語に触れ合ってもらうため日本語のあいさつなど日常会話の基礎や日本の昔話を基に紙芝居風の映像をながす授業です。二宮RCとして開催内容に合わせたテキストを企画し、クメール語に翻訳したペーパーと映像を製作、カンボジアに出向きあいさつなどの授業で教師を行うなど、カンボジアで積極的にコミュニケーションをとり、交流に務めます。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			○	地域社会の経済発展			環境		
事業費用	クラブ資金 ¥195,000		補助金 ¥485,000		合 計		¥680,000			
協力団体	カンボジアコットンクラブ									
求められているニーズ	カンボジアの児童を対象として日本人が現地に行って日本語のあいさつなどを教えたり、紙芝居風な動画を使って授業を行うことで、日本を身近に感じてもらい、日本のことを好きになってもらうきっかけづくりとなります。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		6	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		60	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	親日国であるものの、教育として日本と直接関わるのが少ない子どもたちに現地に出向き、日本語をきっかけに日本のことを知ってもらうきっかけとなる									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	上記成果をもとに日本がより身近になってもらう									
実施に向けての課題	タイとの紛争後一時の治安よりは回復したものの、まだ世情が不安定 かつ、トクリュウ拠点となっていた場所から100㌾程度のため、日本人への感情がどうか									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？							●	はい		
								いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

8 G 平塚西

RC 記入者名 齋藤宙也

事業名称	少年野球大会後援										
実施予定日	R9.4										
実施場所	平塚市内のグラウンド										
事業概要	平塚市少年野球連盟に加入しているチームのうち、主に平塚市北部に存在するものを対象とした野球大会について、開会式及び閉会式に出席し、トロフィーやメダルの贈呈を行い、健闘をたたえる。										
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕	○
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			○	環境			
事業費用	クラブ資金 ¥100,000			補助金			合計			¥100,000	
協力団体	平塚市少年野球連盟										
求められているニーズ	青少年健全育成に資するスポーツ大会の開催に要する物的金銭的支援										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			10	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			50	人						
	③										
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	成績上位のチームのメンバー1人1人に対し、ロータリアンがメダルを手づから授与して、メンバーの自己肯定感を高める。										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	青少年の健全育成により、世界の将来を担う人材育成に寄与する。										
実施に向けての課題											
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											はい
										○	いいえ

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

8 G 平塚西

RC 記入者名

齋藤宙也

事業名称	ポリオ募金									
実施予定日	2026年11月									
実施場所	ひらつか市民活動センター前									
事業概要	ひらつか市民活動センターまつりという公的イベントにブースを出し、エンドポリオのマークを掲げながらポリオ根絶のための募金を行う。募金の収益は、ロータリー財団に、ポリオ部門を指定して寄附する。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療		○	水と衛生		母子と健康	
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境			
事業費用	クラブ資金		¥10,000		補助金		合計		¥10,000	
協力団体										
求められているニーズ	ポリオ根絶									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		7	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	ポリオ根絶									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	RIのポリオ根絶のための資金を提供する。 ひいてはポリオの根絶により公衆衛生が向上する									
実施に向けての課題										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月4日

8 G 平塚湘南ロータリークラブ RC 記入者名 榎本 靖

事業名称	市民の為になんでも相談会									
実施予定日	2026年11月									
実施場所	プレジール									
事業概要	公証人・税理士・行政書士・弁護士・宅建士などの会員士業者はじめその他会員による市民からのあらゆる相談にのる事業									
奉仕部門	職業奉仕	☒	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生		母子と健康	
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展		☒	環境			
事業費用	クラブ資金		¥350,000		補助金		合計		¥350,000	
協力団体										
求められているニーズ	毎年市民より期待されている事業で、例年50名～70名ほど来場され、会員の職業を活かした的確な相談が期待されている。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		45	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		70	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	市民の人たちの安心の笑顔									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	各会員の職業知見が市民の安心を作ること									
実施に向けての課題	事業の市民への認知と広報									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								☒	いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月4日

8 G 平塚湘南ロータリークラブ

RC 記入者名

榎本 靖

事業名称	フィリピンシキホール島鍵盤ハーモニカ演奏大会支援事業									
実施予定日	例年4月～5月									
実施場所	平塚湘南ロータリークラブ事務局事務所									
事業概要	平塚市内の小学校から不要になった鍵盤ハーモニカの贈呈をお願いし、フィリピンシキホール島の小学校に寄贈したことを切っ掛けに、例年音楽会が開催されて来ています。その音楽会支援を目的に毎年、不要になった鍵盤ハーモニカを改修、輸送、贈呈を行っています。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展		○	環境			
事業費用	クラブ資金 ¥100,000		補助金				合計 ¥100,000			
協力団体	シキホールRC									
求められているニーズ										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		25	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)										
実施に向けての課題										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい
									○	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月4日

8 G 平塚湘南ロータリークラブ

RC 記入者名

榎本 靖

事業名称	海岸清掃									
実施予定日	未定									
実施場所	平塚海岸									
事業概要	海岸地区小学校の団体との協同で、海岸清掃を行う									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	●	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境	
事業費用	クラブ資金 ¥150,000			補助金 ¥0			合計 ¥150,000			
協力団体										
求められているニーズ	地域との協同作業実現									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			30	人	その他				
	②プロジェクトの対象者			20	人					
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	3湘南RC（藤沢湘南・茅ヶ崎湘南・平塚湘南）の全体事業への模索を前提に平塚地域でスタートし、3地区合同実現への課題抽出									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	広域な統一活動としての持続性検証とその可能性の発見									
実施に向けての課題	どのた団体との協同を模索するのか									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									●	はい
										いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月3日

9 G

小田原 RC 記入者名

鈴木志卓

事業名称	市内幼稚園・保育園への図書の寄贈																							
実施予定日	2026年12月予定																							
実施場所	例会場																							
事業概要	市内の幼稚園・保育園、計49園に対し、1万円分／1園の図書を寄贈する。																							
奉仕部門	職業奉仕				社会奉仕			○	国際奉仕				青少年奉仕											
重点分野	平和構築と紛争予防					疾病予防と治療					水と衛生					母子と健康								
	基本的教育と識字率向上					地域社会の経済発展				○	環境													
事業費用	クラブ資金				¥490,000				補助金				¥0				合計				¥490,000			
協力団体																								
求められているニーズ	幼稚園・保育園に通う子供たちに限られた運営予算の中でより多くの図書に触れる機会を設けたいとのニーズ																							
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者				71	人	その他																	
	②プロジェクトの対象者				49	園																		
	③																							
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	幼少期に本に触れる機会が増えることで読書が好きになる、語彙力や表現力が豊かになる、想像力や創造力が育つ、集中力が高まる、親子の会話が増える等。																							
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	教育格差の縮小、地域全体の教育環境の向上(一度寄贈した本は何年にもわたり、多くの園児が利用できます。例えば100冊の本でも、10年間で数千人の子供が読む可能性があり、継続的な社会的価値を生み出します。)																							
実施に向けての課題																								
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？															○	はい								
																いいえ								

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月3日

9 G

小田原 RC 記入者名

鈴木志卓

事業名称	相洋高等学校 職業セミナー									
実施予定日	2027年2月予定									
実施場所	相洋高等学校									
事業概要	相洋高校の1年生全員を対象に小田原ロータリークラブ・京都南ロータリークラブの会員と行政（市長や消防）等の協力のもと約20名の講師を派遣し、学生1人につき2講座を選択し、受講してもらう。									
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕	☐	国際奉仕	☐	青少年奉仕	☐	☐	
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		☐	環境	☐			
事業費用	クラブ資金 ￥0		補助金 ￥0		合計 ￥0					
協力団体	行政		京都南RC							
求められているニーズ	高校一年生は文理選択や進路選択を控える一方で、職業について知る機会が限られているため。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		15	人	その他、市長・消防士・看護師・自衛隊員などの多様な職業の方に協力依頼している。					
	②プロジェクトの対象者		400	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	生徒の職業理解が深まる、将来の選択肢が広がる、学習意欲が向上する、地元企業への興味が高まる、働くことの価値や責任を考えるきっかけになる。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	地元就職への関心向上、地域産業の担い手育成、自分に合った進路を考える力が身につく、将来のミスマッチを減らせる、主体的な進路選択ができる、社会参加への意識が高まる等。									
実施に向けての課題	既に、3回開催しているので問題はないが学校との調整、講師の確保、生徒の興味・関心を引き出す工夫、多様な職業の紹介等									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								☐	はい	
								☐	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月3日

9 G

小田原 RC 記入者名

鈴木志卓

事業名称	付き添い家族支援事業 ミールサポート 姉妹クラブ 京都南RC共同事業									
実施予定日	2027年4月予定									
実施場所	京都市内小児病院									
事業概要	入院する子供に付き添う家族を対象に弁当やお菓子（各地の名産品）などを配る。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金 ￥200,000		補助金 ￥0		合計		￥200,000			
協力団体	京都南RC		青森RC							
求められているニーズ	入院中の子供に付き添う保護者はコンビニの弁当等で済ませることが多く、季節感や栄養バランスがとれたものを口に辛い環境にある。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		3	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		100	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	入院中の子供に付き添う保護者の精神的・経済的負担を軽減し、「一人ではない」感じてもらい、季節感のあるお弁当や名産品に触れることで、病院生活の中でも季節や、日常を感じられる。保護者の心に余裕が生まれ、子供への接し方が穏やかになる。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	子供の入院に付き添う保護者の心身の負担を軽減するとともに、地域からの温かい支援を実感していただくことで、安心して子供の療養を支えられる環境づくりに寄与する。さらに、この活動を通じて地域に支え愛の文化を育み、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指す。									
実施に向けての課題										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								○	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月3日

9 G

小田原 RC 記入者名

鈴木志卓

事業名称	モンゴル・小児救命ECMO装置導入プロジェクト 京都南RC共同事業										
実施予定日	2027年～										
実施場所	モンゴル国立母子健康センター（NCMCH）										
事業概要	・ 高度医療機器の寄贈：独ゲティンゲ社製ECMO装置の寄贈・設置										
	・ 運用の持続性担保：消耗品の提供及びエンジニアによる3年間の定期メンテ担保										
	・ 医療チームの育成：新設される小児胸部外科チームへの日本側専門医による技術指導										
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕				
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療		○	水と衛生			母子と健康	○
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥480,000		補助金 ¥0		合 計		¥480,000				
協力団体	京都南RC		青森RC								
求められているニーズ	ECMO装置不足による救命機会の損失、小児心臓外科専門人材の育成不足、継続可能な高度医療体制の構築										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			人	1度設置、教育をすることにより、その先、数十年単位で多くの子供の命を救うことが見込める。						
	②プロジェクトの対象者			人							
	③										
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	ECMO導入・運用開始、現地医療従事者の技術習得、小児重症患者への救命医療の実現										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	救命率向上による子供の生命保護、モンゴルの小児高度医療の発展、医療格差の縮小、小児死亡率の改善、現地で自立した高度医療体制の定着、将来世代の健康と社会発展への貢献、国際協力による持続可能な医療支援モデルの確立										
実施に向けての課題	約4,500万円という大規模な事業費の確保、現地での安定したでんげんや設置環境の確保、技術を承継できる指導者の育成、故障時の迅速なサポート体制										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい	
									○	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026/5/●

9 G

湯河原

RC 記入者名

吉村 行正

事業名称	大観山 山もみじの整備事業									
実施予定日	2026年10月									
実施場所	大観山 しとどの窟 展望台									
事業概要	湯河原ロータリークラブにて植樹した『山もみじ』の下草刈り作業									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境		○	
事業費用	クラブ資金		¥0	補助金		¥0	合計		¥0	
協力団体										
求められているニーズ	観光地の美化整備。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		15	人	その他					
	②プロジェクトの対象者			人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	会員の共に行動することによる協調性や団結力を養い、先輩会員が実施した事業の承継。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	先達が実施した『山もみじ』の植樹の意思を絶やすことのないように現在の会員が整備事業を実施。									
実施に向けての課題	目標としている全員参加。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい
									●	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月26日

9 G 箱根

RC 記入者名 勝俣和久

事業名称	テーブルマナー教室													
実施予定日	2027年3月													
実施場所	湯本富士屋ホテル													
事業概要	箱根中学校の3年生とテーブルマナー教室を実施する													
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕		○		
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康		
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境					
事業費用	クラブ資金			¥550,000		補助金			¥0		合計		¥550,000	
協力団体														
求められているニーズ														
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			35	人	その他								
	②プロジェクトの対象者			25	人									
	③													
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	箱根RCの認知と子供たちの健全な育成													
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)														
実施に向けての課題	子供の人数が減少しているのでいつまで実施できるかが課題です													
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい	
													いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月26日

9 G 箱根

RC 記入者名

勝俣和久

事業名称	ゴミゼロキャンペーン									
実施予定日	2026年10月									
実施場所	箱根町									
事業概要	箱根町と協力しゴミゼロキャンペーンを実施する									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境		○			
事業費用	クラブ資金 ¥0		補助金 ¥0		合計		¥0			
協力団体										
求められているニーズ										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		35	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		0	人						
	③									
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	箱根町のPRと環境保全									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)										
実施に向けての課題	モラルの向上を目指しているが、それほど成果がない									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月26日

9 G 箱根

RC 記入者名

勝俣和久

事業名称	小田原警察署卓話									
実施予定日	2027年6月									
実施場所	宮ノ下富士屋ホテル									
事業概要	小田原警察署の方に卓話をさせていただく									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥0		補助金 ¥0		合計		¥0			
協力団体										
求められているニーズ										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		35	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		3	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	箱根町の防犯と交通安全									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)										
実施に向けての課題	オレオレ詐欺に対する周知徹底									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい
									●	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

第9 G 小田原北

RC 記入者名

赤沼 洋

事業名称	古民家を活用した地域再生事業（みんなの古民家ひろば）										
実施予定日	2026-2027年度を通じて4回ほどの実施を予定										
実施場所	小田原市南町に所在する古民家										
事業概要	前年度の当クラブ60周年記念奉仕事業（若者と考えるロータリークラブの可能性）で最優秀事業として選定されたもの。空き家（古民家）を改装した『まちの縁側』を会場として、多世代交流を目的とした年4回のイベントを開催。										
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕	○			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境		
事業費用	クラブ資金 ¥1,000,000			補助金 ¥0			合計 ¥1,000,000				
協力団体	立花学園 I A C			その他地域のサポーター							
求められているニーズ	世代間交流を通じた地域社会の活性化・地域の方々の居場所の提供										
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者		26	人	その他						
	②プロジェクトの対象者		80	人							
	③										
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	世代間交流を通じた地域社会の活性化・地域の方々の居場所の提供・地域におけるロータリークラブの認知度の向上										
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	世代間交流を通じた地域社会の活性化・地域の方々の居場所の提供・地域におけるロータリークラブの認知度の向上										
実施に向けての課題	地域の方々への本事業の広報・幅広い世代に参加してもらうためのプロモーション活動										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい	
									○	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

第9 G 小田原北

RC 記入者名

赤沼 洋

事業名称	ゆりかご園の生徒へのマナー等の教室開催														
実施予定日	2026-2027年度を通じて2回ほどの実施を予定														
実施場所	未定														
事業概要	これまで過去2回にわたり、ゆりかご園（児童養護施設）の生徒を対象に、テーブルマナー（洋食）及びビジネスマナーの教室を開催し好評を得てきたため、今年度も同種の教室を行うもの														
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕		○			
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康			
	基本的教育と識字率向上			○	地域社会の経済発展			○	環境						
事業費用	クラブ資金			¥200,000		補助金			¥0		合計			¥200,000	
協力団体	児童養護施設ゆりかご園														
求められているニーズ	さまざまな事情により家庭による養育がむずかしい児童へ今後の社会活動・就労等に活かせるマナーやスキルを学ぶ機会を与える														
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者			5	人	その他									
	②プロジェクトの対象者			10	人										
	③														
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	さまざまな事情により家庭による養育がむずかしい児童が今後の社会活動・就労等に活かせるマナーやスキルを楽しみながら習得すること														
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	児童の今後の人生が豊かになること・地域におけるロータリークラブの認知度の向上														
実施に向けての課題	マナー等に関する適切な講師及び会場の選定														
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													はい		
												○	いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月11日

9 G 小田原城北 RC 記入者名 石崎 健太郎

事業名称	心をつなぐ！小田原・釜石ラグビー合同合宿									
実施予定日	2027年2月6日～2027年2月7日									
実施場所	小田原市城山陸上競技場									
事業概要	岩手県釜石市の小学生を小田原に招待し、小田原ラグビースクールに通う小学生との交流を図り、ラグビーの合同合宿を行う									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥478,680		補助金 ¥485,700		合計		¥964,380			
協力団体	釜石東RC		小田原市ラグビーフットボール協会		小田原ラグビースクール					
求められているニーズ	・ 青少年の健全な育成 ・ ラグビーや交流を通じて小田原と釜石の友情と親睦を深める									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		35	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	子どもたちの笑顔									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	立派な大人への成長									
実施に向けての課題	小学生が対象であり、移動距離が長く、宿泊が伴う事業でありますので事故、怪我等防止の対応が課題です									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									はい	
								●	いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年6月11日

9 G 小田原城北 RC 記入者名 石崎 健太郎

事業名称	第4回小田原城北ロータリーカップ									
実施予定日	2027年6月13日									
実施場所	小田原市城山陸上競技場									
事業概要	小学生を対象としたラグビー大会									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		○	環境				
事業費用	クラブ資金	¥300,000	補助金	¥0	合計	¥300,000				
協力団体	小田原市ラグビーフットボール協会									
求められているニーズ	・ 青少年の健全な育成 ・ 小田原市も力を入れているラグビーの普及									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	30	人	その他						
	②プロジェクトの対象者	200	人							
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	・ 子どもたちの笑顔 ・ この大会で感じたラグビーへの取り組みの変化 ・ 「グットルーザーの精神」の理解									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	子どもたちの成長									
実施に向けての課題	今後、この大会をどのように発展させて行くのが課題です									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

9 G 小田原中ロータリークラブ RC 記入者名 望月昌仁

事業名称	優良職業人表彰															
実施予定日	2027年1月															
実施場所	小田原報徳会館															
事業概要	小田原市内の優良職業人の選定と表彰															
奉仕部門	職業奉仕		☐	社会奉仕			国際奉仕			青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康				
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			☐	環境							
事業費用	クラブ資金			¥5,000			補助金			¥0			合計		¥5,000	
協力団体																
求められているニーズ																
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			45人		その他										
	②プロジェクトの対象者			1人												
	③															
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	市内報道機関に取り上げられ紹介されました															
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	多くの会員が市内優良職業人に対する興味を持つようになった															
実施に向けての課題	対象者の人数が減少傾向にある為選定を早い時期に行いより正確な情報収集をする															
													☐	はい		
													☒	いいえ		

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第9 G

足柄

RC 記入者名

近藤 亮

事業名称	水源の森 植栽地整備事業									
実施予定日	2027年3月1日～2027年4月9日									
実施場所	南足柄市狩川上流の山麓（南足柄市矢倉沢檜山2714-4地内）									
事業概要	2007年にスタートし、毎年5月に市内の水源の森へブナの木植栽しているが、過去に2度に渡り地区補助金を利用して土壌改良や害獣防護柵設置を行うことにより、2年後には植栽地が一杯になってしまうため、今年度はふたたび地区補助金を利用し、新たな植栽候補地に土壌改良と害獣防護柵設置を行うものである。									
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	☐		
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境	☐
事業費用	クラブ資金 ¥730,000			補助金 ¥500,000			合計 ¥1,230,000			
協力団体	南足柄市教育委員会			南足柄市内各中学校			株式会社アグサ			
求められているニーズ	地元の水源を守り同時に地域の次世代を担う青少年たちに、自ら汗を流し植栽を行うことで自然資源の大切さをしっかり認識してもらう。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			10	人	その他				
	②プロジェクトの対象者			5	人					
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	次世代を担う青少年たちに、自然の大切さを認識してもらう機会を、新たな植栽地を設けることで継続できる。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	上述と同様だが、2年度以降も継続して次世代を担う青少年たちに、自然の大切さを認識してもらう機会を長期的に行っていく。									
実施に向けての課題	ロータリアンが、地区補助金を利用する奉仕活動に積極的に関わりを持つようにするには如何にしたら良いのか。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										はい
									☐	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第9 G

足柄

RC 記入者名

近藤 亮

事業名称	青少年自然体験プログラム「水源の森を訪ねて」										
実施予定日	2027年5月29日（土）										
実施場所	南足柄市狩川上流の山麓（南足柄市矢倉沢檜山2714-4地内）										
事業概要	2007年からの継続事業であり、市内の水源にブナの木をロータリアンと市内中学生で植栽を行い、植栽作業の終了後に近隣にあるBBQ場で昼食をとり交流を深めている。										
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	☐			
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生		
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境	☐	
事業費用	クラブ資金		¥510,000		補助金		¥0		合計 ¥510,000		
協力団体	南足柄市教育委員会		南足柄市内各中学校		株式会社アグサ						
求められているニーズ	地元の水源を守り同時に地域の次世代を担う青少年たちに、自ら汗を流し植栽を行うことで自然資源の大切さをしっかり認識してもらう。										
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		20人		その他						
	②プロジェクトの対象者		5人								
	③										
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	次世代を担う青少年たちに、地元にある水源から湧き出る水が、遠く横浜地区の水道水となっていること、SDGs13（気候変動に具体的な対策を）植栽したブナが成長し大気中の二酸化炭素を吸収し、酸素に変え大気中に放出することで地球温暖化防止となることを知ってもらえる。										
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	奉仕事業を通じて、人が生きて行くために水源の森保全が必要であること、自分の生まれた場所にある山が蓄えた水が、自分の住む場所の飲み水だけでなく、横浜地区に住む方の飲料水となっていることを覚えていていただき、郷土の誇りを持ち続けていただきたい。										
実施に向けての課題	事業実施日が2年間続けて雨天であったため、屋外事業であり安全を考慮して中止としている。										
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？										☐	はい
										☐	いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月15日

第9 G

足柄

RC 記入者名

近藤 亮

事業名称	地域の小学校への図書寄贈									
実施予定日	2027年6月18日（金）									
実施場所	例会場（モダン湯治おんり〜ゆ〜）									
事業概要	公的な図書費予算は年々縮小する傾向にあることから、学校にとっては限られた図書購入予算をクラブが寄付することにより、子どもが手にする図書の選択肢を広げる事業である。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		○	地域社会の経済発展		環境				
事業費用	クラブ資金 ￥115,000		補助金 ￥0		合 計		￥115,000			
協力団体										
求められているニーズ	学校図書館を活用した読書活動にて、子どもたちの文章を読み解く力や、思考・判断・表現力を養う最適な手段であるが、子どもが手に取る書籍を増やすことで更なる促進が図れる。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		31	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		2	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	小学校への図書寄贈を行うことで、子どもの読解力や論理的思考力の向上、多様な価値観を育む心の教育に寄与できる。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	重点分野に於ける「基本的教育と識字率向上」に、我がクラブが図書寄贈を継続し続けることで、読解力と表現力の向上、情緒の育成と視野の拡大となる。									
実施に向けての課題	図書寄贈の原資となるクラブ予算を保持し続けるために、会員の維持ならびに増強が必要となる。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									○	はい
										いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月8日

第10G 相模原南

RC 記入者名

大西孝幸

事業名称	境川クリーンアップ作戦									
実施予定日	令和8年9月13日									
実施場所	相模原市南区上鶴本町2丁目12番 しももりせせらぎ公園付近（幸延ミ									
事業概要	境川クリーンアップ作戦は、スタート当初は実際に川を綺麗にする清掃活動が強い面もありましたが「お掃除で始める仲間づくり」を主な理念とし、今年で26回目を迎えるプロジェクトです。相模原南ロータリークラブの会員は、現在の例会会場へ行くため、この境川を超えることも多く、親しみやすい川でもあるため、その川を綺麗にする運動を通じて、地域への貢献と公共イメージ向上を図ることを目的としつつも、理念である「お掃除で始める仲間づくり」を通して会員同士の友好関係を築くことも目的とした事業です。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	☐	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境		☐			
事業費用	クラブ資金 ￥0		補助金 ￥0		合 計		￥0			
協力団体	境川クリーンアップ作戦実行委員会									
求められているニーズ	少しでも多方面の団体やその会員が多く参加することで、その奉仕活動自体が目目されるとともに、同じ市内の別のロータリークラブにも参加した事実やその声が届き、別の奉仕活動団体とロータリークラブとの相乗効果が期待されます。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量)	①ロータリアン参加者	10	人	その他						
	②プロジェクトの対象者		人							
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	過去には、この境川クリーンアップ作戦に、当相模原南ロータリークラブが参加していた経験もあったとのことで、会員の皆様には、近隣の別の奉仕活動などの存在や、色々な奉仕活動の形をもう一度知っていただき、少しでも興味をもっていただくことを目標・成果とします。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好まし	当相模原南ロータリークラブの毎年の事業として存続していただくことと、近隣の別の奉仕活動などにも目を向け、ロータリークラブの事業でなくとも積極的に参加又は参画していただくこと、もし更に発展できるのであれば、新たな奉仕活動事業を生み出せる人材となっていただけると非常に好ましいと考えます。									
実施に向けての課題	この時期は、他の事業と重なっていたり、イベントが多い時期でもあるため、多くの参加者が見込めないことが課題であると同時に、少しでも委員会メンバーに役割をもって望んでいただければと考えております。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								☒	はい	
								☐	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月8日

第10G 相模原南

RC 記入者名

大西孝幸

事業名称	相模大野駅周辺ごみゼロ運動									
実施予定日	未定									
実施場所	相模大野駅周辺									
事業概要	元々は、5月30日（530ゴミゼロ）とちなんだ全国的に広がった運動です。私たち相模南ロータリークラブは相模大野駅周辺に住んでいる方も多く、一番利用する駅でもあり、その駅周辺のごみを減らす運動を目的に地域への貢献と公共イメージ向上を図ることを目的とした事業です。また、近隣ロータリークラブに声がけをし、奉仕活動を通して友好関係を築いていくことも目的としています。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境		○			
事業費用	クラブ資金	¥0	補助金	¥0	合計		¥0			
協力団体										
求められているニーズ	町を綺麗にすること自体もさることながら、ごみ拾い運動を団体として行っている姿を一般市民の方々にも目にさせていただくことで、少しでも治安の向上につながります。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	20	人	その他						
	②プロジェクトの対象者		人							
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	一番近くの最寄り駅である町を、基本となるごみ拾いで綺麗にするにより、奉仕活動のすばらしさ、ロータリー活動の意義を再認識していただくことを目標・成果とします。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい)	当相模原南ロータリークラブの毎年の事業として存続していただくことと、ロータリークラブの事業でなくとも、一人でもできるゴミ拾いを自分の住まい周辺でも自然と行えるような会員になっていただけると非常に好ましいと考えます。									
実施に向けての課題	定期的に行われることが望ましいと思われる中、他の事業も多いため、年に1回の開催となってしまう点です。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月8

第10 G 相模原南

RC 記入者名

中山智晃

事業名称	出前授業									
実施予定日	未定									
実施場所	相模女子大学高等部									
事業概要	高校生を対象に、土業をはじめとする様々な職業の専門家（ロータリアン）が講師となり、社会に出る前に知っておきたい知識や、トラブルを未然に防ぐための実践的なリテラシーを学ぶ参加型の出前授業を実施する。授業内容は、AI・SNSの適切な活用方法に加え、契約や消費者トラブル、労働問題、税金、健康管理など、各分野の専門家が実例を交えながら解説し、生徒が自ら考え、判断し、行動する力を養うことを目的とする。									
奉仕部門	職業奉仕	○	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境			
事業費用	クラブ資金 ¥30,000		補助金				合計 ¥30,000			
協力団体	相模女子大学高等部									
求められているニーズ	・AI・SNS時代に必要な情報リテラシーの向上・契約や消費者トラブルを未然に防ぐ知識の習得・アルバイトや就職時に必要な労働法・社会保険の基礎知識・税金やお金に関する基本的な知識・健康管理や地域社会で生活するための基礎知識・多様な職業への理解とキャリア形成支援									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		15	人	その他 相模女子大学高等部(対象者：高校1年生) 相模原南 ロータリークラブ(講師)					
	②プロジェクトの対象者		不明	人						
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	・AIやSNSを正しく活用できる判断力を身につける。・契約、アルバイト、ネット取引など身近なトラブルを回避する知識を身につける。・様々な職業への理解を深め、自身の進路を主体的に考えるきっかけとする。・社会のルールや責任を理解し、自ら考えて行動する姿勢を育む。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	地域の専門職と学校との継続的な連携を通じ、高校生が社会人として必要な基礎知識や判断力を身につけることで、将来的なトラブルの予防と地域社会に貢献できる人材の育成につなげる。									
実施に向けての課題	・学校との日程調整・各専門職講師との調整・授業内容の継続的な改善・継続実施のための運営体制づくり									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									●	はい
										いいえ

ご協力ありがとうございました。

2026-27 奉仕事業推進委員会

第10G　相模原南

RC　記入者名　伊藤悠貴

事業名称	収穫・バーベキュー体験ツアー									
実施予定日	令和8年9月27日　10:00～15:00									
実施場所	モナの丘									
事業概要	地元の子ども食堂「てらこや食堂ラッキーズ」に通う子どもたち12名とその支援者22名を招いて、モナの丘にて収穫体験とバーベキュー体験を行う。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金　¥270,000			補助金　　¥0			合　計　　¥270,000			
協力団体										
求められているニーズ	子ども食堂に通う地元の子どもたちに学校生活以外での体験学習の機会を確保し、視野を拡げて、伸びやかな成長を支援すること。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量)	①ロータリアン参加者	16	人	その他						
	②プロジェクトの対象者	34	人							
	③									
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	農場での収穫体験、栄養指導を通じて、食への関心と感謝の気持ちを引き出し、土の感触や季節の移ろいを感じることで五感を刺激するとともに、人間もまた自然の一部であることを再認識すること。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい)	自然との一体感を得ることで、孤立感を和らげ、情緒を安定させ、これを基盤として日常生活の充実、健全な育成を促進すること。									
実施に向けての課題	初めての企画であり、対象が子どもであるため、収穫体験、バーベキュー体験を充実、かつ安全に実施するために事前準備を念入りに行うこと。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月8日

第10G 相模原南

RC 記入者名

伊藤悠貴

事業名称	幼児サッカー教室									
実施予定日	2026年11月									
実施場所	相模原ギオンスタジアム									
事業概要	相模原市内の幼児を対象とした、SC相模原所属サッカー選手によるサッカー教室の実施									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥100,000		補助金 ¥0		合 計		¥100,000			
協力団体	SC相模原									
求められているニーズ	幼児にサッカー選手からサッカーの指導を受けるという機会を付与すること。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者	10	人	その他						
	②プロジェクトの対象者	50	人							
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	に競技人口世界最多のスポーツであるサッカーに関心、親しみを持たせる									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい)	幼児期に、年齢や国籍、性別に関わらず楽しめるサッカーに親しむことで、サッカーを通じて世界への関心を開き、同時に地元のサッカーチームに対する親しみを育み、地元への愛着を形成する一助とすること									
実施に向けての課題	幼児を対象とする事業なので、保護者も含めて安全安心に実施できるよう事前準備を確認して行いたい									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

第10 G 相模原中

RC 記入者名

取住 悦子

事業名称	相模原市学童野球ジュニア大会 相模原中ロータリー杯									
実施予定日	2026年7月4日～7月12日（雨天延期あり）									
実施場所	市内野球場									
事業概要	継続事業。相模原市内の学童野球チームの5年生以下の選手が参加するトーナメント戦を協賛する。翌年度に6年生までの本大会に臨む選手に試合を経験する機会を与える。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境	
事業費用	クラブ資金 ¥100,000			補助金 ¥0			合計 ¥100,000			
協力団体	相模原市学童野球協会									
求められているニーズ	大会への協賛及び支援。ひばり球場で行う開会式に参加し、協賛団体として挨拶、優勝旗及び優勝杯の返還、始球式を行う。また、閉会式に参加し、閉会の挨拶、優勝旗及び優勝杯の授与を行う。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10	人	その他 野球チームの指導者、選手の父兄など					
	②プロジェクトの対象者		150	人						
	③									
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	①選手の能力・技術及びモチベーションの向上 模原市内のスポーツ振興 ②相									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	①青少年がチームスポーツを通じて努力することや仲間と協力することの大切さ、マナーなどを習得することを期待する。 ②地域団体と連携しての相模原市内のスポーツ振興。 ③相模原中ロータリークラブの知名度向上。									
実施に向けての課題	特になし									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

第10 G 相模原中

RC 記入者名

取住 悦子

事業名称	相模原中ロータリークラブ ジュニア少年野球教室									
実施予定日	2026年12月6日(日)予定									
実施場所	サーティーフォー相模原球場									
事業概要	翌年度7月の学童野球ジュニア大会に出場する野球チームの小学1～4年生を対象に、現役の大学野球の選手による指導の機会を設け、投打にわたりアドバイスを受け大会に備えるモチベーションとする。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥64,600		補助金 ¥243,400		合計		¥308,000			
協力団体	相模原市学童野球協会		横浜国立大学硬式野球部							
求められているニーズ	①事業の協賛及び支援 ②協会・講師間の調整、当日の準備や後片付け、教室の補助や支援等 *会場の確保、児童の募集は協会が行う									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		15～	人	その他					
	②プロジェクトの対象者		80～	人	野球チームの指導者、関係者 30名～ 選手の父兄 60名～					
	③									
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	①現役の大学野球選手からの直接指導を受けることにより、選手の能力・技術及びモチベーションの向上。 ②他チームとの合同練習による交流の機会。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	①当クラブの継続事業である学童野球ジュニア大会への参加選手の増加。 ②相模原市内のスポーツ振興。 ③会員参加率の高い事業であり、奉仕事業への関心と活動意欲の向上。									
実施に向けての課題	事業実施は4回目で協会からも事業継続を要望されているが、補助金がないと、他の奉仕事業との兼ね合いや予算の関係で実施が難しいことがある									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

第10 G 相模原中

RC 記入者名

取住 悦子

事業名称	空飛ぶシューズプロジェクト									
実施予定日	2027年3月～5月頃									
実施場所										
事業概要	継続事業。 光明学園相模原高等学校 I A C が卒業生の学校指定の上履き（運動靴タイプのもの）を 寄付してもらい、集めた靴を当クラブと一緒に仕分け・梱包して、フィリピンの貧困地 域に配布する事業。輸送は当クラブが担当し、フィリピンの受入れ・配布はマカティ・ ポブラシオン R C が行っている。									
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕	○	青少年奉仕	○		
重点分野	平和構築と紛争予防		疾病予防と治療		水と衛生		母子と健康			
	基本的教育と識字率向上		地域社会の経済発展		環境					
事業費用	クラブ資金 ¥50,000		補助金 ¥0		合 計		¥50,000			
協力団体	光明学園IAC		マカティ・ポブラシオンRC(フィリピン)							
求められているニーズ	フィリピンの貧困地域では主にサンダルを履いていて、怪我や感染のリスクがある場合もあるが、運動靴などを買えない人々もいる。フィリピンのクラブからも要望されている。									
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者		10～	人	その他 毎年靴は50～100足位を送っている 今年度の目標は50～60足(送付分として)					
	②プロジェクトの対象者		50～	人						
	③インターアクター		10	人						
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	①インターアクトクラブの奉仕へのモチベーションアップーフィリピンのクラブから感謝状などをもらっている。 ②フィリピンの貧困地域の人々の生活の向上。 ③フィリピンの協力クラブとの交流の継続。									
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	①インターアクトクラブと連携した恒例奉仕事業とすることで、会員及びインターアクターの国際奉仕への意欲と理解を高める。 ②フィリピンのクラブとの協力関係を維持し、共同の国際奉仕活動を企画・実施する。									
実施に向けての課題	I A C は意欲的だが、毎年フィリピンに靴を持ち運ぶのが難しい。輸送業者に依頼するときもあるが、予算と手間はかかる。毎年会長の判断に委ねている。									
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？								●	はい	
									いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

第10 G 相模原西

RC 記入者名

本間健士

事業名称	東林間サマーわぁ！ニバル奉仕事業													
実施予定日	2026年8月1日・2日													
実施場所	小田急線東林間駅付近													
事業概要	地域最大級の祭り「東林間サマーわぁ！ニバル」に模擬店を出店し、「END POLIO NOWキャンペーン」としてポリオ根絶募金活動（募金者へのヨーヨーや駄菓子配布）と飲料販売を実施する。インターアクトクラブ等と協働し、来場者へ活動をアピールするとともに、会員の親睦とクラブの魅力向上を図る。													
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕		○		
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療			○	水と衛生			母子と健康		
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展				環境					
事業費用	クラブ資金			¥200,000			補助金			合計			¥200,000	
協力団体	麻溝台高校IAC													
求められているニーズ	ポリオ根絶に向けた継続的な募金支援と、地域最大級のお祭りを通じたロータリー活動の認知度向上および青少年育成													
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			40	人	その他								
	②プロジェクトの対象者			200	人									
	③													
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	ポリオ募金を通じ、お祭りのついでに偶然募金してくれた来場者や子どもたちに、ポリオ根絶活動やロータリーの存在を知るきっかけを提供し、世界や社会の課題に少しでも目を向けてもらうこと。また、インターアクト生が社会貢献への主体性を深め、会員同士が結束力を高めてクラブ活動へ参画すること。													
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	募金によってポリオ根絶の一助となり、地域社会におけるロータリーの認知および信頼関係を定着させる。また、協働したインターアクト生がこの体験を糧に、将来の頼もしい社会の担い手へと自律的に成長し、地域に「支え合いと協働の文化」が長期的に根づくこと。													
実施に向けての課題	・お祭りの混雑と猛暑のなかでの参加者の安全対策と、模擬店出店者向けのルールの周知と順守が必須。 ・毎回、会員の事業所や備品を借りて出店するので、一部会員の負担となっている。													
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？												●	はい	
													いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

第10 G 相模原東RC

RC 記入者名

山田啓子

事業名称	女性活躍推進フェスタ（仮）												
実施予定日	4/4(日)												
実施場所	ユニコムプラザさがみはら												
事業概要	「女性の経済的自立支援プロジェクト」 ママには「自立への一歩」を。 企業には「女性が働き続けられる職場づくり」を。 地域には「支え合う仕組み」を。 職業体験や、自立相談、トークショーなどを行い、問題提起とその解決策を提供して女性の自立を応援していく												
奉仕部門	職業奉仕	☐	社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			☐	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥55,841			補助金 ¥188,250			合 計			¥244,091			
協力団体	CoCoBatonNetwork												
求められているニーズ	自分で稼いだお金で自由を得たい 貧困世帯からの脱却をして、ラクに生活が出来るようになりたい												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			13	人	その他							
	②プロジェクトの対象者			50	人								
	③												
目標としている成果 (対象者の態度や行動の変容)	体験を通して、新しい知識を持って帰ってもらったり、仕事の選択肢を増やしてもらう。 自立に向けて専門職やロータリアンとのつながりを持ち、まず気軽に相談できる第一窓口を作る												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	子育てと仕事が無理なく両立でき、子ども食堂などに頼らなくても生活できる家庭を参加者のなかから10%は出せるとよい												
実施に向けての課題	スタッフ確保、ロータリアンのブース内容の決定												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											☒	はい	
											☐	いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

第10 G 相模原東RC

RC 記入者名 中村礼二

事業名称	津久井三ヶ木地区のホタル里山保存活動											
実施予定日	2027年5月23日（日）											
実施場所	相模原市緑区三ヶ木											
事業概要	ホタルの生育を整備するために組織された三ヶ木ホタル保存会への準備活動（主に草刈りをおこなう）											
奉仕部門	職業奉仕		社会奉仕	○	国際奉仕		青少年奉仕					
重点分野	平和構築と紛争予防			疾病予防と治療			水と衛生			母子と健康		
	基本的教育と識字率向上			地域社会の経済発展			環境		○			
事業費用	クラブ資金		¥0		補助金		¥0		合計			¥0
協力団体	三ヶ木ホタル保存会											
求められているニーズ	ホタルの生育環境を整備するために組織された三ヶ木ホタル保存会は結成から10年以上が経過しており高齢化が進んでいるため、人的助力を求めている。											
目標としている結果 （人の数・提供物の量など）	①ロータリアン参加者		5		人		その他					
	②プロジェクトの対象者		0		人							
	③											
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	里山整備によって生息するホタルの自然増を達成することで、環境に優しいホタルの町として津久井地域の認知を広め、ひいてはそれを側面支援するロータリーの存在を知ってもらう。											
目標としているインパクト （活動から生じる長期的で好ましい変化）	これまではクラブの参加者不足から裏方である里山整備の手伝いのみとなっているが、6月第1週土曜日に同地で開催されるホタル祭りへの出店などクラブとして参加できれば、1000名規模の地域住民にロータリーの存在を知ってもらうことができる。											
実施に向けての課題	資金不足。参加者不足。											
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？									●	はい		
										いいえ		

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月14日

第10 G 相模原柴胡 RC 記入者名 松浦 教郎

事業名称	七五三・はたち・卒業袴支援撮影会															
実施予定日	2026年8月7日(金)															
実施場所	相模原市緑区合同庁舎4階集団指導室															
事業概要	このプロジェクトは、ひとり親・非課税世帯の親子および児童養護施設の子供たちを対象に、七五三や成人のお祝いの写真撮影を行い、撮影した写真をアルバムにまとめてプリントしてプレゼントする活動です。 参加者は用意した衣装の中からお子様に着物を選んでいただき、メイキャップを施して撮影を行います。															
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕						
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療				水と衛生			母子と健康		○		
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境							
事業費用	クラブ資金			¥100,000			補助金			¥0			合計		¥100,000	
協力団体	着物de文化フォト未来事業															
求められているニーズ	どんな家庭環境の子どもでも、人生の節目を祝われ、思い出として残せる機会がほしいのではないのでしょうか。また、子どもの成長を家庭だけに任せるのではなく、地域みんなで、支える仕組みが求められていると思います。															
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			5人		saga										
	②プロジェクトの対象者			50組												
	③															
目標としている成果(対象者の態度や行動の変容)	参加者たちにとって、特別な瞬間を捉えた写真アルバムが制作され、永く愛される思い出となります。 事業を通じて、親子の絆や子供たちの成長を祝福し、地域社会の結束を深めることが期待されます。															
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	・ 撮影体験を提供することで、子供の自己肯定感を育む。 ・ 写真は一瞬ではなく家族に一生残る思い出を届けることができる。 ・ 地域全体でこどもの成長を支える文化(着物体験など)をつくる。 ・ 地域企業や団体が社会貢献に参加できる。 以上のことをふまえて、家庭環境に関係なく、すべての子どもが人生の節目を笑顔で迎えられる地域社会をつくるのが、目指しているインパクトと考えます。															
実施に向けての課題	・ 財源の確保(継続するためには協賛企業や寄付、助成金の確保が望ましい) ・ 着物や備品の維持・管理 ・ 対象者への周知 ・ ボランティア、スタッフ人数確保															
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？													●	はい		
														いいえ		

2026-2027年度 クラブ実施予定奉仕事業に関するアンケート

記入日 2026年7月13日

10 G 相模原かめりあ

RC 記入者名

最所 義一

事業名称	さがみおおのハロウィンフェスティバル2026												
実施予定日	2026年10月												
実施場所	相模大野中央公園												
事業概要	「さがみおおのハロウィンフェスティバル2026」にクラブとして出店し、ロータリークラブの広報活動、ポリオ募金活動を行うとともに、地域の子どもの思い出となるような活動を行う。												
奉仕部門	職業奉仕			社会奉仕		○	国際奉仕			青少年奉仕			
重点分野	平和構築と紛争予防				疾病予防と治療			○	水と衛生			母子と健康	
	基本的教育と識字率向上				地域社会の経済発展			○	環境				
事業費用	クラブ資金 ¥250,000			補助金			合計			¥250,000			
協力団体													
求められているニーズ	地域活動への積極的貢献と地域の子どもの思い出作りへの貢献												
目標としている結果 (人の数・提供物の量など)	①ロータリアン参加者			27	人	その他							
	②プロジェクトの対象者				人								
	③												
目標としている成果（対象者の態度や行動の変容）	自らが地域活動に参加することで、地域社会の一員であることを再認識する。 世代を超えた人々との交流を通じ、様々な価値観を学び、時代に即した行動を行う。												
目標としているインパクト (活動から生じる長期的で好ましい変化)	ジェネレーションギャップからの脱却。 柔軟な発想で新規事業に挑む。 新たな挑戦を行う。												
実施に向けての課題	子どもが楽しむことができるイベントとなるよう催し物の内容についての検討を行う。												
◎このプロジェクトを2780地区内で広げてさらに大規模に行いたいと思いますか？											●	はい	
												いいえ	

ご協力ありがとうございました。

2026 - 27 奉仕事業推進委員会